

Estate 看]の保有者.

**Life Tenure** 「Tenure (of Office)」を看よ.

**Life-estate** =Estate for Life 「Freehold Estate」を看よ.

**Ligan** 暴風又は沈没に際し、船舶より他目発見の目的を以て浮標を付けて海中に投入せられたる貨物。「Wreck」参照.

**Light** (1) 屋内に光線を引く窓口.  
(2) 一定の窓口より光線を享有する採光権.

**Limitation (of Estates)** (1) Estate [看]の存続期間を定むること、又は存続期間を定めて他人に之を附與すること。(2) 土地譲渡證書又は遺言書に於ける Estate [看]の存続期間を定むる文句。「Words of Limitation」参照.

**Limitation of Actions** 出訴期限 「Statutes of Limitation」参照.

**Limitation of Liability** 責任限定. 有限責任. 特に運送貨物・旅客等に関する船舶所有者の損害賠償責任の制限を謂ふ. (Merchant Shipping Act, 1894, s. 502)

**Limitation, Statutes of** 「Statutes of Limitation」を看よ.

**Limited : Ltd.** 組員・社員又は株主が有限責任なることを示す語にして有限責任組合・有限責任會社の名稱の末尾に附するを要するものなり.

**Limited Administration** 管理の時期又は管理の事項に一定の制限を附し

たる遺産管理. 例之、遺言執行者が未成年なる場合に暫定的になさしむる遺産管理の如し.

**Limited Company** 有限責任會社. 尙「Company」中の其項を看よ.

**Limited Execution** 時期・場所・執行事項に一定の制限を附したる遺言執行.

**Limited Liability** 有限責任.

**Limited Owner** Fee-simple [看]の権利者の如く自由なる處分權を有せざる Freehold Estate [看]の保有者を謂ふ. 例之、畢生間物權 (Estate for life) 又は限嗣物權 (Estate-tail) の保有者の如し.

**Limited Partner** 「Partner」を看よ.

**Limited Partnership** 「Partnership」を看よ.

**Limited Probate** 遺言書中の特定事項にのみ制限したる檢認. 例之、遺言附加書 (Codicil) のみの檢認の如し.

**Lincoln's Inn** 「Inns of Court」を看よ.

**Line** 血統.

**Lineal Consanguinity** 「Consanguinity」を看よ.

**Lineal Kin** 「Kin」を看よ.

**Liquidated** 定額の. 清算済みの.

**Liquidated Account** 當事者間の合意・承認・其他法の規定等によりて定められたる一定金額の額にして、證據によりて變更し得ざる額を謂ふ.

**Liquidated Damages** 「Damages」

を看よ.

**Liquidated Demand** 當事者の合意・承認其他法の規定等によりて額の決定されたる定額金銭請求權.

**Liquidation** (1) 會社の清算. 「Winding-up」参照. (2) 往時破産債權者と債務者の合意を以てなしたる債務清  
**Liquidator** 會社清算人. [算方法. Official — 強制解散に當り裁判所の任命する清算人. 「Winding-up」参照.

**Liquor Licences** 「Licence」を看よ.

**Lis** [羅] 係争事件. 訴訟.

**Lis alibi pendens** [羅] 他の裁判所に繫屬する事件.

**Lis mota** [羅] 訴訟提起時. 係争開始時. 訴訟提起又は係争開始前(後)を Ante (Post) litem motam と云ふ.

**Lis pendens** [羅] = Pending suit. 裁判所に繫屬中の訴訟又は其の他手續. 土地に関する訴訟並に破産手續は公示の爲め繫屬事件登録簿 (Register of Pending Action) に登録することを得. (Land Charges Act, 1925, s. 2)

**Literary Property** 文書の著作權. 通常は議會制定法が著作の獎勵と著作權の保護の爲めに認むる所謂排他的著作權 (Copyright) と異なり普通法上の著作物の利用權を意味す.

**Literary Work** 文書(地圖・圖案・目錄表・編纂物を含む). 著作物の一種なり. (Copyright Act, 1911, s. 35)

**Littleton, Thomas** 「Thomas Lit-

tleton」を看よ.

**Live and Dead Stock** 戸外にある家畜及び動産全部を意味する語なり.

**Liverpool Court of Passage** 「Court of Passage」を看よ.

**Livery** 往時成年に達したる直臣の家督相續人が、後見人 (Guardian) たる國王より相續地の占有を得る爲め、土地の半年分の収益に相當する金額を支拂ひて下附を受けたる占有返還令狀の名稱.

**Livery of Seisin** 占有移轉. 封建時代の土地占有移轉の方式にして、土地に関する現有の Freehold Estate [看]の移轉には必ず遵守することを要したるものなり. 「Lie in Grant」参照. 下記の二あり.

(1) **Livery in Deed** 兩當事者が目的地に立入り、其地上にて讓渡者が鍵・小枝等を全權利の表章として相手方に渡し、占有移轉をなすことを宣言する方法.

(2) **Livery in law** 現實に土地に立入らずして兩當事者が土地を望見し得る場所に於て上記 (1) と同様の引渡をなす方法.

**Lloyd's** ロイズ海上保險組合. 保險業者・保險仲介者・船舶所有者・銀行業者等が海上保險の經營と海上運送・貨物・運賃等に関する相互の利益の保護並に海上運送に関する智識の交換・蒐集等を目的として、1811年倫敦に設立したる海上保險組合を謂ふ. Lloyd's Act

(1871)によりて法人となり現在に及ぶ。

**Lloyd's Bonds** T. H. Lloyd 氏によりて考案せられたる會社の債務承認證書にして、會社が名宛人に對し定額の債務あることを承認し、其債務並に利息を期日に支拂ふことを約束する證書なり。鐵道會社の如く議會制定法によりて借入金に一定の制限を附せられたる會社に對し制限以上の金銭融通をなさしめんが爲めに案出せられたるものにして、眞實に既存する債務を承認したるものに非ざれば無効なり。「Account Stated」參照。

**Lloyd's Lists** ロイツ商船日報。ロイツ海上保險組合が発行する商船日報。世界中の各港に於ける船舶の發着・事故其他海運界の状況を掲載せるものを謂ふ。

**Lloyd's Policy** ロイツ海上保險證券。英國の保險業者間に普通に用ひらるゝ保險證券の型にして、往時ロイツ保險組合にて使用せられしものが次第に一般に用ひらるゝと共に、1795年並に1867年の議會制定法によりて公認せられ、内容も亦發達整備して今日に至りたるものなり。

**Load-line** Merchant Shipping Act (1894) に基き船腹に記載すべき満載吃水線。

**Loan Society** 金融組合。Loan Societies Act (1840) に基き勤勞階級に對する金融を目的として設立せられたる組合を謂ふ。

**Local Actions** 訴訟原因の發生した

る地方の裁判所のみが管轄を有する訴訟。例之、土地關係事件の如し。

**Local (Special) Acts** 「Act of Parliament」を看よ。

**Local Allegiance** 「Allegiance」を看よ。

**Local Authority** 地方官廳。

**Local Courts** 管轄が特定地方に發生したる特別事項に限定せられたる裁判所。例之、Borough Court; County Court の如きものを謂ふ。

**Local Custom** 「Custom」を看よ。

**Local Government** 地方行政。地方行政は區・町・市・州等の政廳之を行ふ。

**Local Government Board** 公共の保健・衛生・救濟事業・地方行政等の監督廳として1871年に設立せられたる官廳。1919年以後は保健省其事務を管掌す。「項を看よ。」

**Locum tenens** [羅] = Deputy. 其

**Locus in quo** [羅] = The place where. 或事物が存在し又は或事項の行はれたる場所を示す語。

**Locus regit actum** [羅] = The place governs the act. 場所は行爲を支配するの義にして、行爲地の法律に隨つてなしたる法律行爲の方式は、何れの國に於ても之を有效と認むる國際私法上の慣習を謂ふ。

**Locus sigilli: L. S.** [羅] = The place of the seal. 捺印すべき箇所。

**Locus standi** [羅] 裁判所に提訴又

はその他の手續を爲す資格。起立する場所の義なり。

**Lodger** 間借人。特に家主が一般的支配權を留保する家屋内の一室を間借りして占有する者を謂ふ。

**Log: Log-book** 航海日誌。

**London Gazette** 「Gazette」を看よ。

**London, The City of** 倫敦市。主として舊城壁内に位する古來の倫敦市を謂ふ。夙に勅許狀によりて法人格を附せられ種々の行政・司法上の特權を享有す。Municipal Corporation Act (1835) は倫敦を適用區域より除外せしも、Metropolis Management Act (1855) は市の行政權の一部を Metropolitan Board of Works (現在の倫敦州會) に移管せり。市長(Lord Mayor)及び二十六人の市高級役員(Alderman)が主として市の行政・司法を司り、警察委員(Commissioner)を總監とする別個の警察制度を有す。

**Long Parliament** (1) 1640年にチャールス一世(1625-1649)によりて召集せられたるまゝ、1653年クロムウェルによりて解散せしめらるゝ迄繼續したる長期議會。(2) 1661年に召集せられ1678年迄繼續したる長期議會。これを特にチャールス二世の長期議會(— of Charles II)と稱す。

**Long Vacation** 八月十三日より十月二十三日に至る裁判所の長期閉廷。「Vacation」參照。

**Lopwood** 往時莊園(Manor)の住者が

莊園内の荒地上の立木の枝を薪木として伐採するを得たる權利。

**Lord** (1) 封建時代に於て臣下(Tenant)に土地を封與したる者の稱。國王・領主等之に屬す。「Lord Paramount」「Mesne Lord」參照。

(2) 英國貴族又は貴族禮遇者の稱號。特に Baron [看] の有爵者に對する稱號として用ひらる。(3) 顯職の冒頭に附する稱號。例之、大法官(Lord Chancellor)の如し。

**Lord Chamberlain** 内大臣。内閣と共に更迭し、宮内官を監督し、併せて倫敦に於ける劇場の監督を司る大官なり。

**Lord Chief Justice of England**

英蘭首席裁判所長。往時に於ては屢王座裁判所長(Lord Chief Justice of King's Bench)に對する尊稱として俗用せられたるも、Jud. Act (1873)によりて高等裁判所王座部(King's Bench Division of High Court of Justice)部長の稱號として公定せられたるものなり。王座部長は從前の王座裁判所(Court of King's Bench)・財務裁判所(Court of Exchequer)・人民訴訟裁判所(Court of Common Pleas)の三裁判所長の職を併有し大法官に次ぐ高級司法官にして總理大臣の推薦によりて親任せられ、大法官缺員の場合には高等裁判所々長となり其他大法官の事務を司るも、大法官の如く内閣の一員に非ず。職權上控訴院判事たるの外、刑事上訴裁判所(Court

of Criminal Appeal)の所長を兼任し年俸八千鎊を受く。(Jud. Act, 1873, s. 5) (Jud. Act, 1881, s. 25)

**Lord Great Chamberlain** ウェストミンスター王宮の管理・開會中の貴族院の監督等をなし、戴冠式には皇帝に陪従する職務を有する英國第六位の高官。

**Lord High Admiral** 「Admiralty Court」を看よ。

**Lord High Chancellor** 大法官。英國最高の司法官にして、國王より國璽(Great Seal)を依託せられ在任中之を捧持す。親任により樞密顧問官・上院議長を兼ね、又上告裁判所としての貴族院院長・控訴院院長・高等裁判所衡平法部長の職を司る。治安判事及び州裁判所判事の任命権を有し、王座部長を除く他の高等裁判所判事を指名(Nominate)す。同時に内閣の一員として内閣と共に更迭せられ年俸一萬鎊を受く。往時の大法官は主として僧侶中より任命せられ、王に扈從して其良心の守護者(Keeper of King's Conscience)として種々の行政上の職權を有し衡平法(Equity)の興隆に多大の寄與をなせり。現在は法學院(Inns of Court)の會員にして訟廷辯護士の經驗を有する法曹の長老より之を任命す。

**Lord High Constable** 監軍長官。ノルマン王朝に於ける高官の一人にして、軍隊を指揮しCourt of Chivalry〔看〕を主宰したる官吏を謂ふ。ヘンリー八

世(1509-1547)の時以後は常任せらるることなく、戴冠式等の大禮に際し特任さるる儀式的官職となりたり。

**Lord High Steward** 上院刑事特別議長。Impeachment〔看〕又は貴族院に於ける貴族の叛逆罪(Treason)又は重罪(Felony)の公判に際し、貴族院議員中より任命さるる暫定的議長兼裁判長の官稱。議會閉會中は勅命を以て特別議長を任命し、貴族院議員全部を招集してCourt of Lord High Stewardと稱する特別裁判所を構成せしめ、貴族に對する起訴狀(Indictment)を審理す。

**Lord Keeper (of the Great Seal)** 國璽捧持官。往時は大法官が必ず國璽を捧持管理したるを以て大法官が國璽捧持官なりしも、ヘンリー二世(1154-1189)の時より特別に國璽捧持官を任命することに變制したることあり。1862年更に大法官の兼職に復歸す。

**Lord Lieutenant** ヘンリー八世(1509-1547)時代に創設されたる兵事官にして、各州(County)に在りて國王を代表して州民を點檢し、其軍事的能力の調査・軍隊の徵發等を擔當したる官吏の稱。

**Lord Mansfield** マンスフィールド卿。1705年に生れ、1757年に王座裁判所(Court of King's Bench)の所長に任命せられたる大法曹にして、其判決により普通法に商慣習を同化せしめて英國商事法の基礎を確立したる人なり。

**Lord Mayor** 倫敦市(City of London)

長の稱號。エドワード三世(1327-1377)よりLordの稱號を賜り、行列の先頭に國王と同様の權標(Mace)を捧持せしむる特權を與へらる。

**Lord Mayor's Court** 「Mayor's Court of London」を看よ。

**Lord of a fee** Tenant in fee simple〔看〕を領臣に有する領主。

**Lord of a Manor** 莊園(Manor)の領主。

**Lord Paramount** 封建時代の最高領主たる國王。英國の土地は國王之を所有し、臣下は其或部分を國王より直接又は間接に附與されて保有するとなす封建の法理より出でし語なり。

**Lord Paravail** 中間領主(Measne Lord)中の最下級の者を謂ふ。

**Lord President of the Council** 樞密院議長。議長は國會の議員中より勅命を以て任命せらる。

**Lord Privy Seal** 玉璽尙書。往時玉璽を奉持し、特許狀其他國璽(Great Seal)を要すべき勅書に對して勅裁の玉璽(Privy Seal)を押捺し、之を大法官に廻付し、且貨幣の發行を裁可する勅書に玉璽を押捺する職務を有したる高官の稱なり。1884年以後は單に名義上の官職となりたるも、閣員と同様の禮遇を受くる高官なり。

**Lord Steward of the King's Household** 宮中の人事・會計等を司る宮内主務官の稱。現在は名義上の官職なり。

**Lord Treasurer: Lord High Treasurer: Treasurer of the Exchequer** 大藏卿。1714年以後は大藏委員會(Lords Commissioners of the Treasury)此職を行ふ。「Treasury」参照。

**Lord Warden of Cinque Ports** 「Cinque Ports」を看よ。

**Lord's Demesne** 「Demesne」を看よ。

**Lord Justices of Appeal** 接訴院通常判事の職名。大法官・王座部長・上席部長(Master of Rolls)及び檢認・離婚・海事部長を除く控訴院(Court of Appeal)の控訴專任判事のことにして五名より成る。(Jud. Act, 1877, s. 4)「Supreme Court」参照。

**Lords Marchers** 1282年ウエールスの併合に至る迄、英國王は同地方を攻取したる英國貴族に對し報酬として其占領部分の領有權を與へ、其區域内に於ける主權と同様の特權(Jura Regalia)を附與したることあり。如斯特權を與へられたる貴族を謂ふ。

**Lords of Admiralty** 海事最高委員會。「Admiralty Court」参照。

**Lords of Appeal** 上告擔任議員。當然貴族院議員たる大法官・常任上告擔任議員、及び司法高職に在り又は嘗て司法高職に在りたる貴族院議員の總稱なり。上告裁判所たる貴族院(House of Lords)は上告擔任議員中の三名以上を以て構成す。(Appellate Jurisdiction Act, 1876, ss. 5, 25)

**Lords of Appeal in Ordinary** 常任上告擔任議員. 1876年に上告事件審理の便宜の爲め創設せられたる官職にして、二年以上司法高職 (High Judicial Office) に在りし者又は十五年以上訟廷辯護士として訴訟事務に携はりし者の中より勅選せられ、終身男爵の位を有す。任期中は貴族院議員にして年俸六千鎊を受く。定數六人なり。  
(Appellate Jurisdiction Acts, 1876, 1913)

**Lords Spiritual** 貴族院の僧侶議員。「Houses of Parliament」参照。

**Lords Temporal** 貴族院の通常議員。「Houses of Parliament」参照。

**Lordship** =Seignory. 其項を看よ。

**Loss** 損害。損失。特に被保険物の損失を謂ふ。

**Partial** — 其項を看よ。

**Total** — 其項を看よ。

**Lost or not Lost** 海上保険契約締結當時に於て、保険の目的たる船舶が既に滅失し居るときは契約の無効を來すを以て、特に當事者が善意なる限り契約は航海の始めに遡りて效力を生じ、契約當時目的物が既に滅失せると

否とに關らず有效なる旨の特約を定むる海上保険證券の約款なり。

**Lottery** 富籤又は無盡類似の抽籤方法による賞金分配行爲。政府の許可ある場合の外は犯罪を構成し、主催者は輕罪 (Misdemeanour) として罰せらる。  
(Lotteries Act, 1699) (Gaming Act, 1802)

**Lucid Intervals** 精神異常者が正氣を回復し居る期間。審決精神病者の正氣回復時に作成したる財産處分捺印證書は無効なり。

**Lunatic** =Insane. 其項を看よ。

**Lunatic not so found (by Inquisition)** 「Insane」を看よ。

**Lunatic so found (by Inquisition)** 「Insane」を看よ。

**Lydford Law** =Lynch Law. 其項を看よ。

**Lying by** =Acquiescence. 其項を看よ。

**Lying in franchise** 遺棄物等の如く訴訟をなさずして直ちに所有權を取得し得るものを形容する語なり。

**Lynch Law** 何等の裁判權を有せざる私人の裁判。

## M

**M. R.** =Master of the Rolls. 其項を看よ。

**Magistrate : Justice of the Peace** 治安判事。或官職上當然兼務 (Ex-officio)

するものゝ外は大法官の奏請によつて國王より特任せられ、各受持區域 (州又は自治邑) 内の治安維持其他の事務を擔當する者を謂ふ。通常は法律の素

養を資格要件とせず且つ俸給を受けざる名譽職なり。起訴手續を経べき重大なる犯罪 (Indictable Offence) に付ては豫審 (Preliminary Enquiry) を行ひ、召喚狀・勾引狀の發行・證人供述書 (Deposition) の作成等をなすと共に、輕微なる犯罪に付ては即決裁判を行ふ。

**Stipendiary** — : Stipendiaries 有給治安判事。バーミンガム・マンチェスター・リーズ等の大都市を夫々管轄する治安判事にして、通常七年以上訟廷辯護士 (Barrister) たりし者より任命せられ一定の俸給を受くる者なり。

**Metropolitan Police** — 首都警察判事。倫敦市を管轄する有給の法律家判事を謂ふ。總數二十七人以下なり。

**Magna Charta** [羅] =The Great Charter. 大憲章。1215年6月15日國王ジョン (1199-1216) が貴族階級 (Barons) を中心としたる國民の要求に應じて裁可したる所謂勅裁狀にして、三十一章より成り、人民の自由・財産の保障・司法制度・課税の制限・度量衡の統一其他憲法上の重要事項を定めたるものなり。其後多少の修正を経且つ議會によりて屢々確認され、The Petition of Right [看] 及び Bill of Rights [看] と共に英國憲法の大根幹をなす。

**Magnum concilium** [羅] =Great Council. 其項を看よ。

**Maim** =Mayhem. 其項を看よ。

**Mainour : Manour : Meinour** 窃盜の手中を離れざる中に發見されたる

盜品。

**Mainovre** 手によりて爲されたる Trespass [看]。

**Mainpernor** 再出頭の保證を立て被拘禁者の保釋を受くる保釋保證人。單に保證をたつるのみにて、出頭日迄保釋者を拘束し又は引渡しをなす權限なき點に於て Bail [看] と異なる。

**Mainprise** (1) 被拘禁者を保釋保證人 (Mainpernor) の保證を以て保釋すること。(2) 上記の手續を執行官 (Sheriff) に命ずる往時の令狀。

**Mainswear** 宣誓に反したる。

**Maintenance** (1) 扶養。未成年者・精神異常者・妻等に生活必需品を供給することを謂ふ。(2) 上記の扶養料。(3) 離婚・別居判決を以て夫に對し支拂を命ずる妻の永久扶養料。「Alimony」参照。

**Maintenance Clause** 相繼産設定證書 (Settlement) に於ける扶養料の支拂を定むる文句。

**Maintenance of Actions** 訴訟幫助。特定民事訴訟に何等の利害關係を有せざる第三者が、貧者救助等の慈善心に依らずして金錢の提供其他の方法を以て其訴訟の原告又は被告の訴訟行爲を補助することを謂ふ。相手方に損害を發生せしめたる場合は訴訟の結果如何に不拘不法行爲を構成す。幫助者が勝訴の場合に成功謝金を受くる合意 (幫助者が係争物を讓受けたる場合をも含む) を以て爲すものを成功謝金附

訴訟幫助(Champerty)と稱し、此場合には慈善心に出でたりとの抗辯を許さず。

**Majority** (1) Minorityの對語、成年。(2) 過半数者、多数者。— of Votes 多数決。

**Maker** 約束手形の振出人。(Bills of Exchange Act, 1882, s. 88)

**Mala fides** [羅] = Bad faith. Bona fidesの對語。悪意。

**Mala in se** [羅] Mala prohibita [看]の對語。自然犯。殺人の如く夫れ自體が違法なる行爲を謂ふ。

**Mala praxis** [羅] = Bad management. 醫師が過失又は不熟練により患者を侵害すること。損害賠償義務を生ず。

**Mala prohibita** [羅] Mala in se [看]の對語。法定犯。

**Malfeasance** 違法行爲。

**Malice** (1) 害意。悪意。(2) 故意。

**Malice aforethought : Malice pre-sence** 故意。

**Malice in fact : Actual Malice : Express Malice** 害意。悪意。

**Malicious** (1) 害意に出ずる。(2) 故意による。

**Malicious Prosecution** 害意訴追。害意を以て何等合理的蓋然的理由なくして他人に對し告訴又は破産・會社解散の申立をなすこと。告訴又は手續が不成功に終り其他人に損害を生じたる時は不法行爲となる。

**Malingering** 軍人が假病を用ひて義務を免るゝこと。

**Malitia · præcogitata** [羅] = Malice aforethought. 其項を見よ。

**Malversation** 官吏・委員・受託者等の瀆職的行爲。

**Manager** (1) = Receiver. 其項を看よ。(2) 議會の兩院協議會の委員。

**Mandamus** [羅] = We Command. 職務勵行令狀。上級裁判所(通常、王座裁判所—現在は高等裁判所王座部)が國王の名に於て公私法人・其職員・官吏・下級裁判所の判事等に對し其職務事項の履行其他の行爲を命ずる令狀(Writ)を謂ふ。

**Alternative** — 選擇的勵行令狀。最も普通に用ひらるゝ勵行令狀にして或行爲をなすか又は其然らざる理由を申立つることを命ずる令狀なり。

**Peremptory** — 必行的勵行令狀。必ず命令通り履行することを要求し不勵行の理由を申立つる餘裕を與へざるものを謂ふ。

**Mandate** (1) 裁判所其他の命令・指揮・委任・委託。(2) = Mandatum. 其項を看よ。

**Mandatory** Mandate [看]を受けたる者。

**Mandatory** 強制的の。強行的の。  
— Injunction 「Injunction」を看よ。  
— Statute 「Statute」を看よ。

**Mandatum** [羅] 當事者の一方か他方より委託せられたる物に對して無償

にて或積極的な行爲をなすことを引受け、其占有の引渡を受くる契約を謂ふ。例之、運送契約の如し。

**Manifest** 船貨の種類・陸揚港其他を記載したる船長の作成にかゝる書面を謂ふ。

**Manor** 莊園。ノルマン征服の直後より英國農地制度の根幹をなしたる保有地にして、領主(Lord)が其地内に二人以上のFreeholder [看]を有したる領地を謂ふ。Barony 又は Lordship と稱せらるゝことあり。領内は園主自用地(Demesne; Lord Demesne)・入會地(Lord Waste)及び封與地に區別せられ、封與地は之をFreeholderに分與す。莊園は其附隨的權利として必ず莊園裁判所(Manor Courts)を開廷する權限を有したり。Statute of Quia Emptores (1290)以後は莊園を設定することは事實上不可能となれり。

**Manor Courts** 莊園裁判所。封建時代各莊園の領主が其附隨權の一種として封内の住民の爲めに開廷したる私有裁判所にして、Freeholder [看]を裁判官として構成したるものなり。Court Baron, Court Leet, Customary Courtの三種あり。各參照。

**Manser** = Bastard. 其項を看よ。

**Mansfield, Lord** 「Lord Mansfield」を看よ。

**Mansion (House)** (1) 莊園領主の住居。(2) 保有地内の主たる住屋。

**Manslaughter** 「Homicide」を看よ。

**Man-trap** Trespasser [看]を捕ふる爲めに設けられたる人民。夜間人家内に設くるもの以外は不法なり。

**March** 境界。

**Marches** 英蘭とウエールス及び英蘭と蘇格蘭の境界。

**Marchet : Marcheta : Merchetum** 往時領臣が其娘の婚嫁に際し領主に上納したる金銭。Fine [看]の一種なり。

**Marginal Notes** 傍註。議會制定法の傍註は法たるの效力を有せず、従つて本文の解釋を左右するの效力なし。

**Marine Adventure** 海上危険。船舶・船貨・其他動産及び是等の破損・滅失に因つて損害を蒙る一切の財産權が航海に關する事故に遭遇する危険に曝さるゝことを謂ふ。(Marine Insurance Act, 1901, s. 3)

**Maritagium** 領主が其後見する領臣の娘に婚姻を命令する權利。

**Marital Rights** (1) = Jus mariti. 其項を看よ。(2) 夫婦同居の權利。

**Maritime Court** 海事裁判所。「Admiralty Court」參照。

**Maritime Law** 海法。海事法。

**Maritime Lien** 「Lien」を看よ。

**Maritime Perils** 航海に關する事故。航海に固有なる自然事故(Perils of the Sea)のみならず火災・戰爭危険・海賊・強盜・盜賊・捕獲・拿捕・官憲の抑留・抑止・投荷等航海の結果又は航海に附隨して發生する一切の事故を謂ふ。

(Marine Insurance Act, 1906, s. 3)

**Market** 市場. 開市特權は國王の勅許又は時效によりて取得する Franchise [看]にして, 市場税の徴收權・競業的開市の禁止權を含む.

**Market Overt** (, *Doctrine of*)

「Doctrine of Market Overt」を看よ.

**Marketable Title** 「Title」を看よ.

**Markets and Fairs** = Market. 其項を看よ.

**Marksman** 無筆者. 署名不能の爲め單に自己の符號を記載して署名に代ふる者を謂ふ.

**Marquis ; Marquess** Duke [看]の次に位する英國貴族の稱號. 我侯爵に當る.

**Marriage** 婚姻. 婚姻は婚姻能力及婚姻意思ある當事者が適法なる形式即ち舉式 (Celebration) を踐むことによりてのみ成立し, 當事者未成年なるときは親權者又は後見人の同意をも成立要件とす. 上記の要件を具備せざる婚姻は無効 (void) 又は取消し得べき (voidable) ものなり. (Lord Hardwicke's Act, 1753) (Marriage Acts, 1823, 1836) 「Prohibited Degree of Relationship」 「Marriage Celebration」 參照.

**Marriage Articles** 婚姻財産設定 (Marriage Settlement) 又は其豫約書.

**Marriage-brocage** 報酬附婚姻周旋契約. 良俗に反するの故を以て無効なり.

**Marriage Celebration** 婚姻の舉

式. 婚姻は下記の儀式の一を舉行せざるときは無効なり.

(1) 宗教婚の場合.

(イ) 英蘭教會 (Church of England) の儀式に従ひ各當事者の住居地の教會に於て日曜日毎に連続的に三回の婚姻豫告 (Banns) をなすか, 然らざれば僧侶よりの許可書 (Common Licence) 或は監督戶籍吏 (Superintended Registrar of Marriage) の認可證 (Certificate) を得て, 證人二人の立會の下に一定の教會に於て宗教上の舉式をなすを要す. カンタベリー大僧正の特別婚姻許可證 (Special Licence) ある場合は舉式の場所・時間に制限なし. (ロ) 羅馬教・猶太教其他の宗教の儀式に依らんとする場合は, 監督戶籍吏の認可證 (Certificate) 又は許可書附認可證 (Certificate with Licence) を得て其指定する場所に於て舉行するを要す.

(2) 法律婚の場合.

各當事者住居地の監督戶籍吏に申立をなし, 婚姻豫告簿 (Marriage Notice Book) に其旨を記入し其謄本を三週間公告して後認可證を受け, 又は至急の場合は豫告簿記入後許可書附認可證を受けて其戶籍吏の役場に於て舉式するを要す.

**Marriage Certificate** 婚姻認可證. 「Marriage Celebration」 參照.

**Marriage Licence** 「Marriage Celebration」を看よ.

**Marriage, Registration of** 「Registration of Marriage」を看よ.

**Marriage Settlement** 「Settlement」を看よ.

**Married Woman** 妻. 有夫女. 「Husband and Wife」を看よ.

**Marshalling (of) Assets** 遺産順配の原則. 財産を夫々辨濟順位を異にする債權者又は受遺者・家督相續人等の間に配分充當する場合に, 衡平法が衡平の見地より認むる順配の原則にして, (1) 債權者 A が財産 X 及 Y に対して執行權を有し, 債權者 B は單に Y のみにつき執行權を有する如き場合には, A に先づ X に対して權利行使をなさしめ, X が債務完済に不足なる場合に限り Y に対する執行を許し, A が濫りに Y を先にして不當に B の擔保を減少せしめたる時は, 其範圍に於て B に X に対して執行權を附與すること, 及び (2) 先順位を受遺者が受くべき遺産が債務辨濟の爲め消失したる場合には, 夫々順次に後順を受遺者の受くべき遺産を之に充當することを謂ふ. 共に主として遺産管理に際して適用せらるゝ原則にして, Doctrine of Marshalling とも稱す.

**Marshalsea, Court of** 「Court of Marshalsea」を看よ.

**Martial Law** (1) 往時 Court of Constable and Marshal [Court Martial 看] の適用したる法規. (2) 戒嚴. (3) 外敵の襲來・内亂・騷擾に際し國王・官吏等が外敵を撃退し, 内亂・騷擾を鎮壓して治安を保つ爲めに權力を用ふる非常

權. 普通法上認められたるものなり. **Master** (1) 使用者. 雇主. 主人. (2) Masters of the Supreme Court の略稱. 其項を看よ.

**Master and Servant** 主人(使用人)と被用者(の法律關係). 主人と被用者の法律關係は主人が或仕事をなす爲めに他人を使用し, 其被用者は仕事の方法に關し主人の指揮監督に服する如き場合に發生す. 主人は被用者が事業執行中 (In the course of employment) 他人になしたる不法行爲に對して責任を負ふと共に, 正當の理由なくして被用者を誘惑し主人をして之を使用する事能はざらしめしたる者に対しては損害賠償を請求すること得. 「Seduction」 「Independent Contractor」 「Common Employment」 各參照.

**Master in Lunacy** 精神病者係主事. 大法官に直屬し精神異常者の後見官として其財産を管理し, 申立あるときは精神異常なるや否やを審査する職務を有す.

**Master of the Crown Office** 私人の告訴に基き刑事の Information [看] を王座裁判所 (King's Bench) に提起する職務を司る主事にして, Jud. Act (1879) 以後は Masters of the Supreme Court [看] と稱せらる.

**Master of the Mint** 造幣局長官.

**Master of the Rolls** 記録長官. 記録長官は大法官・王座部長 (Lord Chief Justice of England) の次に位する

上席判事にして、年俸六千鎊を受け勅許状・訴訟記録等の保存・訟廷外辯護士の監督等の行政事務をも司る。往時は大法官の補佐官として記録保存の長官なりしが、エドワード一世(1272-1307)時代に衡平法裁判所の判事となり大法官に次ぐ職務を有するに至れり。Jud. Act (1873, s. 5)によりて高等裁判所(High Court)の判事に列し、更に Jud. Act (1881, s. 2)によりて控訴院判事となれり。

**Masters in Chancery** 衡平法裁判所主事。往時大法官及び Master of the Rolls [看]の補佐官として、裁判所の Chambers [看]に於て司法其他に關する附屬事務を司りたる主事を謂ふ。The Court of Chancery Act (1852)によりて此職は廢止され、其事務は Chief Clerks [看]に歸し、更に 1897 年に設置せられたる Master of the Supreme Court の手に移れり。

**Masters of the Bench** = Benchers. 其項を看よ。

**Masters of the Supreme Court:**  
**Masters** 最高裁判所主事。Jud. Act (1897)によりて設置せられたる最高裁判所(Supreme Court)附屬の主事にして、夫々附屬書記を指揮し、或は判事の補助者となり又は單獨に種々の訴訟事務を管掌し、準備的・中間手續判決附帶手續・其他裁判附屬事務を審理し、決定・命令等を附與する職權を有す。各事務室(Chamber)を有し通常此中に於て諸種の取調べをなす。

**Material** 重要なる。實質的の。

— **Alteration** 文書の實質的變更。文書の趣旨を變更するを謂ふ。

— **Representation** 重要なる表示。重要事實の告知。

**Matters** 訴訟。訴訟事務。

**Matrimonial Causes** 婚姻事件。

離婚・婚姻無効・裁判上の別居・其他の夫婦關係事件を謂ふ。

**Matrons, Jury of** 「Jury of Matrons」を看よ。

**Matter of Aggravation** 「Aggravation」を看よ。

**Matters of Inducement** 準備書面に於ける緒言的主張。

**Maturity of a Bill** 手形の満期(日)。

**Maundy Thursday** Good Friday [看]の前日。

**Maxim** 法律格言。法諺。

**Maxims of Equity** 衡平法の格言的原則。下記は其重要なるものなり。

Equity is a court of conscience acting in personum 衡平法は對人的に裁判する良心の裁判所なり。

Equity will not suffer a wrong to be without a remedy 衡平法は救済を與へずして不法行爲を默認することなし。

Equity follows the law 衡平法は普通法に追隨す。

Equity looks to the intent rather than the form 衡平法は形式よりも意思に留意す。

Equity looks on that as done which on lit

to be done 衡平法はなすべきことは既になされたものと看做す。

Equity imputes an intent to fulfil an obligation 衡平法は各人に債務を履行する意思あるものと推定す。

Equitable remedies are discretionary 衡平法上の救済は裁量的なり。

Delay defeats equities 遅滞は權利を消滅せしむ。

He who comes into equity must come with clean hands 衡平法の救済を求めんとする者は自ら潔白なるを要す。

He who seeks equity must do equity 衡平法の救済を求めんとする者は自ら衡平を行ふを要す。

Where there are equal equities the law prevails 双方に同等の權利(衡平法上の)ある場合は普通法による。

Where there are equal equities the first in time prevails 同等の(衡平法上の)權利ある場合には時間的に先んじたものが優先す。

**Mayhem** 暴力を以て他人の防衛に必要なる身體の一部即ち四肢・目・前齒等を傷害すること。昔は犯罪及び特別の不法行爲を構成し、情狀によりて特別の取扱を受けられ共、現行法は一般傷害と區別せず。

**Mayor** 市長。町長。通常、都市の市會議員又は高級役員中より選出され、治安判事たるの職を併有す。

**Mayor's and City of London Court** 1921年に Mayor's Court of London と

City of London Court とを合併して新設したる裁判所。

**Mayor's Court of London** 倫敦市長裁判所。倫敦市に起りたる事件中、物的訴訟を除く普通法上並に衡平法上の民事々件を管轄したる下位記録裁判所。市長及び市高級役員が裁判をなす原則なれ共、通常 Recorder [看]が之を擔當したり。「Mayor's and City of London Court」参照。

**Measure of Damages** 損害賠償額算定標準。「Damages」参照。

**Measurement and Boundaries** 「Metes and Bounds」を看よ。

**Measures** (1) 寺院議會の決議に基き作成する寺院法案。(2) 法案。

**Mediate Possession** 「Possession」を看よ。

**Mediate Testimony** = Secondary Evidence. 「Evidence」を看よ。

**Medical Jurisprudence** 法醫學。

**Meeting of Creditors** 破産債權者集會。豫備管財命令の直後に其後の手續を決定する爲に召集さるゝものなり。

**Meeting of Shareholders** 株主集會。

**Ordinary** (又は General) — 定時總會。

**Extraordinary** (又は Special) — 臨時總會。

**Statutory** — 法定總會。制定法に基き會社が營業を開始し得るときより一ヶ月以後三ヶ月以前に必ず召集義務あ

る株主總會を謂ふ。

**Memorandum** [羅] 保險者が毀滅し易き物品の損害及び僅少なる損害に対しては責に任ぜざる旨を定むる海上保険証券の注意書。

**Memorandum in Writing** 契約證書。證書。

**Memorandum of Alteration** 特許・商標に関する一部拋棄書。

**Memorandum of Association** 基本定款。會社設立の際設立者が作成し署名することを要する證書にして、會社の名稱・本店の位置・目的及び設立者の出資額其他(株式會社なるときは)資本總額・株式數・一株の金額等の會社組織の大綱を定めたるものを謂ふ。

(Companies Act, 1929, s. 2)

**Memorial** (1) 土地に関する普通法上の物權の變動をなす捺印證書の登記申請に際し提出する證書の拔萃書。「Land Registration」参照。

(2) =Petition. 其項を看よ。

**Memory** 記憶。記憶力。意思能力。判斷能力。「Legal—」参照。

**Memory, Time of Legal** 「Time of Legal Memory」を看よ。

**Men of Straw** 藁人形。往時裁判所内を徘徊し依頼に應じて證人となり偽證をなすを稼業となしたる徒輩の稱。一名 straw-shoes とも稱せられたり。

**Mens rea** [羅] 故意。故意過失。

**Mensa et thoro** [羅] 「Divorce a mensa et thoro」を看よ。

**Mental Reservation** (1) 當事者の了解による暗黙の留保。(2) 心裡留保。

**Mercantile Agent** 「Agent」を看よ。

**Mercantile Law** =Law Merchant. 商事法。

**Mercantile Paper** 商事證券。商人間に流通し、商人間の習慣に支配さるる證券を謂ふ。手形・小切手等は其適例なり。

**Merchet** =Marchet. 其項を看よ。

**Merger** 權利の混同。

**Merit** 訴訟事件の本案。

**Meritorious Consideration** 「Consideration」を看よ。

**Mesnalty** 中間領主(Mesne Lord)の莊園。

**Mesne Lord** 中間領主。上級の領主に對しては臣下として封地を受け、其封地を更に自己の臣下に保有せしむる領主を謂ふ。

**Mesne Process** 「Process」を看よ。

**Mesne Profits** Trespasser [看] が土地不法占有中に得たる果實其他の收益。「Action of Mesne Profits」参照。

**Mesne, Writ of** 「Writ of Mesne」を看よ。

**Messuage** 家屋。(庭園・中庭・果樹園・垣・附屬家屋等を含む)。

**Metes and Bounds** =Measurement and Boundaries. 土地境界線。特に家督相續人が寡婦に Dower [看] の目的たる土地を一定の境界線によりて分筆し之を移轉する場合の境界の義に

用ふ。

**Michaelmas Sittings** 「Sittings」を看よ。

**Middle Temple** 「Inns of Court」を看よ。

**Middlesex Registry** ミヅルセックス州に在る土地に関する捺印證書・遺言書の登記所。1891年に倫敦市の土地登記所(Land Registry)に移管せらる。

**Mileage** 證人・執行官(Sheriff)・執達吏に支拂はるる旅費。

**Military Commission of Array** Assize of Arms (1181)に基き國防又は警察の爲めに子弟を徵發したる令狀。

**Military Law** 陸軍軍法。

**Military Tenure** 「Tenure」を看よ。

**Military Testament** 軍人が作成する口述遺言書。普通人の遺言書の如く嚴格なる方式を要せず。

**Militia** 1660年の兵制改革以後設置されたる義勇兵團。世界大戰前義勇守備兵團(Territorial force)に改編せられたり。尙 Territorial Army and Militia Act (1921)以後は豫備義勇兵(Army Reserve)を意味す。

**Minister** =Servant of the King. 内閣閣員たる各行政部長官。我各省大臣に相當す。

**Minister Plenipotentiaries** 特命全權公使。

**Ministerial Act** 裁判行爲及び裁量行爲を包含せずして單に上司の命令を遵行するに止まる行政・司法上の事務。

**Ministry** 政府。内閣員(Cabinet)・政務次官等總理大臣と進退を共にする政務官の總稱。

**Ministry of Agricultural and Fisheries** 1919年農務省(Board of Agriculture)の廢止と共に設立されたる農漁務省。

**Ministry of Labour** 勞働省。New Ministries and Secretaries Act (1916)に基き設置さる。

**Minor** =Infant. 其項を看よ。

**Minority** (1) 未成年。(2) Majorityの對語。多數者の決議に反對せる少數者。

**Mint** 造幣局。(Coinage Act (1870))

**Minutes** (1) 集會の議事録。(2) 兩當時者協定の上裁判所に提出する裁判の案文。

**Mirror of Justice, The** エドワード二世(1307-1327)時代に Andrew Horneなる者が編著したりと推定さるる法律の名。

**Misadventure** 適法なる行爲に因りて起る偶發事故。「Homicide」参照。

**Misappropriation** 會社取締役・代理人等が會社の資金其他の委託金を故意に不當流用すること。

**Miscarriage** (1) 非行。不法なる行爲。(2) =Abortion. 其項を看よ。(3) — of Justice 裁判が實體上失當なること。

**Mischief (of a Statute)** 或議會制定法が防遏又は救濟せんとする弊害。



**Misdemeanour** 軽罪. 叛逆罪・重罪 (Felony) 以外の犯罪 (Crime) の總稱にして、重罪よりも比較的輕微なる犯罪を謂ふ。「Felony」參照。

**Misdescription** 誤記. 特に契約書中重要事實に関する誤記を謂ふ。

**Misdirection** 陪審に對する判事の違法又は不當説示。

**Misfeasance** (1) 不法の行爲. (2) 或適法行爲の執行を不法になすこと. (3) 過失。

**Misfeasor** Misfeasance [看] をなす者。

**Misjoinder** 不適法なる訴訟の併合。Jud. Act (1875) 以後は訴訟却下の理由とならず。

— of Causes 不適法なる請求の併合。

— of Parties 不適法なる當事者を共同被告又は共同原告として併合訴訟をなすこと。

**Misnomer** 當事者名の誤記. 民事又は刑事の訴訟書類に誤記あるときは補正 (Amendment) をなすことを得。

**Misprision**

— of Treason 叛逆罪の犯罪あるを知りつゝ告發せざる罪. 普通法は之を終身刑及び所有動産沒收を以て處罰したり。

— of Felony 重罪犯あるを知りて之を隠匿し又は隠匿を幫助する罪. 普通法上輕罪となる。

**Positive** — 公金横領。

**Misrepresentation : Untrue Representation** 不實表示. 不眞實

なる事實の陳述を謂ふ。

**Wilful (Fraudulent 又は Fake)** — 惡意不實表示. 相手方が表示に信頼することを期待して或事實の表示をなすに當り、表示者が其表示の不實なるを知り又は眞實なりとの信念を有せず又は眞否に頓着せず不注意に之をなすことを謂ふ. 之により若し相手方に損害を生じたる時は Deceit [看] なる不法行爲を構成す. 表示が契約の實質的誘因をなしたる場合には表示に信頼して契約したる相手方は之を取消すことを得るも、契約に基く權利を善意有償に取得したる第三者の權利を害するを得ず。

**Innocent** — 善意不實表示. 表示が眞實なりと誠實に信じてなす不實表示なり. 善意不實表示も惡意不實表示と同様契約の取消原因となる. 但し Jud. Act (1875) 以前に於ては衡平法のみ此効果を認めたり。

**Mistake** 錯誤. 錯誤は一般に契約の成否に關係せざれ共、當事者間に契約の内容たる重要事實に関する錯誤ありて眞に合意 (Consensus) ありと認むるを得ざる場合は契約は絶對的に無効となる。

— as to the nature of obligation 契約より生ずる債務の性質に関する錯誤。

— as to the parties 當事者の同一性に関する錯誤。

— as to the subject-matter 目的物に関する錯誤。

— of Fact 事實の錯誤.

— of Law 法律の錯誤.

**Inevitable** — 相當なる根據に基き免責理由ありと誤信して不法行爲をなすこと。

**Mistrial** 失當なる裁判。

**Misuser** 權利又は利益の濫用。

**Mitigation of Damages** 賠償義務あることを争はざる被告が、其賠償減額の爲めに參酌すべき事實の主張又は立證をなすこと。

**Mitigation of Sentence** 刑事被告若くは其辯護士が、犯罪事實を争はずして酌量減刑の事由として或事實を主張又は立證すること。

**Mittimus** [羅] = We send. (1) 訴訟記録を或裁判所より他に送附せしむる令狀. (2) 司獄吏に宛てたる收監令狀。

**Mixed Actions** 「Actions」を看よ。

**Mixed Fund** = Blended Fund. 其項を看よ。

**Mixed Larceny** 「Larceny」を看よ。

**Modus : Modus decimandi** [羅] 古代よりの慣習に従ひ Tithé [看] の代りとして支拂はるゝ一定の金銭又は物。

**Moiety** (1) 半分. (2) 等分したる一部分。

**Molliter manus imposuit** [羅] = He laid hands gently on him. 毆打 (Battery) の訴に於ける被告の免責抗辯にして、被告が止むを得ずして最少限度の暴力を用ひ而も其暴力行使に

は正當の理由ありたる旨を主張するものを謂ふ。

**Money Counts** 往時の金銭債務履行請求の訴狀に於ける定型的なる請求趣旨の申立にして、Simple Contract [Contract 看] による金銭の請求の爲めに用ひられしものなり。

**Money Lenders** 質屋・共済組合・法定の銀行其他の金融法人以外の金銭貸付業者. 金銭貸付業者は登記をなすを要し裁判所の監督を受く. (Money Lenders Act, 1900, 1927).

**Money paid** (1) 他人の要求により、又は他人が法律上支拂を強制さるゝ場合、其他人の爲めに金銭を立替支拂ひたる場合に生ずる準契約を謂ふ. (2) 上記の事實に基きて金銭の立替支拂を請求する Assumpsit [看] の訴の一形式。

**Money-bill** 金銭法案. 國家の會計・租税に関する法案を謂ふ. 金銭法案なりや否やは下院議長之を認定す. 其提出權は下院にありて貴族院により否決さるゝも國王の裁可を経れば制定法となる. (Parliament Act, 1911)

**Monopoly** 或事物の賣買・製造・使用に關して國王より附與せられたる專行特權. Statute of Monopolies (1624) は發明特許權其他同法の規定する特許權以外の特權附與を違法なりと定む。

**Month** 月. 普通法上の月は太陰曆による月 (Lunar month) にして二十八日なりしも、寺院法・商事法は太陽曆を採用したり. 1850年以後の議會制定

法に於ける月は特別の規定なき限りは太陽曆による月なり。Interpretation Act (1889) 及び L.P. Act (1925) は捺印證書・契約書其他文書に於ける月は特約なき限り太陽曆による月と見做したり。

**Moot** 集會。特に Inns of Court [看] の學生が實地演習の爲めになす模擬裁判會の義に用ふ。

**Morganatic Marriage** = Left-handed Marriage. 王族又は貴族等の男子が卑賤なる婦を娶る場合に於ける婚姻の一種にして、其効果として婦は妻たるの身分を取得し其間に生れたる子は嫡出子となる點に於ては通常婚に異ならざれ共、其婦又は其子は夫の有する位階・稱號を冒し之に附屬する財産を受け又は繼承することを得ず。

**Mortgage** = Dead Pledge. 土地又は動産の賣渡擔保。往時債權者が擔保物の地代其他収益を無償にて取得したるを以て此の名稱(死質)あり。

(1) 土地の賣渡擔保。

(イ) **Legal** — 普通法上の賣渡擔保。従前は期日に債務の辨済をなすことを解除條件とし、普通法上の Fee-simple [Freehold Estate 看] を債權者に移轉することによりて設定したるも、L. P. Act (1925) は債權者に Lease [看] 又は Charge [看] を附與し、土地の占有を債權者に移すことによりて之を設定する方法に改正す。「Charge by Way of Legal Mortgage」参照。

(ロ) **Equitable** — 衡平法上の賣渡擔保。土地權利證書の寄託 (Deposit of Title Deed)・Legal Mortgage 設定の豫約・衡平法上の權利の讓渡擔保・其他によりて設定することを得る擔保を謂ふ。

(2) 動産の賣渡擔保。

有體動産の賣渡擔保は Bill of Sale [看] を以て設定し、其證書を登記することによりて之を行ふ。(Bills of Sale Acts, 1878, 1882) 「Equity of Redemption」 「Foreclosure」 「Priority」 各参照。

**Mortgage Bill** 「Bill of Sale」を看よ。

**Mortgage Debenture** 擔保附社債券。尙「Debenture」を看よ。

**Mortgage Debts** 被擔保債務。賣渡擔保によりて擔保を受くる債務なり。

**Mortgagee** 擔保を受くる債權者。擔保權者。

**Mortgagor** 擔保提供者。債務者。

**Mortmain** = Dead Hand. 永久に移轉することを得ざる土地保有の状態を謂ふ。寺院其他の法人が土地を保有するときは此状態を生じ、國家經濟上有害なりしを以て、議會制定法(Statute of Mortmain) は法人に對する土地の附與を絶対に無効としたることあれ共、Mortmain and Charitable Uses Act (1735) は之を緩和し、更に 1888 年以後は一定條件の下に有效となせり。

**Motion** 申請。申立。裁判所に對し申立人の爲めに或命令あらんことを申

立つる訴訟行爲を謂ふ。通常、相手方に對して申請通知をなしたる後に於てのみ之を行ふことを得。

**Motion for Judgment** 判決申請。

訴訟規程が判決を求むる方法を定めざる場合に判決を求むる方法なり。現在は事件判決をなすに適するときは判事が直ちに判決をなすを以て欠席判決の外は殆んど此必要なし。

**Motion to set aside Judgment**

高等裁判所 (High Court) の裁判に對し上訴せんとする者が控訴裁判所に對してなす上訴許可の申請。

**Movables: Movable Property**

「Personal Property」を看よ。

**Municipal By-laws** 「Statute」を看よ。

**Municipal Corporation** 都市の行政主腦機關たる法人にして市長・高級役員・市會議員之を組織す。(Municipal Corporation Act, 1882)

**Municipal Law** International Law

[看] の對語。國內法。

**Murder** 「Homicide」を看よ。

**Music and Dancing Licences**

「Licence」を看よ。

**Mutatis mutandis** [羅] 必要なる變更を加へて。

**Mutual Promises** 相互約束。契約當事者双方の双務有償の約束にして、其各が相互に約因となり一方の無効が他方の效力に影響を及ぼすものを言ふ。

## N

**National Debt** 國債。

**Nationality** 國籍。英國内に生れたる子及外國にて生れたる英國人の子は英國國籍を取得す。(British Nationality and Status of Aliens Acts, 1914-1922) 「Naturalization」参照。

**Natural Allegiance** 「Allegiance」を看よ。

**Natural Growing Crops** 「Growing Crops」を看よ。

**Natural Persons** Artificial Person の對語。自然人。

**Natural Right** 「Right」を看よ。

**Natural-born Subjects** 生來の英國人。出生によりて英國國籍を取得したる者を謂ふ。

**Naturalization** 歸化。英國在住の外國人にして一定の資格を具備する者は内務大臣の許可を得て歸化することを得。「Denization」参照。

**Naturalized Subjects** 歸化人。

**Navigable** 公衆が航行權を有する河川・河口の形容。

**Necessaries** (1) 生活必需品。特定

人の地位に應じて生活上必要なる物品を謂ふ。幼者・精神異常者も亦生活必需品に関する契約は有効に締結することを得、妻は其購入に就きては夫の代理人と看做さる。(2) 船舶の航海に相當且適切なる物品にして、船舶所有者が在船すれば必ず其供給をなすべき物品。船長は生活必需品購入の爲めに船舶を抵當となすことを得。

**Necessary Repairs** 「Repairs」を看よ。

**Negative Covenant** 「Covenant」を看よ。

**Negative Easement** 「Easement」を看よ。

**Negative Prescription** 「Prescription」を看よ。

**Negligence** 過失。人が法律上盡すべき注意義務を怠ることを謂ふ。「Contributory Negligence」参照。

**Slight** — 輕微なる過失。具體的輕過失に該當す。

**Ordinary** — 通常人の盡すべき注意義務を怠ること。

**Gross** — 重過失。

**Negligent Escape** 「Escape」を看よ。

**Negotiability** 證券の流通性。

**Negotiable Instruments** 流通證券。商慣習又は議會制定法により、裏書又は單なる引渡によりて譲渡し得る證券にして、譲受人は善意且つ有償にて譲受くる限り譲渡人及び其前者の権利の瑕疵如何に不拘完全なる権利者と

なる證券を謂ふ。其代表的なるものは爲替手形・約束手形・小切手にして、大藏省證券(Exchequer Bills)・紙幣・國債證券・無記名株券等亦之に屬す。

**Negotiate** Negotiationの動詞。

**Negotiation** 流通。流通證券を對價を得て譲渡する事を謂ふ。

**Net Tonnage** 「Tonnage」を看よ。

**Neutral** 中立の。

**Neutrality** 中立。局外中立。

**New Lord** 「Attornment」を看よ。

**New Trial** 再審理。

**Next Friend** 訴訟補助者。幼者又は無能力者を補助して訴訟をなす者なり。通常其親戚之をなす。

**Next-of-kin** 「Kin」を看よ。

**Nihil: Nil** [羅] 無効。無効の。

**Nisi** [羅] 當事者が一定期間内に裁判所に對し異議を申立てざる時は絕對的效力を生ずる假裁判(Rule —)・假命令(Decree —)等の形容。裁判後即時に絕對的效力を生ずる即效裁判(Rule absolute: Decree absolute)の對語なり。

**Nisi prius (Trial)** (1) 單獨判事裁判所の陪審附裁判。(2) 巡迴判事の裁判。往時普通法上の裁判は合議裁判にして事件前關係地より陪審員を倫敦に召集したるも、單獨判事の巡迴裁判制度が確立したる後は其必要なく、唯一定期日以前(Nisi prius)に巡迴裁判なき場合に限り關係地の陪審員を倫敦に召集したるを以て、轉じて巡迴裁判夫れ自體を Nisi prius と稱するに至れり。

「Court of Assize」参照。

**Nisi Prius Court** 巡迴令書(Gommission of Nisi Prius)を受けたる判事が開廷する民事巡迴裁判所の一種なり。

「Court of Assize」参照。

**Nominal Damages** 名義上の損害賠償。尙「Damages」を看よ。

**Nominee** 名義人。實質上の権利者に非ずして單に名義上或地位を保有する者を謂ふ。

**Non compos mentis** [羅] = One not of sound mind. 精神異常者。

**Non est factum** [羅] = It is not his deed. 原告の請求基礎たる捺印證書を否認する被告の抗辯。

**Non-age** 未成年。「Infant」参照。

**Non-compliance** 規定不準據。命令不遵守。

**Non-contentious** 争なき。非訟の。— **Business** Contentious Businessの對語。非訟事件。異議なき訴訟手續。

**Non-cumulative Shares** 「Shares」を看よ。

**Non-disclosure** 不告知。不開陳。黙秘。

**Non-feasance** 義務行爲の不履行。

**Non-free Tenure** 「Tenure」を看よ。

**Non-incorporated Association** = Unincorporated Association。「Company」を看よ。

**Non-judicial Day** = Dies non (juridicus). 裁判非開廷日。

**Nonsuit: Non-suit** 訴の取下。原

告が勝訴の見込少なき場合又は其他取下を得策とする理由あるとき、陪審の評決前訴訟費用を支拂ひて訴を取下ぐる手續。往時取下者は同一事項につき再訴をなし得たれ共、Jud. Act (1873)以後は請求棄却と同一の效果を生ずることとなりたるが故に其實益を喪失せり。現行法に於ては裁判所が陪審の審理を中止せしめ訴を棄却する場合を Nonsuit と言ふことあり。

**Norman Conquest: The Conquest**

ノルマン人の英國征服。1066年ノルマンディー公ウイリアム(William of Normandy)が英國を征服したることを謂ふ。ウイリアムは、即位後英國の中央集權的封建制度を確立し、ノルマンディー語(Norman French)を宮廷語として採用せり。其後1362年に至る迄ノルマンディー語は英國の正式法律語として用ひられたる結果、英法の法律語中には之に起源を有するもの多し。

**Not Guilty** (1) 刑事被告人が起訴狀(Indictment)の犯罪事實全部を否認する無罪の申立。(2) 不法行爲の訴に於て原告の主張事實を總括的に否認する被告の抗辯。現行法にては各主張に就き特定の答辯することを要し總括的否認抗辯を許さず。

**Notary (Public)** 公證人。公證人はカンタベリー大僧正により任命せらる。

**Note** (1) 覺書。手形。(2) 覺書する。覺として記入する。

**Notes** 判事の審理覺書。

**Notice** 通知。告示。或事實を知ること。

**Actual** (又は **Express**) — 現實に或事實を知ること。

**Constructive** — 或行爲又は法律關係等より推して或事實を知るものと法律上看做すもの。

**Notice in Lieu of Distringas** 申請者たる利害關係人に通告をなすに非ざれば或株の移轉又は其配當の支拂をなすことを得ざる旨を英蘭銀行又は其他の公會社に命じたる往時の令狀 (**Writ of Distringas**) に代へて、高等裁判所中央事務局より銀行・會社等に同様の趣旨を通達する命令なり。

**Notice of Action** 訴訟通知。往時一定範圍の者(特に官廳)に對し訴を起す場合に、其提起前(通常一箇月前)に必ずなすことを要したる通知を謂ふ。制定法により規定せられしものなり。

**Notice of Discontinuance** 「Abandonment」を看よ。

**Notice of Dishonour** 手形の引受拒絶又は支拂拒絶の通知。手形所持人は拒絶後法定期間内に振出人及び裏書人に對し拒絶通知をなすことを要す。  
(**Bills of Exchange Act, 1882, ss. 48, 49**)

**Notice of Trial** 口頭辯論通知。準備手續 (**Pleadings**) を結了し訴が辯論をなすに適するとき(通常辯論期日十日前)に、原告より被告に對してなす通

知にして、口頭辯論期日・裁判所・辯論の範圍・陪審の有無等を記載したるものを謂ふ。原告が六週間以内に此通知をなさざるときは、被告は自分より通知をなし、又は訴の却下をも求むることを得。

**Notice of Trial by Continuance** 往時原告が口頭辯論期日を次期開延期迄延期する場合にはなしたる通知。

**Notice of Writ** 令狀に代る通知。其代表的なるものは訴訟呼出狀に代る告知 (**Notice of Writ of Summons**) なり。令狀を他國人又は他國に在る英國人に送達する場合には令狀自體を送達せず、之に代る通知を外務省を経て送達す。故に一名令狀送達に代る告知 (**Notice in lieu of Service**) とも謂ふ。

**Notice to Admit** 認否通知。準備手續中訴訟當事者の一方が辯論の際證據として提出せんとする文書 (**Document**) 又は或一定の事實 (**Facts**) を表示し、相手方に對し相手方が之を認むるや否やを通告することを謂ふ。

**Notice to Produce** 提出告知。當事者の一方が法廷に提出することを必要とする證據書類等を相手方が占有する場合、相手方に之を法廷に提出することを求むる告知を謂ふ。相手方が之に應ぜざる場合は其書類の寫又は口頭證據等の第二次的證據 (**Secondary Evidence**) を提出することを得。

**Notice to Produce for Inspection** 閱覽の爲めの提示告知。「**Inspection**

of Documents」参照。

**Notice to Quit** 解約告知。年期賃貸借 (**Tenancy from year to year**) 其他期間の定めなき土地の賃貸借の當事者が賃貸借を解約せんとする場合になす通告を謂ふ。年期賃貸借に於ては其賃借年度末六箇月前に解約告知をなすことを要す。

**Notice to Treat** 強制買収通知。鐵道會社等が強制土地買収權により土地買収をなす場合、之を豫告する爲めに發する必要ある通知を謂ふ。

**Noting** 手形の支拂拒絶又は引受拒絶に際し呈示をなしたる手形に公證人が記入する拒絶覺書にして、公證人名の頭文字・日附・手数料の記載より成る。正式の拒絶證書 (**Protest**) は此覺書に基き作成さるゝものなり。

**Novation** 契約の更改。契約内容を變更する場合と當事者を變更する場合とあり。後者には新舊契約兩當事全員の合意あることを要す。

**Noxal Action** = **Actio noxalis**. 其項を看よ。

**Nude Contract** 「**Nudum pactum**」を看よ。

**Nudum pactum** [羅] = **Nude Contract**. 約因 (**Consideration**) なき單なる

合意にして、捺印證書によるに非ざれば契約たるの效力なきものを謂ふ。

**Nuisance** 安居妨害。人間生活普通の肉體的安樂を實質的に妨害することを謂ふ。

**Public** (又は **Common**) — 公的安居妨害。社會の衛生・慰安を害する等社會一般に迷惑を及ぼすが如き行爲を爲すことを謂ふ。公的妨害は輕罪 (**Misdemeanour**) となり、若し個人に特別の損害を與へたる場合は不法行爲を構成す。

**Private** — 私的安居妨害。他人の土地に煤煙・惡臭等を放流せしめ、或は通行權・採光權等を侵害することによりて、其土地又は地上の權利の享有を妨害することを謂ふ。私的安居妨害は成文法による授權・地方の事情其他特別の免責事由なきときは不法行爲を構成し、被害者は特に妨害の自力除去 (**Abatement**) をなすことを認めらる。

**Null and Void** 無効なる。

**Nullity of Marriage** 婚姻の無効。婚姻が重婚・近親婚等の如く法律上の要件を缺如したる場合には裁判所は申立により婚姻無効の判決 (**Decree of —**) をなす。

**Nuncupative Will** 「**Will**」を看よ。

## O

**Oath** 宣誓。宗教的方式を用ひて行ふものを謂ふ。「**Affirmation**」参照。

**Oath of Allegiance** 領主又は國王に對す領臣の忠誠の誓。

**Oath-helpers** 「Compurgator」を看よ。

**Obiter Dictum : Dictum : Dicta** [羅] = A remark made by the way. 判決に際し判事が述べたる附隨的意見にして、當該事件の判断に直接の關係なきものを謂ふ。附隨的意見は先決例 (Precedent) たるの效力なし。

**Obligation** (1) 債務。 (2) = Bond. 其項を看よ。

**Obligee** Bond [看] の約束を受けたる権利者。

**Obligor** Bond [看] の作成者たる義務者。

**Obscene Publication** (1) 風俗を壞亂する文書圖畫を出版すること。公文書誹毀 (Public Libel) 及普通法の輕罪 (Misdemeanour) を構成す。 (2) 風俗壞亂文書。

**Occupation** (1) 占領。 (2) 土地又は家屋を現實に占有・使用すること。

**Occupier** 占有者。

**Offensive Alliance** 「Alliance」を看よ。

**Offensive and Defensive Alliance** 「Alliance」を看よ。

**Offer** 契約の申込。

**Office** 官職。職務。事務所。

**Office Copy** 「Copy」を看よ。

**Office, Inquest of** 「Inquest of Office」を看よ。

### Official

— **Auditors** 「Auditors」を看よ。

— **Liquidator** 「Liquidator」を看よ。

— **Receiver** 商務省 (Board of Trade) によりて任命せらるゝ公任收益管理人。會社清算又は破産に關する事務を擔任す。

**Old Bailey** 「Central Criminal Court」を看よ。

**Oleron, Laws of** 「Laws of Oleron」を看よ。

**Onerous Contract** 「Contract」を看よ。

**Onus probandi** [羅] = Burden of Proof. 其項を看よ。

### Open

— **Contract** 未完成の契約。全條項の決定を終らざるものを謂ふ。

— **Letter of Credit** 「Letter of Credit」を看よ。

— **Policy** 「Policy」を看よ。

— **Policy of Assurance** 「Policy」を看よ。

**Operative Part** Recitals の對語。證書中 Operative Words [看] を記載したる部分。

**Operative Words** 證書中其主要目的たる法律行爲即ち權利の設定又は移轉自體を記載する語。

**Oppression** 官吏が其職權を濫用して私利を圖り人に損害を與ふること。輕罪 (Misdemeanour) を構成す。

**Option** 選擇。選擇權。

**Oral** 口頭の。

— **Evidence** 「Evidence」を看よ。

**Ordeal** 神意裁判。サクソン時代より刑事裁判に用ひられしものは主として決闘・火・熱湯・冷水の方法によるものなり。神意裁判はヘンリー三世 (1216-1272) 時代に全廢さる。

**Order** (1) 裁判所の命令。判決・決定の意義にも用ひらるゝことあり。 (2) 最高裁判所 (Supreme Court) が Jud. Act に基きて制定する成文訴訟規程 「Rule」 参照。 (3) 手形・小切手の受取人を指定する指圖。 (例之、A の指圖人拂の手形 — A bill payable to the order of A)。

**Order and Disposition** 他人の所有財産を其許可の下に自己のものとして取扱ふ結果、第三者に對し之は自己のものに非ずと反言し得ざる状態にあること。想定所有 (Reputed Ownership) の要件なり。

**Order in Council** 勅令。樞密院令。國王が慣習上の大權事項若くは議會制定法によりて確認又は附與せられたる權根に基き發する勅令にして、樞密院 (Privy Council) の諮詢を経て (但し現時は單に二三人の顧問官が形式的に諮詢に答ふるに過ぎず) 制定せらるゝものを謂ふ。此種勅令が議會制定法に牴觸する場合、裁判所は之を適用せざることを得。

**Order Nisi** = Rule Nisi. 「Nisi」を看よ。

**Order of Discharge** 免責決定。破産者に殘餘の債務を免れしめ、速やかに復權を得せしむる決定を謂ふ。破産者が正直誠實にして其資力を以て原則として債務の半額以上を辨済し得たる場合に其更生の爲めに與へらるるものなり。

**Order of Garter** (1) Knight [看] の爵位中の最上位。 (2) 又は其表章たるガーター勳章。

**Orders in Chancery** 「Chancery Orders」を看よ。

**Ordinance** : (1) — of Parliament 國王の裁下・上下各院の決議中其一を缺如して成立したる議會制定法。英國共和政府 (Commonwealth) 時代の制定法に其例あり。 (2) 勅令。政府各省其他官廳の行政上の命令。

**Ordinary** 普通の。通常の。

— **Conviction** 「Conviction」を看よ。

— **Jury** 「Jury」を看よ。

— **Negligence** 「Negligence」を看よ。

— **Shares** 「Shares」を看よ。

— **Resolution** 「Resolution」を看よ。

**Original** 傳來的 (Derivative) 又は第二次的 (Secondary) の對語。本來の。第一次的の。

— **Documents** 文書の原本。

— **Evidence** 「Evidence」を看よ。

— **Process** 「Process」を看よ。

— **Title** 「Title」を看よ。

— **Writ** 「Writ」を看よ。

**Original Jurisdiction** 裁判所の第

一審管轄。

**Originating Summons** 「Summons」を看よ。

**Ouster** 他人の Freehold [看] の権利を侵奪すること。

**Outer Barrister** = Utter Barrister. 其項を看よ。

**Outlaw** 法益剥奪 (Outlawry) の處分を受けたる者。

**Outlawry** 法益剥奪。被告が起訴状 (Indictment) に基く審理の際、或は判決言渡しに際し、召喚あるも出頭せず且つ拘引をなす能はざる場合になさる懲罰的處分にして、強制手続 (Process) の一種なり。叛逆罪 (Treason)・重罪 (Felony) の被告に対しては有罪判決 (Conviction) たるの效力を生ず。往時は民事にも同様の手続ありしが、1879年に廢止せられたり。刑事に於ても事實上行はれず。

**Outstanding** 残存する。

— **Debt** 残存債務。

— **Estate** 賣渡擔保として債權者に讓渡したるまま、債務完済後も尙ほ讓戻しを受けざる土地の普通法上の物權 (Legal Estate) を謂ふ。

— **Term** 設定したる目的が既に消滅したる後に尙ほ残存する賃借權。

**Over** 遺言書又は財産設定書に於て或特定人に物權を讓渡し、若し其讓渡が無効なる場合、又は失効する場合には他の特定者に之を附與する旨を定むる物權讓渡方法。之を Gift (又は Limita-

tion) Over と稱す。

**Overdue** 満期日を經過したる手形・小切手の形容。

**Overdue Bill (Notes)** 満期日經過後の手形。一覽拂手形は相當期間 (reasonable length of time) を經過したる後は Ovedue Bill となる。 (Bills of Exchange Act 1882, s. 36)

**Over-insurance** 超過保險。

**Overreaching Clause** 第一回財産設定證書に於て畢生間の權利者に附與したる賣却權並に賃貸借權を其のまゝ同様に畢生間の權利者に留保する第二回財産設定證書の約款。

**Overreaching Conveyance** 土地に附着する衡平法上の權利を消滅せしめ得る土地讓渡。以前は Settlement [看] 及び Trust for Sale [看] の場合に限り此効果を生ぜしめ得たるも、L. P. Act (1925) は其範圍を擴張し、普通法上の賣渡擔保權者が賣却權の行使をなす場合及び權利登記をなしたる土地を登記によりて移轉する場合には此効果を生ぜしむ。

**Overriding Interests** 土地に附着する地役權其他の權利にして、權利登記 (Registration of Title) をなしたる土地を登記によりて移轉したる場合にも尙買主を拘束するものを謂ふ。

**Overriding Trust** 優先信託。既に設定したる信託に對し優先的效力を有する信託を謂ふ。

**Overrule** 既存の判決例の原則を覆

す趣旨の判決をなすこと。

**Overseer** = Inspector. 其項を看よ。

**Overt Act** 行爲意思の發現を窺知し得る明白なる行爲。

**Owner** 所有者。所有權者。

**Beneficial** — 其項を看よ。

**Equitable** — 其項を看よ。

**General** — 其項を看よ。

**Joint** — 其項を看よ。

**Part** — 其項を看よ。

**Special** — 其項を看よ。

**Statutory** — 其項を看よ。

**Ownership** 所有權。英法の理論上土地所有權は封建時代より國王に屬し、人民は單に其一部分を保有するの

みなるも、Estate in fee simple [Freehold Estate 看] の保有權は事實上所有權と同様にして、屢々 Ownership なる語を以て表示せらるることあり。

**Ownership in Common** = Tenancy in common. 其項を看よ。

**Oyer and Terminer** = To hear and determine. 或地方に於ける叛逆罪 (Treason)・重罪 (Felony) 等の重大犯罪を裁判せしむる爲めに巡迴判事を任命する裁判令書 (Commission of Assize).

**Oyer and Terminer, Court of** 「Court of Oyer and Terminer」を看よ。

## P

**P. C.** Privy Councillor の略語。其項を看よ。

**P. P. I. (Policy)** Policy Proof of Interest の略語。「Honour Policy」を看よ。

**Pacific Blockade** 平時封鎖。平時に於て報復・自救・國際警察の目的を以てなさるゝ通商交通の封鎖を謂ふ。

**Pais** 「In pais」を看よ。

**Palatine Court** 「County Palatine」を看よ。

**Pandects** = Digest of Justinian. 「Digest」を看よ。

**Panel** 陪審名簿。或一開延期中の事件審理の爲めに召集せられたる陪審總

員の名簿にして、執行官 (Sheriff) が豫め作成するものを謂ふ。

**Paper Office** 記録掛。記録保存部。

**Paper, Special** 「Special Paper」を看よ。

**Pappercorn Rent** 「Rent」を看よ。

**Paraphernalis** 夫が妻自身の衣裳及び裝身具として妻に給與したる物品の總稱。往時に於ては夫の處分權に服し且つ夫の債務の爲めに執行を受けたり。

**Paravail** 下位の。下等の。「Lord Paravail」参照。

**Parcels** (1) 一筆の土地。一劃の土

地。(2) 文書の Operative Words [看] の次に來る部分。

**Parcenary** = Coparcenary. 其項を看よ。

**Parceners** = Coparceners. 其項を看よ。

**Pardon** 特赦。特赦は刑の宣告後又は宣告前之をなすことを得。國王の大權行爲にして、通常國務大臣の上奏により、國璽を押捺したる特赦狀を以て之を行ふ。「General Pardon」「Amnesty」參照。

**Parent and Child** 親子(其法律關係)。親は子の扶養・監護の義務を負ひ、子には親を扶養するの義務あり。

**Parricide: Patricide** 親殺し。

**Pari passu** [羅] = With equal steps. 差別なく。平等に。

**Parish** 地方行政の一單位たる都市の區。昔は教區 (Ecclesiastical —) と事實上同一なりしことあり。各區には Local Government Act (1894) により設置せられたる區會 (Parish Council) あり。

**Parish Constables** 「Constables」を看よ。

**Parliament** 「Houses of Parliament」を看よ。

**Parliamentary Agents** 議會に於て私議會制定法 (Private Statute) の提出・通過等を代理斡旋することを業とする者を謂ふ。通常は訟廷外辯護士 (Solicitor) なり。

**Parliamentary Committees** 國會

の委員。全院委員 (Committees of the Whole House)・常任委員 (Standing [又は Sessional] Committees)・特別委員 (Selected Committees)・兩院合同委員 (Joint Committees) の四種あり。「員選舉權」

**Parliamentary Franchise** 國會議

**Parol** 口頭の。

— **Contract** 「Contract」を看よ。

— **Evidence** 「Evidence」を看よ。

**Part Owner** 共同所有者。共有者 (Co-owner) 又は合有者 (Joint owner) を謂ふ。

**Part Performance** 一部履行。

「Doctrine of Part Performance」參照。

**Partial Disability** 「Disability」を看よ。 「看よ。」

**Partial Intestate** 「Intestate」を

**Partial Loss** 一部損失。全損 (Total Loss) 又は解釋全損 (Constructive Total Loss) に非ざる被保險物の一部の損失を謂ふ。

**Particeps criminis** [羅] = Accessory. 其項を看よ。

**Particular** General の對語。特別の。

— **Average** 「Average」を看よ。

— **Custom** 「Custom」を看よ。

— **Lien** 「Lien」を看よ。

**Particular Estate** Estate in fee simple の中より與へられたる其一部分にして、殘餘權 (Remainder) 又は復歸權 (Reversion) に先行するものを謂ふ。

**Particular Tenant** Particular Estate

[看] の保有者。

**Particulars** 訴訟事件關係の明細書類。一件書類。

**Particulars of Sale** 競賣物件明細書。競賣に際し作成し競買人間に配布する目的物件の明細書を謂ふ。

**Parties are at Issue** 「Issue in Action」を看よ。

**Partition** 共同保有地其他共同物權の分割。合意分割と強制分割の二種あり。往時の分割は財産自體の分割に限られたるも、Partition Act (1868) は裁判所の命令を以て之を賣却せしめ賣得金を分割し得るの制度を設けたり。1926 年以後合有地に關しては賣却の爲めの信託 (Trust for Sale) を生ず。 (L. P. Act 1925)

**Partition Deed** 分割證書。合意を以て Partition [看] をなす證書を謂ふ。

**Pertition, Suit for** 「Suit for Partition」を看よ。

**Partner** 組合員。

**Dormant** (又は Sleeping) — 匿名組合員。

**General** — 無限責任組合員。

**Limited** — 有限責任組合員。

**Partner by Estoppel** 社員に非ずして外部に對して社員なりと表示し又は表示せしめたる爲め、禁反言の法則により社員と同一の責任を負ふ者。

**Partnership** 組合。法人格を有する社團 (Incorporated Companies) に非ずして、利益を得る目的を以て共同事業を

營む複數人間に存する契約關係を謂ふ。組合は通常、組合定款 (Articles of Partnership) と稱する組合契約によりて成立し、組合名義 (Firm Name) に於て訴へ又は訴へらるゝことを得。各社員は組合財産を合有し、組合の債務に對しては無限の合同責任 (Joint Liability) を負擔す。

**Limited** — 有限責任組合。 Limited Partnership Act (1907) に基き、一人以上の無限責任組合員と業務執行に干與せざる一人以上の有限責任組合員とを以て組織する組合を謂ふ。登記するを要す。

**Partnership at Will** 存續期間の定めなく、且つ各組合員の希望によりて何時たりとも解散し得る組合。

**Part-owner** = Part Owner. 其項を看よ。

**Part-payment: Part Payment** 「Payment」を看よ。

**Party: Parties** 契約・訴訟行爲等の當事者。

**Party-wall** 隣地との疆界線上に設けたる牆壁。従前は相隣者が之を共有するものと推定したれ共、L. P. Act, 1925, s. 38 は疆界線より垂直に折半し相隣者各其一部を所有する旨を定む。

**Passage** 私人所有河川の航行權。 Easement の一種なり。

**Passing Off** 自己の取引商品又は營業を他人の商品又は營業の如く見せかけ、普通の狀態に於て公衆をして同一

なりと誤信せしむる虞ある行爲をなすこと。例之、他人の商標を用ひて商品を販賣し又は他人の名義を用ひて書籍を出版するが如し。不法行爲となる。

**Passive Trust** 「Trust」を看よ。

**Passive (又は Permissive) Waste**

「Waste」を看よ。

**Pasture** 牧場。放牧。

**Pasture, Common of** 「Profit à prendre」を看よ。

**Patent** (1) 國王が或臣下に特權又は地位等を附與する開封の勅許狀。(2) = Patent-right 發明特許權。發明特許權は特許局 (Patent Office) より附與せられ、その効力は通常十六年間存続す。(Patents and Designs Act, 1919) (Patents Rules, 1920)

**Patent Ambiguity** 「Ambiguity」を看よ。

**Patent of Precedence** 先行特權。優先特權。國王が訟廷辯護士 (Barrister) 又は其他の者に勅許を以て附與する特權にして、他に優先して或る行爲 (例之、辯論) をなすことを内容とするものなり。

**Patent Office** 特許局。

**Paterfamilias** [羅] 家父。家長。

**Pauper** (1) 貧困者。貧者救濟法 (Poor Laws) に基き扶助を受くる者を謂ふ。(2) 訴訟救助によりて訴訟をなす者。通常は週給二磅以下の貧困者 (Poor Persons) に救助の特典を與ふ。

**Paupers' Cost** 訴訟救助を受けたる

者が支拂ふ訴訟費用。

**Pawn** 動産質。期日に受戻なきときは質權者は質物の賣却をなすことを得。

**Pawnbroker** 質屋。質店營業者。

(Pawnbroker Act, 1872, s. 5)

**Pawnee** 動産質權者。

**Pawnor** 動産入質者。債務者。

**Payable** 支拂ふべき。支拂期到來せる。

— on Demand 一覽拂。

— to Bearer 所持人拂。

— to Order 指圖人拂。

**Payee** 手形・小切手の受取人。(Bills of Exchange Act, 1882, s. 7)

**Paymaster-General** 主計長官。英蘭銀行宛の小切手を以て政府各省の經費支拂を掌る官職なり。

**Payment** 金錢債務の履行。支拂。

**Absolute** — 債務の本旨に従ふ完全なる支拂。

**Conditional** — 條件附支拂。

**Part** — 一部支拂。「Doctrine of Part Performance」参照。

**Payment for Honour** 手形の参加支拂。

**Payment for Honor supra Protest** 支拂拒絶證書作成後の参加支拂。

**Payment into Court** 供託。繫屬する訴訟其他の手續に關し債務免責・支拂保證等の手段として裁判所に金錢を預託することを謂ふ。尙信託受託者等が管理の責任を免るゝ爲め受託金を

裁判所に預託する義にも用ひらる。

**Peace** 治安。平和。

**Pecuniary Legacy** 金錢遺贈。

**Peer** (1) 地位身分の等しき者。(2) 貴族院議員。(3) 貴族。

**Peerage** 貴族たる身分。爵位。爵位には公 (Duke)・侯 (Marquis)・伯 (Earl)・子 (Viscount)・男 (Baron) の五等あり。

**Peine forte et dure** [古佛] 往時裁判所が當事者の承諾あるときに限り叛逆罪の裁判權を得る事件に於て、其承諾を強要する爲め科したる拷問。Statute 12 Geo. 3. c. 20 (1772) は拷問を廢止し、不承諾は有罪の自白なりと見做したり。

**Penal Action** 國王の特赦の濫用を防ぎ一般人民に治安の維持に參與せしむる爲め、一定の刑事々件を形式上は民事訴訟と同様に取扱ひ、被害者又は一般人民に罰金請求の訴訟提起權を與へ、勝訴したる場合は其罰金の一部を原告に附與する旨を定むる議會制定法あり。如斯制定法に基き一般人民の提起する刑事的民事訴訟を謂ふ。

**Penal Damages** 「Damages」を看よ。

**Penal Servitude** 懲役刑。Penal Servitude Act (1853) が追放 (Transportation) の制度に代へて創設したる刑罰にして勞役附禁錮 (Imprisonment with Hard Labour) との相違は、判決宣告と同時に罪人の財産を沒收し一切の公私權利を剝奪して、之を國家の奴隸 (Servitude)

となす點にありしも、1870年失權の制度が廢止せられたる後は刑期の長短及び處刑の場所に相異なるのみとなれり。制定法に規定ある場合に限り科せらるゝ刑罰にして最短期は三年なり。

**Penal Statute** (又は Law) 或一定の行爲を禁止し、違反者に刑を科する成文法。

**Penalty** 罰金。刑罰。違約金。

**Pendente lite** [羅] = While a suit is pending. 訴訟繫屬中。

**Pending Action** 繫屬中の訴訟手續。

**Pension** 年金。退職者又は老人に支拂はるゝ定期金。

**Per auter vie** 「Pur autre vie」を看よ。

**Per capita** [羅] = By the head. Per stirps の對語。遺産頭割分配法。遺産分配に關する遺言をなさずして死亡したる者の遺産を、相續權利者間に順位に従ひ頭割を以て平等に分配する方法を謂ふ。

**Per infortunium** [羅] = By misadventure. 不慮の事故によりて。「Homicide」参照。

**Per my et per tout** [古佛] 「Joint Tenancy」を看よ。

**Per quod** [羅] = Whereby. それ故に。現實損害 (Special Damage) の發生を主張する申立の冒頭に用ふる語なり。

**Per se** [羅] = By itself; taken alone 夫れ自體にて。自ら。

**Per stirpes** [羅] = By stocks. Per



capita の對語。遺産代襲分配方法。遺産分配に關する遺言をなさずして死亡したる者の遺産を、其相續者間に代襲相續の方法を以て分配する方法を謂ふ。此方法によれば被相續人より先に死亡したる相續人 A の子は、A が他の兄弟と共に平等に受くる分を更に其數に應じて均分して受くることとなる。Administration of Estates Act (1925) は此原則を採用す。

**Peremptory** 即行的の、決定的の、必行的の、積極的の。

— **Defense** 「Defense」を看よ。

— **Pleas** 「Pleas」を看よ。

— **Mandamus** 「Mandamus」を看よ。

**Performance** 履行、興行、演奏。

**Part** — 一部履行。「Doctrine of Part Performance」参照。

**Specific** — 其項を看よ。

**Perils of the Sea** 海難、航海に固有なる事故、船舶の航海中に發生することあるべき海上の自然的不可抗力事故を謂ふ。暴風雨・荒浪による船舶事故は其適例なり。

**Perjury** 宣誓したる證人又は鑑定人が事件の重要事實に關し偽證又は虚偽の鑑定をなすこと。輕罪 (Misdemeanour) なり。

**Permanent Alimony** 「Alimony」を看よ。

**Permissive Waste** 「Waste」を看よ。

**Perpetual** 永久の、一時的ならざ

る。

— **Debenture** 「Debenture」を看よ。

— **Disability** 「Disability」を看よ。

— **Injunction** 「Injunction」を看よ。

**Perpetuating (of) Testimony** 證據保全。將來或事實の到來により財産權・爵位・特權等を取申し得る者が、之等の地位・權利等に關する證據を訴訟が可能となる時迄保全し置く必要ある場合に認めらるゝ訴訟手續を謂ふ。

**Perpetuities, Rule against** 「Rule against Perpetuities」を看よ。

**Perpetuity** 財産永久拘束。財産永久拘束禁止の原則 (Rule against Perpetuities) の制限を越ゆる長年月の間何人の絶對的所有ともならざるが如き財産の處分方法を謂ふ。

**Perpetuity Period** 財産永久拘束禁止の原則 (Rule against Perpetuities) に反せざる短期間。

**Person** 人。

**Natural** — 自然人。

**Artificial** — 法人。

**Person Aggrieved** 被害者。

**Person in loco parentis** 代親。未成年者に對し、其兩親同様の扶養をなすことを引受くる者を謂ふ。

**Personal Action** 對人訴訟。Real Action [看] の對語。羅馬法の Actio in Personum より轉化したるものなり。物自體の回復を求めず、單に金錢給付又は損害賠償のみを請求する訴訟を謂ふ。往時の普通法は Freehold Estat<sup>o</sup>

[看] 以外の物權が侵害されたる場合には、物又は土地自體の回復の訴を認めず、單に此人的訴訟によりて損害の賠償のみを得ることを許したり。

**Personal Assets** 「Assets」を看よ。

**Personal Estate** = Personal Property. 其項をを看よ。

**Personal Hereditament** 「Hereditament」を看よ。

**Personal Property : Personalty**

Real Property の對語。人的財産。往時對人訴訟 (Personal Action) によりてのみ保護を受けたる財産の總稱にして、動産及土地の賃借權 (Goods and Chattels 又は Chattels とも謂ふ) を意味す。往時、人的財産と物的財産 (Real Property) とは各其上に存立し得たる物權の種類竝に相續方法を異にして相對立したるも、L. P. Act (1925) によりて此相違は著しく減少せられたり。

(1) **Chattels Real** 土地に關する物權より成る人的財産。Freehold Estate より少なる物權たる各種の土地賃借權を謂ふ。土地賃借權は、十五世紀に至り Action of Ejectment [看] によりて土地それ自體を回復し得ることになる迄は對人訴訟のみによりて保護せられたるを以て、傳統的に人的財産として取扱はれたるも、物的財産 (Real Property) に近似するを以て此稱あり。L. P. Act (1925) により物的財産との區別は全く無用となれり。

(2) **Chattels Personal : Pure Personalty**

動産。下の二種あり。

(イ) **Chattels Corporeal : Chose in Possession : Moveables** 有體動産、動物以外の有體動産を特に Goods と稱す。

(ロ) **Chattels Incorporeal : Chose in Action** 無體動産。債權・特許權・株式等の如きものを謂ふ。「Chose」参照。

**Personal Representatives** 遺産代表者。遺言執行者 (Executor) 及び遺産管理人 (Administrator) の稱なり。往時の遺産代表者は死者の人的財産 (Personalty) のみを管理したるを以て此名稱を生じたるも Land Transfer Act (1897) によりて僅少の例外を除き物的遺産 (Real Estate) の管理權をも有するに至り、次で Administration of Estates Act (1925) は更に其權限を擴張し、死者の全財産は遺言處分の有無に拘らず一應遺産代表者に歸屬し、代表者は賣却信託受託者 (Trustee for Sale) の權限を以て之を換價し、死者の債務を支拂ひ且つ受遺者其他權利者に分配すべき旨を定めたり。

**Personal Right** 「Right」を看よ。

**Personal Security** (1) 生命身體の安全。(2) 保證。保證人。

**Personal Service of Writ** (又は Process) 「Service of Writ」を看よ。

**Personalty Settlement** 「Settlement」を看よ。

**Personation** 人名詐稱罪。

**Petition** (1) 請願。「Bill of Rights」参照。(2) 高等裁判所衡平法部に於け

る訴訟其他救済申立。(3) 破産申請。(4) 選挙訴訟。(5) 高等裁判所の検認・離婚・海事部に於ける訴訟其他救済申立。

**Petition is answered** 「Answer」を看よ。

**Petition of Right** (1) 人民が國王又は官吏の違法行為又は不適法なる處分に対して裁判所に救済を求むる請願手續。内務大臣の許可あるときは高等裁判所に提出するを得。(2) 1627年にチャールス一世(1625-649)が議會の要請に基き、濫りに人民に課税し又は之を監禁せざること及び其他の人民の自由を保障する旨を承諾裁可したる議會制定法の通稱なり。

**Petitioning Creditor** 破産申請債權者。

**Petty Assize** Assize of Darrein Presentment, Assize of Mort d'Ancestor, Assize of Novel Deseisin, Assize Utrumの總稱。Real Property Limitation Act (1833)により廢止。

**Petty Bag Office** 衡平法裁判所普通法手續掛(Common Law Side)に屬する令狀發給掛。現在は高等裁判所に附屬す。

**Petty Constables** 「Constables」を看よ。

**Petty Jury** 「Jury」を看よ。

**Petty Larceny** 「Larceny」を看よ。

**Petty Serjeanty** 封建時代の土地保有條件(Tenure)の一種にして、Socage

Tenure [Tenure 看]の保有條件と略同様なるも、附隨負擔として年々一振の劍を領主に献上する等の極めて些少なる個人的義務を伴ひたるものを謂ふ。

(L. P. Act, 1922, s. 136)

**Petty Sessional Court: Petty Session** 重要なるBorough [看]に一個及び各州(County)に數個宛存する刑事裁判所にして、有給治安判事の場合は一人、然らざる場合は二人以上の治安判事を以て構成す。輕微なる犯罪の即決處分をなし且つ巡回裁判所(Assize)、Quarter Sessions及び中央刑事裁判所(Central Criminal Court)の管轄に屬する事件の豫審(Preliminary Hearing)を行ふ。

**Petty Treason** 「Treason」を看よ。

**Picketing** 労働争議の最中に労働場所の近傍に立入り、就業せんとする労働者を妨害する行為。Conspiracy and Protection of Property Act (1875)によりて犯罪となりたるも、Trade Dispute Act (1906)は單に情報の蒐集・交換の爲め又は罷業・就業を説服する爲めになしたる場合は適法行為なりとせり。

**Pin-money** 夫が妻に與ふる衣服料其他の身廻り手當金。

**Piracy** (1) 海上に於ける海賊其他強盜行為。死刑又は終身刑に處す。(2) 著作権侵害。

**Piscary, Common of** 「Common of Piscary」を看よ。

**Plaint** 訴訟申立狀。地方裁判所

(County Court)に於ける訴訟は通常之により開始す。

**Plaintiff** 原告。

**Plea of Confession and Avoidance** 相手方の主張事實を認め(Confess)法律上の免責事由を抗辯として主張する(Avoid)防禦方法。(Criminal Justice Act, 1925, s. 12)

**Plea Side** Crown Sideの對語。裁判所の民事部。

**Plead** Pleaの動詞。

**Pleader** (1) = Advocate. 其項を看よ。(2) 往時Pleadings [看]の作成を専門としたる法律家。普通法にては之をSpecial Pleaderと稱し、衡平法にてはEquity Draftsmanと稱したり。

**Pleading** (1) 刑事又は民事の被告が防禦方法として申立・辯護・答辯等をなすこと。(2) Pleadings [看]の作成及び交換手續又は之に關する法則。(3) = Pleadings. 其項を看よ。

**Pleadings** 原被告が口頭辯論前に相互に交換し、争點を決定する準備書面にして、請求申立書(Statement of Claim)・答辯書(Defence)・再抗辯書(Reply)・第二答辯書(Rejoinder)・第三抗辯書(Surrejoinder)・第三答辯書(Rebutter)・第四抗辯書(Surrebutter)を總稱するものなり。訟廷外辯護士(Solicitor)は主として此訴訟行為を代行する職務を有す。

**Pleas**

(1) 訴訟。訴訟手續。

(2) 刑事被告人の申立又は其代理人の辯護。民事の答辯・抗辯、現在はStatement of Defenseと稱す。「ひの申立。— to the Jurisdiction. 民刑の管轄違— in Bar (イ) 刑事の實體上無罪の申立。犯罪事實を否認する總括申立(General Plea)と、一事不再理等を申立つる特別申立(Special Plea)の別あり。(ロ) 民事の相手方の主張事實を全部否認する實體上の答辯の義にも用ひらる。

— in Abatement 原告又は訴追者の訴訟形式に重大なる缺陷ある旨を主張する抗辯。

**Dilatory** — 延訴的抗辯。往時の民事手續の形式上の不備を攻撃する本案外の抗辯を謂ふ。管轄違の抗辯(Dilatory Pleas to the Jurisdiction)・一時的無能力の抗辯(Dilatory Pleas in Suspension)の如き抗辯の總稱なり。

**Peremptory** — 無訴權抗辯。原告に訴を以て主張する請求權あることを否認する實體上の抗辯を謂ふ。Traverse [看]及びConfession and Avoidance [看]即ち之なり。

**Pleas in Bar** 「Pleas」を看よ。

**Pleas of the Crown** 刑事訴訟。刑事手續。國王裁判所の管轄に屬する犯罪行為即ち王の治安・威信を害する行為を訴追する手續の義なり。

**Pledge** (1) = Pawn. 其項を看よ。(2) 質入する。

**Plene administravit** [羅] 遺言執行

者又は遺産管理人が死者の債権者に對し、支拂に充當すべき遺産が絶無なる旨を申立つる抗辯。

**Plenipotentiaries** 全權の、全權を有する。

**Plevin** 證書、令狀。

**Plough** = Carucage. 往時の地租。

**Plough Land** = Hide of Land. 其項を看よ。

**Poaching** 他人の土地に棲息する野生の鳥獸 (Game) を捕獲又は殺傷すること。犯罪となる。

**Point of Issue** = Issue in Action. 訴訟の決定争點。

**Points of Claim** 商事々件 (Commercial Cause) の請求申立書の特稱。通常民事の Statement of Claim に該當するものなり。

**Points of Law** 妨訴抗辯。相手方の主張事實が相手方の請求又は抗辯に對し何等法律上の根據を示さざる場合になす答辯拒否の抗辯なり。「Demurrer」参照。

**Police Court** 倫敦其他の都市に於て Magistrate [看] が開廷する Petty Session [看] の稱。

**Policy : Policy of Assurance** (又は Insurance) 保險證券。保險 (契約)。火災保險の場合には特に Policy of Insurance と稱す。

**Floating** — 船名未詳保險。契約の當時保險の目的たる貨物を運送する船舶の名を指定せざる保險 (證券) を謂ふ。

豫定保險 (Open Policy) の一つなり。

**Honour** — 其項を看よ。

**Interest** — 利益保險。保險證券に被保險物の物質的の利益を明瞭に定めたる保險 (證券) を謂ふ。例之、目的物を千俵の米と記載したるものゝ如し。

**Mixed** — 混合保險。期間保險 (Time Policy) と航海保險 (Voyage Policy) を混合したるものを謂ふ。例之、倫敦より紐育迄一月一日より六月三十日迄六箇月間と定むるが如し。

**Open** (又は Unvalued) — 豫定保險。契約の當時目的物たる船貨の種類・數量・其保險金額・運送船名等を特定せざる保險 (證券) を謂ふ。 「よ」

**P. P. L.** — 「Honour Policy」を看よ。  
**Time** — 期間保險。定時保險。保險期間を一定の日より一定の日迄に特定したる保險 (證券) を謂ふ。

**Valued** — 價額確定保險。目的物の價額を協定の上證券に記載したる保險 (證券) を謂ふ。

**Voyage** — 航海保險。保險期間を航海によりて特定したる保險 (證券) を謂ふ。例之、倫敦より紐育迄と定むるが如し。

**Wager** (又は Wagering) — 賭事保險。被保險者が目的物に關し何等の被保險利益を有せざる保險 (證券) を謂ふ。

**Policy Proof of Interest** = P. P. I. Policy. 「Honour Policy」を看よ。

**Political Offence** 政治犯。

**Political Right** 「Right」を看よ。

**Poll** 選舉人名簿。投票。

**Poll-tax** 人頭税。

**Pollution of Air** 空氣汚濁。煤煙其他の不潔物を空氣中に發散し近隣の大氣を汚濁することを謂ふ。安居妨害 (Nuisance) となることあり。

**Pollution of Water** 用水汚濁。安居妨害 (Nuisance) となる。

**Poor Law** 貧者救濟法の概稱。

**Popular Action** = Penal Action. 其項を看よ。

**Port** (1) 開港。港灣中大藏省によりて開港として指定せられ、公埠頭の設備あるものを謂ふ。(2) 港市。

**Portionist** Settlement [看] によりて Portions [看] を受くる者。

**Portions** 分與産。親又は親と同様の地位にある者 (Person in loco parentis) が子供に分與する財産を謂ふ。特に Settlement [看] の證書を以て、長男以外の子が二十一歳に達したる際、又は婚姻の際に分與する様に定められたる一時金を謂ふ。

**Portreeve** 都市の首席治安判事。

**Positive Covenant** 「Covenant」を看よ。

**Positive Law** 實定法。

**Positive Misprision** 「Misprision」を看よ。

**Positive Prescription** 「Prescription」を看よ。

**Posse comitus** [羅] = Power of the

County. 郷民軍。州内の貴族又は僧侶以外の男子の集團にして、往時州奉行 (Sheriff) が國防または司法の爲めに召集したるものを謂ふ。

**Possession** 占有。所持と占有意思とを必要とす。

**Immediate** — 所持者が自身の爲めになす直接占有。

**Mediate** — 或者が他人の爲めになす間接占有。

**Actual** — 事實占有。

**Constructive** — 認定占有。法が占有ありと看做す占有を謂ふ。

**Incorporeal** — 無體物の占有即ち權利の占有。

**Adverse** — 其項を看よ。

**Possession Money** 執行官 (Sheriff) の下役が受くる執行物保管手数料。

**Possession, Writ of** 「Writ of Possession」を看よ。

**Possessory Action** Proprietary Action の對語。土地占有の訴。物的訴訟 (Real Action) の一種なり。

**Possessory Lien** 「Lien」を看よ。

**Possibility** (1) 發生不確定なる將來の特定事實。(2) 發生不確定なる將來の特定事實の發生を條件とする權利。

**Post litem motam** [羅]。 「Lis mota」を看よ。

**Posthumous Child** 遺言者の死後に出生したる子。

**Postmaster General** 遞信長官。

**Post-mortem Examination** 醫學的見地より死因検査の爲めになす屍體檢按. 検屍官 (Coroner) は必要に應じ之を命ずることを得.

**Post-nuptial Settlement** 「Settlement」を看よ.

**Pound** 私力差押 (Distress) による差押物 (動産又は家畜) の保管場所.

**Pound Breach : Pound-breach** 私力差押物保管場より差押物を奪取すること.

**Power** 法律又は委任によりて或人に附與せられたる一定の権限.

**Public** — 國家機關又は官吏の有する権限.

**Private** — 私人が他人に附與したる権限.

**General** — 或法律上の地位又は職務を有する者 (例之, 受託者) が有する總括的権限.

**Special** — 委任に基く特定範圍の権限.

**Power of Advancement** 前渡し權. 未成年者の爲の受託者又は後見人が管理保有する財産又は其收益の一部を, 其未成年者が二十一歳に達する以前に營業資金又は繼續的養育費として拂渡す權能を謂ふ.

**Power of Alienation** 財産處分權.

**Power of Appointment** 財産取得者指定權. 將來或一定の財産權を取得すべき者を指定する権限にして, 遺言書又は其他の捺印證書 (例之, 信託設

定書) を以て特定人 (之を受權者 (Donee) と稱す) に附與せられたるものを謂ふ. 此権限によりて財産取得者を指定したるときは, 指定權自體を附與する遺言書又は證書を以て直接に財産權を附與すると同様の效果を生ず.

**Collateral** — 目的財産自體に關し何等の權利を伴はざる指定權.

**Appendant** (又は Appurtenant) — 目的財産自體に關する權利に隨伴する指定權. 例之, 土地の畢生間の權利者 (Tenant for Life) が其地の賃借權取得者を指定する権限を有する場合の如し.

**Power of Attorney** 委任狀. 委任狀は捺印證書 (通常 Deed Poll の形式をとる) により作成し, 證人二人の Attestation [看] を要す. 委任者を本人 (Principal) 又は授權者 (Donor) と稱し, 受任者を代理人 (Attorney) と謂ふ. (L.P. Act, 1925, ss. 123-129). 「續.

**Practice** (1) 訴訟實務. (2) 訴訟手  
**Practice Court** 「Bail Court」を看よ.

**Præcipe** [羅] (1) 被告に對し或行爲をなさしめ又は或行爲の不履行に對する理由を開陳することを命ずる開審令狀 (Original Writ). (2) 令狀其他訴訟書類の發給又は下附の申請に當り申請書類を記載して提出する小型紙片を謂ふ.

**Præcipe quod reddat** [羅]. 「Ingressu」を看よ.

**Præmunire** [羅] = To be forewar-

ned. 英國王の主權を無視して, 直接間接に羅馬法皇の權力に服従する罪. エドワード一世 (1272-1307) 時代以來數次の制定法ありて之を處罰す. 令狀の頭に Præmunire なる語を用ひたるを以て此稱あり.

**Preamble** (1) 成文法の前文. 立法の趣旨を簡単に記載し其成文法の前に附したるものを謂ふ. 近年の議會制定法には前文なきが通常なり. (2) 序文.

**Precatory Words** 懇望語. 遺言書其他の證書中に含まるゝ語にして, 其作成者が財産を一定の方法によりて處分する事を受遺者其他の者に懇望する意思を表示するものを謂ふ. 通常は所謂懇望信託 (Precatory Trust) を設定する意思あるものと解釋す.

**Precedence, Patent of** 「Patent of Precedence」を看よ.

**Precedent** (1) 先決例. 後日同一事件の判決に際し先例となる判決例を謂ふ. 貴族院 (House of Lords) 及び控訴院 (Court of Appeal) の判決は夫々自院並に下級裁判所を拘束し, 其他の裁判所の判決は其裁判所のみを拘束す. 之を先例の羈束力 (Binding Force of the Precedent) と稱し, 先例羈束の原則を (Doctrine of stare decisis) と稱す. (2) 同類事件の實例として使用さるゝ土地讓渡證書の書式雛型.

**Precedent Condition** = Condition Precedent. 「Condition」を看よ.

**Precept** 命令. 指令. 通常上官が下

官に對して下すものを謂ふ.

**Predecessor** 「Ancestor」を看よ.

**Pre-emption** (1) 先買權. (2) 敵國へ運搬中の第三國人の財産が交戦國の領海又は領土中にある場合に, 交戦國が之を公正なる價額にて強制的に買取る權利.

**Prefer** 犯人を訴追する爲め起訴狀案 (Bill of Indictment) を裁判所に提出すること.

**Preference** 優先.

— Dividend 「Dividend」を看よ.

— Shares 「Shares」を看よ.

**Preference, Fraudulent** 「Fraudulent Preference」を看よ.

**Preferential** 優先の.

— Debt 「Debt」を看よ.

— Dividend 「Dividend」を看よ.

**Pregnancy** 懐胎.

**Prejudice** 侵害. 毀損.

**Prejudicial Action** 中間先決訴訟. 繫屬中の訴の裁判に對し先決問題たる事項 (例之, 兄弟間に於ける相續財産引渡の訴に於て一方に私生子なりとの主張あるとき) が存在する場合に, 之を決定する爲めになさるゝ中間的訴訟を謂ふ.

**Preliminary Act** 海事裁判所に於ける船舶の衝突に因る損害賠償事件に關し, 訟廷外辯護士 (Solicitor) の提出する書面にして船名・衝突の時及場所等を記載し捺印したるものを謂ふ.

**Preliminary Examination** (又は En-

quiry) 豫審. 治安判事 (Magistrate) が起訴手續を経べき犯罪 (Indictable Offence) に付き, 訴追者側の提出する證據が被疑者の犯罪を一應立證するや否やを起訴前に審理する豫備手續を謂ふ.

**Premises** (1) 既述事項. (2) 前記財産. 或證書中に於て前に詳記したる財産を指稱する語. (3) 土地又は家屋.

**Premium** (1) 保険料. (2) 賃貸借の権利金.

**Prendre: Prender** [古佛] 事物を自由に採取する権利. 「Profit à prendre」参照.

**Preparation** 「Attempt」を看よ.

**Preparatory Action** = Prejudicial Action. 其項を看よ.

**Prerogative** 國王大權. 議會の協賛を要せずして國王が單獨に行使し得る大權の義にして, 議會が協賛權を獲得せざる大權, 及び成文法によりて認められたる大權等之に屬す. 軍令權・條約締結權等の如きは其例なり.

**Prerogative Writ** 「Writ」を看よ.

**Prescribe** (1) Prescription [看] によりて權利を主張すること. (2) 法律・規則等を規定すること.

**Prescription** 取得時効.

**Negative** — 消滅時効 (出訴期限) の間接效果として占有者が財産を取得する時効を謂ふ.

**Positive** — 取得時効. 地役權 (Easement) 及び採取權 (Profit à prendre) は之によりて取得するを得. (Prescription

Act, 1832)

**Present** Presentation 又は Presentment の動詞.

**Present Estate** 「Estate」を看よ.

**Presentation of a Clergyman** 僧職推舉權者が書面を以て候補者を僧正に推舉し住職に任命あらんことを求むること.

**Presentment** (又は Presentation) of a Bill 手形の呈示.

— for Acceptance 引受の爲めの呈示.

— for Payment 支拂の爲めの呈示.

**Presents** 本證. 此證書. 捺印證書の中に於て其證書自體を指稱する語なり. 普通 These — と表示す.

**President** 高等裁判所 (High Court) の檢認・離婚・海事部の部長.

**Presume** Presumption の動詞.

**Presumption** 推定.

**Irrebuttable** (又は Conclusive) — 反證を擧げて覆すことを許さざる推定. 認定. 看做すこと.

**Rebuttable** — 推定.

— of Fact 判事・陪審等がなす或事實の推量的認定.

**Presumption of Death** 「Commo-riants」を看よ.

**Presumption of Life** 生存の推定. 特定日時に生存の證明ありたる場合には法は其後の生存を推定す.

**Preventive Detention** 「Habitual Criminals」を看よ.

**Preventive Injunction** 「Injunc-

tion」を看よ.

**Prima facie** [羅] = At first sight: on the face of it. 一應の. 推定的.  
— Evidence 「Evidence」を看よ.  
— Case 申立通り一應の證明ある事件.

**Primage** 船貨の荷主又は荷送人が船長・船員の勞務・支出金等に酬ゆる意味を以て支拂ふ小額の謝禮的報酬.

**Primate of all England** 「Archbishop」を看よ.

**Primate of England** 「Archbishop」を看よ.

**Prime Minister** 首相. 總理大臣. 首相には原則として下院の多數黨の總裁が任命せられ, 他の諸大臣を推薦して内閣を組織す. 法律上の官職に非ざるを以て夫れ自體としては何等の俸給を受けずして, 通常年俸五千鎊を受くる大藏總裁 (First Lord of the Treasury) を兼任し, 席次はヨーク大僧正 (Archbishop of York) の次に位す.

**Primer Seisin** 往時國王が直臣 (Tenant in Capite) の成年相續人より相續料として相續地の一年分の収入を上納せしめたる權利.

**Primitæ** [羅] = First Fruits. 「Annates」を看よ.

**Primogeniture** = First born. 長男子相續.

**Principal** (1) 元金. (2) 代理人に對する本人. (3) 主たる債務者. (4) Accessory の對語. 正犯. 正犯には直接

犯罪の實行者たる實行正犯 (Principal in the first degree) と, 直接實行をなさざるも現場に同行し又は同行類似の行爲を以て犯行を補助する補助的正犯 (Principal in the second degree: «Lettor) との別あり.

**Principal Action** = Prejudicial Action. 其項を看よ.

**Principal and Surety** 債務者本人と保證人.

**Principals and Accessories** 正犯と從犯. 「Principal」「Accessory」各参照.

**Priority** 優先權.

**Prisoner** 囚人. 留置場に檢束せられたる者をも含む.

**Criminal** — 既決並びに未決の囚人.

**Prison** 監獄. 刑務所.

**Private** Public の對語. 私の. 私人の. 私的の.

— Auditors 「Auditors」を看よ.

— Bills 私議會制定法の法案. 「Act of Parliament」参照.

— Carrier 「Carrier」を看よ.

— Company 「Company」を看よ.

— Libel 「Libel」を看よ.

— Nuisance 「Nuisance」を看よ.

— Power 「Power」を看よ.

— Trust 「Trust」を看よ. 「よ.

— Way 「Way (, Right of)」を看

— Wrong 「Wrong」を看よ.

**Private Act (of Parliament)** 「Act of Parliament」を看よ.

**Private International Law** = Conflict of Laws. 國際私法. 尙其項を看よ.

**Privilege** (1) 特權. 特典. (2) 或官職又は地位を有する者の免責特權. 例之, 大使・國會議員等の逮捕を免るゝ特權の如し. (3) 免責報道 (Privileged Communication) 又は先取債權 (Privileged Debts) 等の略稱.

**Privileged Communication**

(1) 免責報道. 名譽毀損の不法行爲に對する免責抗弁 (Defense) となる報道を謂ふ. 次の二あり. (イ) **Absolute Privilege** 絶對的特權. 議員の國會に於ける言論, 裁判官・辯護士・陪審員・證人等の法廷に於てなしたる訴訟上の陳述等に関しては發表者が絶對的に免責さるゝことを謂ふ. (ロ) **Qualified** (又は **Conditional**) **Privilege** 條件附特權. 議會の議事・裁判手續等の公明正確なる報告を, 善良なる動機を以てなしたる場合に限り報道者が不法行爲の責を免責さるゝことを謂ふ.

(2) 秘密通信 (Confidential Communication). 夫婦間或は訟廷外辯護士と依頼者間に於るが如き相互に秘密關係・信賴關係ある者が取交したる信書にして, 證據として提出することを拒否し得るものを謂ふ.

**Privileged Debts** 先取債權. 遺産中より他の債權に優先して支拂を受くる葬式費用・被用者の報酬等の如きものを謂ふ.

**Privity** (1) 或事實の認識. (2) 或法律行爲又は財産權等に關する當事者關係.

— **of Contract** 契約當事者關係. 當事者關係ある者に對してのみ契約に基づく訴訟を提起することを得.

— **of Estate** 直接物權關係. 賃借人と賃貸人, 畢生間の權利者 (Tenant of Life) と殘餘權者 (Remainderman) 又は復歸權者 (Reversioner) との關係の如きものを謂ふ. Release (看) による Enlargement (看) に必要なる關係なり.

**Privy: Privies** 當事者. 利害關係人.

**Privy Council** 樞密院. 往時の Curia regis [看] より發達したる國王顧問會にして, 内閣諸大臣及び其數三百人に近き勅任の重臣より成る. 往時は國王の政務顧問會として廣大の權限を有せしも, 1688年の革命以後, 顧問會中の委員會より發達したる内閣 (Cabinet) の手に其政務が移るに及び單に形式上の存在となり, 現在は其委員會が少數の重要なる權限を有するに過ぎず.

「Judicial Committee of the Privy Council」 「Order in Council」 參照.

**Privy Councillor** 樞密顧問官. 國王より勅任せられ, “Right Honourable” なる稱號を有す.

**Privy Purse** 皇室歳費 (Civil List) 中の國王私用金.

**Privy Seal** 國王の玉璽. 勅許狀 (Charter)・特許狀 (Patent), 及び國璽 (Great

Seal) を押捺せざる國王名義の政務書類に押する國王の印章なり. 勅許狀・特許狀は之を押して後大法官に廻付し國璽を押し捺せしむ. 「Lord Privy Seal」 參照.

**Prize** 戦時海上捕獲物.

**Prize Courts** 捕獲審檢所. 捕獲審檢を爲め戦時特別の構成命令に基き海事裁判所内に設置さるゝ裁判所なり. (Naval Prize Act, 1864) (Prize Courts Act, 1904) (Prize Courts Procedure Act, 1914) 「Admiralty Court」 參照.

**Prize Fight** 拳骨を以て擲合をなす賭試合. 試合人及賭人共に輕罪となる.

**Pro rata** [羅] = In proportion. 割合により. 比例して.

**Pro tanto** [羅] = For so much. 其額だけ. 其範圍にて.

**Probate Copy** 檢認遺言書寫. 檢認終了後檢認證明書を添付して當事者に下付さるる遺言書寫なり. 原本は裁判所が保管す.

**Probate, Divorce and Admiralty Division** Jud. Act によりて従前の Court of Probate [看]・Court for Divorce and Matrimonial Causes [看] 及 Court of Admiralty [看] の三裁判所の管轄を移管せられたる高等裁判所 (High Court) の檢認・離婚・海事部ノ名稱にして, 裁判長 (President) 及び一人の陪席判事を以て組織せられ, 數多の登録官之を補佐す.

**Probate Duty** 檢認稅. 檢認 (Probate)

又は遺産管理命令を受けたる價額百磅以上の人的遺産に對して課せらるゝ印紙稅なり.

**Probate (of Will)** (1) 遺言の檢認. 遺言執行者 (Executor) の申請により, 遺言を確認し, 其管理處分權を遺言執行者に附與する裁判所の行爲, 又は遺言執行者が之を得る手續を謂ふ. 檢認には遺言が形式を完備し争なき場合になす通常形式 (— in Common Form) と, 之に關し紛争ある場合になす嚴格形式 (— in Solemn Form) の別あり. 前者の場合には執行者の宣誓書提出により當然檢認を得らるるも, 後者の場合には紛争者を相手として訴訟をなすことを要す. 之を To propound a will と謂ふ. (Jud. Act, 1925, ss. 150-158) (2) 遺言檢認證.

**Probation of Offenders** 判決猶豫. 犯罪の證明あるも犯罪の輕重・犯人の性情等により, 判決を猶豫するを適當となす場合には, 之に誓約 (Recognition) をなさしめ必要あらば監護官 (Probation Officer) を附して放免することを謂ふ. (Probation of Offenders Act, 1907)

**Probation Officer** 監護官. 衡平法裁判所に所屬し未成年者等の監護をなし, 又判決猶豫を受けたる者の監視・救護等をなす職務を有する者を謂ふ.

**Procedendo** [羅] (1) 下位裁判所が裁判を遲滯する場合に上位裁判所が發する裁判督勵令狀. (2) 下位裁判所よ

り上位裁判所に移送をなしたる事件を更に下位裁判所に返送する令状。

**Procedure** 訴訟手續。手續。

**Proceeding in Error** 覆審手續。

往時覆審令状 (Writ of Error) によりてなされたる上訴手續を謂ふ。

**Proceeding in Lieu of Demurrer**

「Demurrer」を看よ。

**Proceeds** (1) 果實。 (2) 賣却代金。

代位物。

**Process** 裁判所の強制手續又は強制令状。

**Original** — 呼出状 (Writ of Summons; Originating Summons) の如き訴訟開始の爲めの強制手續を謂ふ。

**Mesne** — 中間強制手續。

**Final** — 判決の強制執行。

**Process (又は Proceeding) in rem**

「Action in rem」を看よ。

**Proctor** (1) 代理人。 (2) 往時宗教・

海事兩裁判所に於て訟廷外辯護士の事務を取扱ひたる者。 Jud. Act (1873) 以後は一律に Solicitor と稱せらるゝに至れり。

**Procurator** 代理。代理の表示は通常 Per Proc. 又は P. P. なる略語を用ふ。

**Procurator Signature** = Signature

by Procurator. 代理署名。他人の代理として署名する旨 (例之、A per proc. B) を表示したる署名を謂ふ。手形に關しては特則あり。 (Bills of Exchange Act, 1882, s. 25)

**Professional Accountant** 「Audi-

tors」を看よ。

**Profit à prendre** [古佛] 採取權。即ち

他人の土地 (承役地) より、其地の産物・生物、又は其地の一部を採取する權利なり。 Servitude [看] の一種にして、要役地に附着する場合と人に附隨する場合とあり。専ら物を採取する點に於て承役地の利用を目的とする Easement [看] と異なる。下記の種類あり。

**Several** — 一人が獨專的に承役地に於て採取する個別的採取權。

— **in Common** 入會採取權。一般に入會權 (Right of Common; Common) と稱せらるるは之にして、放牧入會權 (Common of Pasture) ・漁獵入會權 (Common of Piscary; Common of Fishery) ・採炭入會權 (Common of Turbery) ・採木入會權 (Common of Estovers) 等は之に屬す。

**Prohibited Degrees of Relationship**

禁婚近親。寺院法は近親結婚を禁遏せしが、Marriage Act (1835) は此制限を繼承し、直系血族間・三親等の傍系血族間、及び上記と同等の關係にある姻族間の婚姻を無効となしたるも、其後此制限は多少緩和せられたり。 (Deceased Wife's Sister's Marriage Act, 1907; Deceased Brother's Widow's Marriage Act, 1921); [Marriage (Prohibited Degrees of Relationship) Act, 1931]

**Prohibition (, Writ of)** 管掌禁止命

令。下位裁判所が管轄權なき事件を取扱ふ場合、上位裁判所が之に對して其取扱ひの禁止を命ずる令状にして、現

在は高等裁判所 (High Court) より發せらるゝものなり。

**Prohibitory Injunction** 「Injunction」を看よ。

**Promise** 約束。

**Promisee** 受約者。被約者。

**Promisor** 約束者。

**Promissory Note** 約束手形。 (Bills of Exchange Act, 1882, s. 83)

**Promoter** 會社設立發起人。

**Proof** (1) 裁判所に於て或事實を立證し得る證據 (Evidence)。 (2) 立證。 (3) — **of Debts** = Proving a Debts. 其項を看よ。

**Property** (1) 財産。 (2) 財産權。所有權。「Real Property」「Personal Property」各參照。

**General (又は Absolute)** — 絕對的所有權。完全なる所有權のことなり。

**Special (又は Qualified)** — 限定的所有權。他人の動産を正當なる權限により占有する Bailee [看] 其他の者が其動産に就き有する權利を謂ふ。其動産に關する不法行爲に付き所有權者とは獨立に救済を求め得るが故に此名稱を生ず。尙野獸の如く何人の絕對的所有物にも非ざる物をも限定的所有物と謂ふ。

**Property Tax** 土地及家屋の所得に對して課せらるゝ所得稅 (Income Tax)。

**Propound a Will** 「Probate」を看よ。

**Proprietary Action** Possessory Action の對語。土地に關する本權の訴。

**Proprietary Rights** 所有權。所有權に基く權利。

**Prorogation** 議會閉會。會期の終了又は閉會の必要ある際に國王大權によりて行はる。

**Prosecution** 犯罪訴追。通常被害者が國王に代りて之をなし、特に公益上重大なる犯罪は訴追官 (Public Prosecutor) 之をなす。

**Prosecutor** 犯罪訴追者。「Public Prosecutor」參照。「を看よ。

**Prospective Damages** 「Damages」

**Prospectus** 目論見書。會社が其株式又は新株・社債等の募集に際し、公衆の投資を勧誘する爲めに公表する文書にして、募集株又は社債の性質・目的等を記載したるものなり。 (Companies Act, 1929, s. 380)

**Protection Order** 妻の財産保護命令。夫に遺棄されたる妻が、遺棄後に取得する財産を夫より保護し、獨身女同様の地位を以て訴訟をなすの權限を附與する裁判所の命令を謂ふ。 (Matrimonial Causes Act, 1858 s. 21)

**Protector of a Settlement** 相繼産の保護者。Settlement [看] の證書に於て、限嗣物權 (Estate tail) の權利者が其權利を擴張して、Fee-simple の權利に變更するには必ず其承諾を得べき旨を定められたる者を謂ふ。若し證書に規定なきときは最初の學生間の權利者が此地位を有す。

**Protectorate** (1) オリヴァー・クロ

ムウェル執政時代の英國政體。(2) 保護國。

**Protest** (1) 手形の拒絶證書。外國手形 (Foreign Bill) の場合に於てのみ作成するを要す。(2) 留保文句。行爲者が或行爲をなすことによりて受くる認定を排斥する旨(例之、金銭支拂が債務承認に非ざる旨)を表示する文句を謂ふ。

**Protocols** 條約議定書。

**Provable Debts** 破産債權。豫備管財命令 (Receiving Order) の當時に存在する債權は原則として破産債權となる。(Bankruptcy Act, 1914, s. 30(3))

**Prove** (1) 立證する。(2) — a Debt 「Proving a Debts」を看よ。(3) — a Will 遺言を検認する。

**Prover: Probator** = Approver. 刑の減免を受くる目的を以て公判前 Arraignment [看] に於て、自己の犯罪事實を自白したる上證人として共犯者の犯罪をも陳述することを誓約したる叛逆罪 (Treason) 又は重罪 (Felony) の犯人。

**Proving a Debts** 破産債權の届出。破産債權者が公認收益管理人 (Official Receiver) 又は管財人 (Trustee) に對し、其債權を立證する爲め之に關する宣誓供述書 (Affidavit) を提出することを謂ふ。

**Proving Executor** = Acting Executor 其項を看よ。

**Provisionary** 一時的の。暫定的の。臨時の。

— **Injunction** 「Injunction」を看よ。

— **Order** (又は Rule) 臨時規定。

**Proviso** 捺印證書其他の書面に於ける但書約款。

**Proviso for Cesser** 債務の擔保として或財産上に長期賃借權 (Long Term of Years) を信託的に設定する場合に設ける約款にして、債務の完済ありたる時、又は其他特定の事項が発生したる場合は、期限前と雖も賃借權を終了せしむることを定むるものなり。Satisfied Terms Act (1845) 以後は之を挿入する要なきに至れり。

**Proviso for Forfeiture** 「Re-entry」を看よ。

**Proxy** (1) 代理人。特に會社の株主、總會等の議決代理人。(2) 委任狀。

**Public** Private の對語。公の。公衆の。

— **Company** 「Company」を看よ。

— **Fishery** 「Fishery」を看よ。

— **General Acts** 「Act of Parliament」を看よ。

— **International Law** 「Law of Nations」を看よ。

— **Libel** 「Libel」を看よ。

— **Meeting** 公の集會。

— **Nuisance** 「Nuisance」を看よ。

— **Officer** (1) 官吏。(2) 法人の理事

— **Policy: Policy of Law** 公の政策。公序良俗。

— **Power** 「Power」を看よ。

— **Trustee** 「Trustee」を看よ。

— **Way** 「Way」を看よ。

— **Wrong** 「Wrong」を看よ。

**Public Prosecution** 公訴。公訴官 (Public Prosecutor) のなす訴追を謂ふ。

**Public Prosecutor** 公訴官。Prosecutions of Offenses Act (1879) によりて設置せられたる公訴局 (Board of Public Prosecutions) の訴追局長 (Director of P. P.) の稱にして、公益に關係を有する犯罪に關し私人の訴追者なき場合、又は犯罪が重大にして特に公訴の必要ある場合に、國王の名に於て訴追をなす職務を有す。

**Publication** (1) 發行。公表。(2) — of a Libel (又は Slander) 名譽毀損となる事實を第三者に告知すること。但し刑事の場合には訴追者のみに對してなしたる告知も充分の發表となる。

**Puisne** [羅] = Later born.

— **Incumbrance** 後に發生したる負債。

— **Justices** (又は Judges) 高等裁判所 (High court) の大法官・王座部部長及び檢認・離婚・海事部部長を除く通常判事にして、普通 Justices of the High Court と稱せらるゝ者を謂ふ。(Jud. Act, 1925, s. 2)

**Puisne Mortgage** 權利證 (Documents of Title) の引渡をなさず證書登記をもなさざる普通法上の賣渡擔保。(Land

Charges Act, 1925, s. 10)

**Punishment** 刑罰。

**Punitive Damages** 「Damages」を看よ。

**Pur** (又は Per) **autre vie** [古佛] = For another man's Life. 「Freehold Estate」中の — not of Inheritance を看よ。

**Purchase** 土地讓受。賣買契約・贈與・遺贈等によりて土地の移轉を受くることを謂ふ。相續其他法定取得の對語なり。

**Purchaser** 土地讓受人。買主。

**Pure Personalty** 「Personal Property」を看よ。

**Purgation** 罪拂ひ。善良誓言 (Compurgation)・神意裁判 (Ordeal) 等によりて犯人自身が無罪を證明することを謂ふ。

**Purge** Purgation の動詞。

**Purparty** 持分。分前。

**Pursuit** = Fresh Suit. 其項を看よ。

**Purveyance** 國王が王室其他の用に充つる爲め食料品・馬・車等の強制買上をなす特權。

**Purview** (1) Preamble の對語。制定法の本文。(2) 立法趣旨。

**Putative Father** 私生兒の推定上の父。



Q

**Qualification** 資格.

**Qualification Share** 資格株. 会社法は取締役の資格株所有を強要せず. (Companies Act, 1929)

**Qualified** Absolute の對語. 制限附の. 制限せられたる. 「よ.

— **Acceptance** 「Acceptance」を看よ.

— **Estate** 「Estate」を看よ.

— **Fee** = Base Fee. 其項を看よ.

— **Heir** 「Heir」を看よ.

— **Privilege** 「Privileged Communication」を看よ.

— **Property** 「Property」を看よ.

**Quality** (1) Estate [看] の存続の確實性に關する性質. (2) 身分.

**Quantity** (1) Estate [看] の存続期間の長さ. (2) 権利の大小.

**Quantum meruit** [羅] = As much as he has earned. (1) 他人との契約によりて或給付(特に勞務)をなしたるものが、其給付相當額(其盡力に應ずるだけの額)の報酬を請求する權利. 其契約自體に基く請求權に非ず、一方の給付に相當する對價を支拂ふと言ふ暗黙の合意に基くものにして、一方が其行爲によりて相手方の完全履行を妨げたる場合に、相手方が其履行部分に對應する報酬を請求する權利なり. (2) 往時上記の請求をなす爲めに

使用したる訴の形式. Common Assumpsit [看] の一種なり.

**Quamdiu bene se gesserit** [羅]、「Dum bene se gesserit」を看よ.

**Quare clausum fregit** [羅] 「Trespass」を看よ.

**Quarter Sessions** = General Quarter Sessions. 其項を看よ.

**Quash** 判決・命令等を破毀すること.

**Quasi Contract** 「Contract」を看よ.

**Quasi-delict: Quasi-tort** 準不法行爲. 他人の不法行爲に對して責任を負ふこと、即ち使用人の行爲により主人の不法行爲責任が発生する場合の如きものを謂ふ.

**Queen Anne's Bounty** アンヌ女王恩賜基金. アンヌ女王が從來は國王の收入に歸したる各寺領の初年收入金(Annates)を以て創設したる恩賜基金にして、基金委員會をして之を管理せしめ、貧窮なる僧侶の救済に充てたるものなり.

**Queen's Bench** 女王在位中に於ける王座裁判所(Court of King's Bench)の別稱なり. 同様に高等裁判所王座部を Queen's Bench Division と稱す.

**Queen's Counsel** 女王在位中に於ける King's Counsel [看] の別稱なり.

**Question** (1) 訊問. (2) 裁判の對象

たる問題.

— of Fact 事實問題.

— of Law 法律問題.

**Qui tam (Action)** = who as well for the state as for himself) 原告及び國家双方の爲めに提起する刑事的民事訴訟. Penal Action [看] に同じ.

**Quia timet** [羅] = Because he fears (又は apprehends.) Bill Quia Timet の略語. 其項を看よ.

**Quid pro quo** [羅] = Something for something. 契約に於ける當事者相互間の約束の對價、即ち約因.

**Quiet Enjoyment** 妨害なき平穩なる事物の占有.

**Quit, Notice to** 「Notice to Quit」を看よ.

**Quit Rent** 「Rent」を看よ.

**Quo Minus** [羅] = By which the less. 往時の財務裁判所(Court of Exchequer)に於ける訴訟開始令狀の名稱.

原告は國王に對し債務を負ふものなるが、被告によりて損害を與へられたる爲めに其資産状態が悪化し因て支拂能力を減殺されたり(Quo minus sufficiens existit)と申立つることにより、財務裁判所に管轄權を與へたるものなり.

**Quo Warranto** [羅] = By what authority. (1) 審問令狀. 往時、不法に特權・官職等を主張又は侵奪せる者に對し、其權限の根據を審問する爲めに發したる訴訟令狀を謂ふ. (2) 上記同様の事項に關し、争ある當事者が裁判所に申告して權利の審査確認を求むる令狀. 之を Information in the nature of quo warranto と稱す.

**Quorum** [羅] = Of whom. 議決定數.

**Quotation** (1) 裁判所に其主張の根據となる先決例又は成文法の正文を提出して審理の參考に供する手續. (2) 取引通信による指定價格.

R

**R.** Rex の略語. 國王(King).

**Rack Rent** 「Rent」を看よ.

**Rape** (1) サセックス州の土地區分の名. (2) 強姦及び詐欺・強迫等による婦女姦淫. 重罪(Felony)なり.

**Rapine** = Robbery. 其項を看よ.

**Rasure** 「Erasure」を看よ.

**Ratification** (1) 未成年者・無權代理

人等のなしたる法律行爲の追認. (2) 條約の批准.

**Ratify** Ratification の動詞.

**Ratio decidendi** [羅] 判決理由. 裁判官が事件の判斷に際し述べたる法律意見の中、當該事件判決の基礎となりたる部分を謂ふ. 先決例(Precedent)として拘束力を有するは此部分に限る.

「Obiter Dictum」参照。

**Ravishment** 妻又は被後見人を夫又は後見人より横取りすること。

**Ravishment de gard** 往時、被後見人を横取りされたる後見人に被後見人を回復せしめたる令狀。

**Re.** Regina の略語。女王。

**Real Action** 「Action」を看よ。

**Real Assets** 「Assets」を看よ。

**Real Estate** (1) 物的保有権。往時對物訴訟 (Real Action) によつて物自体を回復し得たる財産保有権の義なり。最初は Freehold Estate [看] のみ此特典を有したるを以て此語は専ら其別稱として用ゐられたるも、後家督相續人 (Heir) が相續をなし得る物的の財産権を意味するに至り、慣習上家督相續人が相續し得る Copyhold Estate をも包含するに至れり。(2) = Real Property. 其項 看よ。

**Real Evidence** 「Evidence」を看よ。

**Real Hereditament** 「Hereditament」を看よ。

**Real Property** (1) 物的財産権。物的保有権 (Real Estate) を内容とする財産権の義にして、土地に関する有體・無體の財産権 (但し土地賃借権を含まず) の總稱なり。(2) 物的財産。物的財産権の目的たる物即ち土地及び之に附屬して一體をなすものを謂ふ。尙包括的意義に於ては、家督相續人が相續し得る土地に関する有體無體の財産一切即ち Lands, Tenements and Hereditaments

を意味す。従前は物的財産は家督相續人 (Heir) によりて直接に相續せられたるも、The Land Transfer Act (1897) によりて人的財産と同様に遺產代表者 (Personal Representative) によりて管理せらるゝことに改變せられ、更に Administration of Estate Act (1925) によりて人的財産と同一の相續法に服することに統一せられたり。

**Real Representative** 物的遺產代表者。人の死亡と同時に其物的財産 (Real Property) の名義人となり之が遺產管理をなす者を謂ふ。Land Transfer Act (1897) は物的財産に關しても遺產代表者 (Representative) の制度を設け、従來の(人的)遺產代表者 (Personal Representative) をして物的遺產代表者たる資格を兼ねしめたり。

**Real Securities** 物的擔保。土地の賣渡擔保其他土地を目的とする擔保を謂ふ。

**Realty** Real Estate 又は Real Property の略語。各其項を看よ。

**Reasonable** 相當なる。妥當なる。

**Re-assurance** = Re-insurance. 其項を看よ。

**Rebut** (1) 推定を覆す。證據を覆す。(2) 抗辯する。

**Rebuttable Presumption** 「Presumption」を看よ。

**Rebutter** 「Pleadings」を看よ。

**Recaption** 自力取還。侵奪されたる有體動産又は人を侵奪者より自力を以

て取還すること。動産冒認 (Conversion) 等の被害者に與へらるゝ特定回復 (Specific Restitution) の一種にして、一定の制限に従ひ且つ治安を害せざる方法を以て行使することを要す。

**Re-capture** 敵國捕獲物の奪還。

**Receipt** 金錢其他有價物の受領證。

**Receiver** 收益管理人。所有者又は占有者以外の第三者に或財産を管理せしめ其收益を収集する必要ある場合に、其目的を以て任命せらるゝ者の稱にして、當事者の申立により裁判所が任命する場合は裁判所職員たる資格を有す。土地其他の賣渡擔保権者 (Mortgagee) も、債務者が支拂をなさざる場合は地代・收益金等を収集して辨済に充當する爲めに收益管理人を任命することを得。(L. P. Act 1925, ss. 10, 109)

— **Interim** 中間收益管理人。破産申立ありたる時、破産管財人 (Trustee in Bankruptcy) の就任迄、暫定的に債務者の財産を管理せしむる爲め任命せらるゝ公任收益管理人 (Official Receiver) を謂ふ。(Bankruptcy Act, 1914)

**Official** — 其項を看よ。

**Receiver of Stolen Goods** 情を知りて贓品を收受する者。體刑を以て處罰せらる。(Larceny Act, 1916)

**Receiver of Wreck** 難破船管理人。難破船の救助・保全及び難破物の收容・保管をなす職務を有する官吏を謂ふ。商務省より任命せらる。(Merchant Shipping Act, 1894)

**Receiving Order** 豫備管財命令。

破産申立理由あるときに裁判所が與ふる命令にして、公任收益管理人 (Official Receiver) を債務者財産の中間收益管理人と定め、一般債權者に對し個別的に履行を受け又は訴訟をなすことを禁止するものなり。(Bankruptcy Act, 1914, ss. 3, 7)

**Reception Order** 精神異常者監護命令。(Lunacy Act, 1890)

**Reciprocity** 條約其他てよる國家相互間の保證。互惠主義。

**Recitals** 證書の説明部。證書作成の経緯・理由等を記載したる部分にして、Operative Part [看] の直前にあり。通常 “Whereas” なる語を以て始まるものを謂ふ。

**Recognitor** 審決官。Grand Assize [看] 其他に於て用ひられたる特種の陪審の稱なり。

**Recognizance** 誓約。誓約證書。裁判所に於て、國民が國王に對し或條件を履行せざるときは一定の金額を支拂ふ旨を述べたる誓約を謂ふ。誓約者 (Conusor) に裁判所出頭・謹慎等の行爲を勵行せしむる爲めに行はしむるものにして、裁判所の記録に記入さるゝことによりて效力を生ず。記録契約 (Contract of Record) の一種なり。

**Reconveyance** (1) 賣渡擔保物受戻捺印證書。(2) 土地に關する權利の再移轉。

**Record** 記録。裁判所其他官廳の保

存する記録を謂ふ。

**Recordari facias loquelam** [羅]

下位の無記録普通法裁判所に繫属中の訴を上位裁判所 (Superior Court) に移送せしめたる往時の令状。

**Recorder** (1) Municipal Corporation Act (1188) に基き、五年以上實務の経験ある訟廷辯護士 (Barrister) 中より國王が任命する特任治安判事にして、自治邑 (Borough) に於ける General Quarter Session [看] 裁判所の單獨裁判をなす者の官名。(2) 登録官。

**Recorder of (the City of) London**

倫敦市及び國王の双方によりて任命せらるゝ特任判事 (Commissioner) にして、中央刑事裁判所 (Central Criminal Court) の裁判を司る者の官名。

**Recovery** (1) 喪失したる物又は権利を判決により回復すること。(2) Action for Recovery of Land の略稱。其項を看よ。(3) Common Recovery の略稱。其項を看よ。

**Recovery of Land** Action for Recovery of Land の略稱。其項を看よ。

**Rectification** 訂正。更正。變更。

— of Instrument (1) 證書其他文書の訂正又は更正。(2) 裁判所に上記を訴求する手續。

— of Boundaries 土地境界の訂正又は確定の訴訟。

— of Registry 登記更正。登録變更。

**Recto de dote** [羅] = Writ of Dower. 其項を看よ。

**Recto de dote unde nihil habet** [羅]

= Writ of Dower unde nihil habet. 「Writ of Dower」を看よ。

**Rector** 教會に於て寺祿 (Benefice) 及び十分一税 (Tithe) の取得權を有する僧侶。

**Rectum** [羅] 權利。裁判。

**Reddendo singula singulis** [羅]

= Giving each to each. 證書中の一つの文章又は語句の中の或る文句が、夫々他の文章又は語句の中の文句の各々に合致する場合には其通りに之を當嵌めて解釋する方法なり。例之、I devise and bequeath all my real and personal property to A とある場合は devise を real Property に、bequeath を personal property に夫々當嵌めて解釋するが如し。

**Reddendum** [羅] 賃貸借證書中賃料並に其支拂時期を定むる部分を謂ふ。

**Redditus siccus** [羅] = Rent Seck. 「Rent」を看よ。

**Redeem** Redemption の動詞。

**Redeemable Shares** 「Shares」を看よ。

**Redemption** (1) 賣渡擔保物其他擔保物の受戻。(2) 擔保物受戻訴訟。特に之を — Action と謂ふ。

**Redemption, Equity of** 「Equity of Redemption」を看よ。

**Reduction into Possession** 無體動産 (Chose in Action) の權利を行使して其履行を受け、之を有體動産 (金錢

其他の物) に變ぜしむること。

**Reduction of Capital** 會社の資本減少。株式會社は特別決議を経且つ裁判所の許可を得て資本減少をなすことを得。減少後に於ける會社名の次には通常 "and reduced" と附記するを要す。(Companies Act, 1929, ss. 55-60)

**Re-entry** 土地再立入。土地所有者が土地占有者との契約に於て留保したる權限に基き、土地に立入り其占有を回復し賃借權を消滅せしむることを謂ふ。其最も普通なるは土地賃貸借契約に含まるゝ失權再立入約款 (Proviso for Forfeiture and Reentry) に基き、地主が履行催告後なす再立入なり。

**Re-examination** 「Examination」を看よ。

**Re-exchange** 外國手形金再換算額。支拂地たる外國に於て手形が不渡となりたる場合、所持人が蒙る損害金 (拒絕證書作成其他の費用を含む) を謂ふ。商慣習上は所持人が不渡の日に於ける爲替相場により其損害金合計を振出國の金額に再換算し、其金額を手形金とする横線手形を振出人宛に振出すことによりて決済す。

**Re-extent** 同一債務に對する第二回目の簡易強制執行 (Extent)。

**Refer** Reference の動詞。

**Referee** 裁判所又は當事者が事件の仲裁・審査・報告等を附託する仲裁人又は審査人。

**Official** — 公任仲裁人。公任審査人。

兩者共に裁判所職員なり。

**Special** — 特別仲裁人。當事者の選任する者を謂ふ。

**Referee for Inquiry** 事實を調査する仲裁人又は審査人。Referee. [看]

**Referee in Case of Need** 手形の豫備支拂人。(Bills of Exchange Act, 1882, s. 15)

**Referee on Private Bills** 私議會制定法案審査員。下院議長より指命を受け、私議會制定法案に關する請願人の請願資格 (Locus standi) 其他を審査する議員を謂ふ。

**Reference** (1) 仲裁人又は審査人の判斷又は審査報告。(2) 仲裁又は審査に附託すること。

**Reference in Case of Need** 手形に豫備支拂人を記載すること。

**Reformatory** 矯正院。「Juvenile Offenders」参照。

**Refresher** 訟廷辯護士 (Barrister) に支拂ふ増報酬。事件委任狀 (Brief) に記入せられたる金額以外に支拂ふ報酬の義にして、審理が數日に亘る場合には日割計算を以て支拂ふものなり。

**Refreshing Memory** 證人が記憶を新にする爲めに自己の作成したる文書・覺書等を参照すること。

**Regalia** [羅] 國王の大權。

**Register** 登記簿。登録簿。

**Register of Pending Action** 繫属事件登録簿。「Lis pendens」参照。

**Register of Writs** 令狀集。始め

て版行せられたるは 1531 年なり。

**Registered** 登録したる。登記したる。

— **Debenture** 「Debenture」を看よ。

— **Tonnage** 「Tonnage」を看よ。

**Registered Office** 會社の本店。會社登記所に届出て登記を受けたる事務所の義なり。

**Registrar** 登記官。登録官。所屬裁判所によりては登録事務以外の種々の事務的職務を行ひ、判事を補佐し Master [看] と同様の職權を有すること多し。

**Registrar of Companies** 會社登記官。

**Registration** 登記。登録。「Land Registration」参照。

**Registration of Birth** 出生登録。英蘭及びウェールズに於ては強制的なり。(Births and Deaths Registration Act, 1874)

**Registration of Death** 死亡登録。英蘭に於ける人の死亡及其死因は必ず登録するを要し、登録官又は検屍官の登録證なくしては埋葬するを得ず。(Births and Deaths Registration Acts, 1836-1926)

**Registration of Marriage** 婚姻登録。英蘭に於て舉式したる婚姻は各其方式に従ひ僧侶又は登録官によりて登録を受くるを要す。

**Registration of Title** 「Land Registration」を看よ。

**Registry** 登記所。登録所。

**Regrating** 價格を上騰せしむる目的を以て同一市場に於て穀物其他物品を購買し且買却する行爲。犯罪となる。

**Regulæ Generales** [羅] = General Rules. 最高裁判所訴訟規程。

**Re-hearing** 再審理。續審。民事の控訴は總べて續審にして、一定の制限に従ひ新なる證據の提出を許す。刑事控訴裁判所 (Court of Criminal Appeal) も其裁量により控訴を續審となす權限を有す。(Criminal Appeal Act, 1907)

**Reimbursement** 代理人・受託者等に對する其支出費用の償還。

**Re-insurance** 再保險。再保險は往時一般に不法なりしも、海上保險に於ては Marine Insurance Act (1906) によりて有效となりたり。

**Rejoinder** 「Pleadings」を看よ。

**Relation** (1) 或行爲の効力が遡及 (relate back) すること。例之、破産宣告・遺産管理命令の効力が夫々破産行爲の時又は死亡の時に遡及することを謂ふ。(2) Relator [看] の犯罪申告。

**Relationship** 血族關係。親族關係。

**Relator** (1) 犯罪申告者。公的の輕罪 (Misdemeanour) に關し裁判所に申告をなし、事實上は國王に代る準原告の地位を以て犯罪を訴追する私人を謂ふ。(2) 往時の Information in Chancery [看] 手續に於て、事件が直接國王に關係せざる場合に、任命せられて準原告となり、訴訟費用を負担したる者を

謂ふ。

**Release** (1) 釋放。(2) 差押財産の解放。(3) 免責證。他人の行爲を承認し之に對する現在又は將來の訴權を抛棄する證書。(4) 土地の權利者が其地の占有者の爲めに權利を抛棄し占有者を完全なる權利者となすこと。「Lease and Release」参照。

**Relegation** 法益剝奪 (Outlawry) を受けざる一時的の國外追放。

**Relevancy** Relevant の名詞。關連。

**Relevant** 關連する。訴訟其他の事件の争點たる事實と直接間接の關係を有し、争點事實の證明に役立つ事實又は證據の形容語なり。

**Relief** (1) 封建時代の成年領臣が家督相續に際し領主に納めたる相續税に相當する金銭。Freehold Tenure [Tenure 看] に伴ふ附隨負擔 (Incidents) の一種にして一名 Relief-service とも稱せられたり。(2) 裁判所 (特に衡平法裁判所) が原告の請求に基き附與する救済。(3) 貧民 (Paupers) に與ふる救済金。

**Relief-service** 「Relief」を看よ。

**Remainder** 「Future Estate」を看よ。

**Remainder-man** 殘餘權者。

**Remand** 公判期日を延期し、それまで被告人の拘留を命ずること。

**Remedial Statute** 「Statute」を看よ。

**Remedy** 救済手續。不法なる行爲によつて侵害を蒙りたる者に法律が認む

る救済手段を謂ふ。

**Remission** (1) 上級裁判所より下級裁判所に事件を移送すること。(2) = Pardon. 特赦。尙其項を看よ。

**Remit** Remission の動詞。

**Remitter** 或人が土地の保有權を有するも他人が之を占有する爲め、訴によらざれば回復し能はざる場合に、他の瑕疵ある權利を取得し、此權原によりて其占有を得たる場合には、其權原を遡及せしめて最初の保有權に基きて占有を得たるものと看做すこと。

**Remnant** 次期開廷迄口頭辯論を延期せられたる訴訟手續。

**Remote** (1) Rule against Perpetuities [看] に反してなしたる財産處分の形容語。(2) 或行爲と相當の因果關係なき損害、又は或結果に直接關係なき原因の形容語。

**Remoteness of Damage** 損害が行爲と直接且自然の因果關係なきこと。之を Damage is too remote と謂ふ。

**Removal of Action** 訴訟管轄の移轉。

**Remuneration** 報酬。

**Render** = Pay. 支拂ふ。上納する。(領臣・賃借人等が領主・賃借人に上納すべき收益を "Profits are lie in render" と稱す)。

**Renewal** 契約等の更新。

**Renewal of Writs** 令狀の更新。召喚狀・執行令狀等を效力消滅前に再發行することを謂ふ。

**Renounce** 権利を抛棄すること。就任を拒絶すること。

### Rent

(1) 地代。往時領臣 (Tenant) が土地保有の代償として、定期的に領主 (Landlord) に上納したる金銭又は土地の收穫物を謂ふ。地代は普通忠誠の誓 (Fidelity) 其他の附隨負擔を伴ひ、一名地代奉仕 (Rent-service) と稱せられたり。

**Peppercorn** — 名義地代。領臣たるの表章として上納したる少額の地代を謂ふ。

**Quit** — 免役地代。莊園 (Manor) の領臣が種々の役務 (Service) に服する代りに支拂ひたる地代を謂ふ。

**Fee-farm** — : **Chief** — Estate in fee simple [看] の保有者が支拂ひたる地代。— **of Assize** 定額地代。莊園の領臣が上納したる一定額の地代を謂ふ。

(2) 借地料。借家料。

**Ground** — Building Lease [看] による土地賃借人が支拂ふ地代。

**Rack** — 全額地代。土地・家屋等の全収益又はそれに近き金額の地代を謂ふ。

— **Seck: Dry** — 私力差押 (Distress) 等の條項を含まざる契約書によつて設定されたる地代。

**Rent Charge** 地代負擔。借地關係の存在せざる當事者間に於て、特定の土地の収益より年々支拂はるゝことに定められたる定額金を謂ふ。捺印證書・遺言又は制定法によりて設定せられ、

通常の貸貸借關係同様に動産私力差押 (Distress) 及土地立入權 (Entry) を伴ふものなり。

**Rent Reserved** 約定地代。賃借契約によつて定めたる地代なり。

**Renunciate** Renunciation の動詞。

**Renunciation** (1) 契約の履行拒絶。即ち履行期到來前又は履行中に將來履行をなさざる意思を表示すること。(2) 遺言執行者又は遺産管理人の資格を有する者がなす就任拒絶又は權利抛棄。(3) 上記の就任拒絶書。權利抛棄書。

**Repairs** 修繕。修復。

**Necessary** — 必要なる修繕。

**Reparation** 損害賠償。

**Repatriation** 國籍回復。國籍離脱 (Expatriation) をなしたる者が舊國籍を回復することを謂ふ。

**Repeal** 成文法を以て既存の成文法又は其一部を廢止すること。

**Express** — 明示廢止。廢止する旨を明示するものを謂ふ。

**Implied** — 默示廢止。廢止する旨を明示せざるも、新法の規定により事實上廢止と同一の結果を來することを謂ふ。

**Repleviable: Replevisable** Replevin [看] の手續を以て取戻し得る動産の形容語。

**Replevin** 差押動産回復訴訟。他人の不法なる行爲 (主として不法なる自力差押 (Distress)) によりて動産を侵奪せられたる者が其占有を回復する假執

行附の手續を謂ふ。回復申立人 (Replevisor: Distrainee) に保證を立てしめたる上、執達吏に命じて目的物の占有を申立人に回復せしめ、後に提起する本訴に於いて申立人の主張を審理し、理由あるときは其儘之を申立人に歸せしめ併せて損害の賠償をも與ふるものなり。

**Replevy** (1) 動産回復。(2) 動産を回復せしむ。

**Replication** = Reply. 「Pleadings」を看よ。

**Reply** 「Pleadings」を看よ。

**Report** (1) 報告書。議事録。(2) 法廷に提出する仲裁人の仲裁判斷、又は主事 (Master) 等の審査報告書。

**Reports** Law Reports の略語。其項を看よ。

**Representation** (1) 代表。代理。

(2) 承祖相續。無遺言死亡 (Intestacy) の際相續人たるべき者が既に死亡したるときは、其相續人の子孫が其相續分を承繼することを謂ふ。

(3) 表示。意思又は意見の表示を謂ふ。「Misrepresentation」参照。

**Representative** 代表者。代理人。「Personal Representatives」参照。

**Reprive** 刑の執行停止。死刑の言渡を受けたる婦女が懐胎せる場合、又は刑の言渡後被告が精神異狀を來せる場合には裁判所は其執行を停止す。尙特赦によつて刑の執行を停止することあり。

**Reprisal** (1) = Recaption. 其項を看よ。(2) 國家の報復。

**Republic** 共和國。共和政體。

**Republican Government** 共和政府。

**Republication** 遺言書の再作成。一度遺言書を取消したる者が更に作成すること。

**Repudiate** Repudiation の動詞。

**Repudiation** = Renunciation. 契約の履行拒絶。

**Repugnant** 矛盾する。相反する。

**Reputation** (1) 名譽。信用。人格。(2) 衆評。第二義的證據 (Secondary Evidence) なれ共、公に利害關係ある事實に關しては證據として提出を許すことを得。

**Reputed Owner** 想定所有者。「Reputed Ownership」参照。

**Reputed Ownership** (, Doctrine of) 想定所有 (の原則)。或人が、所有者の承諾を受けて、或財産を、これと取引關係にある第三者が公平且妥當に觀察して其人自身の所有なりと想はるゝ狀況に於て占有し又は取扱ふ場合を謂ふ。斯る財産は占有者の破産に際して破産財團を構成し、僅少の例外を除きては眞所有者と雖も其所有權を主張することを得ず。

**Requisitions of Title** 土地買主の Solicitor [看] が、賣主の提出したる土地權利證要約書 (Abstract of Title) を調査したる結果に基き、更に賣主の代理

人たる訟廷外辯護士(Solicitor)に對し不明の點の説明並に瑕疵の除去を求むる要求書。

**Res** [羅] = Thing. 物. 財産. 行爲. 事項.

— *integra* 従前の判決例が未確定の問題. 制定法に規定なき事項.

— *judicata* 裁判による既決の事項. 判決. 既判力.

**Res gestae** [羅] 訴訟の目的たる法律行爲を圍繞し又は之に附帶する一切の環境的事實又は行爲.

**Res ipsa loquitur** [羅] = The thing speaks for itself. 物自身が語るの義にして、事故の原因をなしたる物が被告の管理内にあり且其事故が被告の過失なくしては通常起り得ざる状況にあるときは、被告に過失ありと推定する原則. 不法行爲に於ける過失の立證責任は通常原告にあれ共、此原則が適用される場合は、原告は單に事故の發生したることのみを證明すれば足る.

**Resale** 轉賣.

**Rescind** Rescission の動詞.

**Rescission** (1) 契約解除. (2) 契約の解約・取消・無効主張の義にも用ふ.

**Rescue : Rescous** 救出. 適法に捕縛又は監禁せられたる者、又は私力差押(Distress)を受けたる動産を故意に暴力を以て奪ひ出すこと. 私力差押が不法なるときは、此方法によりて動産を回復することを得.

**Reservation** (1) 土地讓渡又は賃貸

借に際し、捺印證書を以て讓渡人又は賃貸人が目的物上に權利(例之、賃料(Rent))を新設し、之を自己に留保すること. (2) 往時の刑事裁判に於て、疑ある法律問題が惹起したる場合に、判事が之を Courts of Crown Cases Reserved [看]に回付すること.

**Re-settlement** 「Settlement」を看よ.

**Resiant** 莊園(Manor)中の領臣の住居.

**Residence** 住居. 住所(Domicile). 法人の事務所.

**Resident** (1) 居住する. (2) 住所(Domicile)を有する.

**Residuary Devise** 「Devise」を看よ.

**Residuary Estate** = Residue. 其項を看よ.

**Residuary Legacy** 「Legacy」を看よ.

**Residue** 殘餘遺産. 遺産より債務・葬式費用・遺贈を控除したる殘餘の額を謂ふ.

**Resignation** 辭職.

**Resolution** 決議.

**Ordinary** — 通常決議. 會社法上には單なる多數決を以てなざる決議. 破産法上に於ては出席債權者中過半額の債權を有する者の決議を謂ふ.

**Extraordinary** — 臨時決議. 會社法上に於ては臨時決議をなす旨を通告して召集したる株主總會に於ける出席株

主の四分の三以上の多數決による決議を謂ふ.

**Special** — 特別決議. 二十一日間の事前通知(特別決議をなす爲に召集する旨を附記するを通例とす)を以て召集せられたる株主總會に於て、出席株主の四分の三以上の多數決により特別決議としてなされたる決議を謂ふ. 定款變更・資本減少等には必要なる決議なり. (Companies Act, 1929, s. 117) 破産法上に於ては出席債權者の半数以上及び出席債權者の債權額の四分の三以上を有する者の決議を謂ふ.

**Respondent Ouster** = Let him answer over. 被告の妨訴抗辯が理由なきときになす中間判決にして、被告に對し本案に關する答辯の提出を命ずるものなり.

**Respondent Superior** = Let the master answer. 使用者(Master)は其被用者(Servant), 本人(Principal)は其代理人(Agent)の不法なる行爲に對し夫々責任ありといふ原則. 「Vicarious Liability」參照.

**Respondent** (1) 被控訴人. 被上告人. (2) 被告. 申請の相手方.

**Respondentia** [羅] 「Bottomry」を看よ.

**Responsibility** 責任.

**Responsible** 責任ある.

**Restitutio in integrum** [羅] = Restoration to the original position. 原狀回復. 主として衡平法裁判所が附

與したる救済なり.

**Restitution of Conjugal Rights**

同居義務履行命令. 夫婦の一方が法律上の理由なくして同居を中止したるときは、他方の申立により高等裁判所の檢認・離婚・海事部(Probate, Divorce, Admiralty Division)は一定期間内に同居に復すべき旨の命令を裁下するを得.

**Restraining Order** 公會社(Public Company)に對し株式名義書換又は配當を禁止する裁判所の命令. (Court of Chancery Act, 1841, s. 4.)

**Restraining Statute** 「Statute」を看よ.

**Restraint of Marriage** 婚姻制限. 婚姻制限契約. 絶對不婚又は特定人以外の者と婚姻せざる旨の契約は公の政策に反するが故に無効なり.

**Restraint of Trade** 營業制限. 營業制限契約. 時間的且場所的に相當なる範圍の營業制限をなすは有効なれ共、或營業を一般的に禁止する契約は公の政策に反するが故に無効なり.

**Restraint on Alienation** 移轉禁止. 妻に特有財産を與へんとする者が、之を他に移轉することを禁止する旨の條件を附して贈與をなしたる場合に發生す.

**Restraint on Anticipation** 將來所得處分禁止. 遺言又は相繼産設定(Settlement)を以て他人の妻に對し或特有財産を與へんとする者が、夫の威力又は勸誘によりて妻が其財産より生ず

る収入を取得期限前に処分することを防がん爲め、遺言又は設定證書に挿入する禁止約款なり。衡平法は妻の財産保護の爲めかゝる約款の效力を認め、之に反する處分を無効となせり。但し裁判所は必要適當なる場合には此禁止を解くことを得。

**Restrictive** 制限的の。

— **Covenant** 「Covenant」を看よ。

— **Indorsement** 「Indorsement」を看よ。

— **Injunction** 「Injunction」を看よ。

**Rests** 決算期、清算期。

**Resulting Trust** 「Trust」を看よ。

**Retainer** 訴訟依頼、訴訟依頼書。

**Retour sans protest** [佛] = Return without protest. 爲替手形の拒絶證書作成免除。

**Retraction** 遺言執行者又は遺産管理人が就任拒絶書 (Renunciation) を撤回すること。

**Retributory Damages** 「Damages」を看よ。

**Retroactive: Retrospective** 遡及的の。

**Return** 報告書。執行官が裁判所に提出する執行報告書、会社が会社登録係に提出する年度報告書の如きものを謂ふ。

**Returning Officer** 選挙投票管理人。國會議員選挙の際は執行官 (Sheriff) 又は市長之を擔任す。

**Reverse** 上訴手續に於て原判決を破

毀すること。

**Reversion** 「Future Estate」を看よ。

**Reversionary Interest** 復歸權 (Reversion) 及び殘餘權 (Remainder) 其他將來現有となるべき財産權の總稱。

**Reversioner** (1) 復歸權者。「Reversion」参照。(2) 貸貸人又は將來の物權 (Future Estate) を有する者。

**Reverter** = Reversion. 「Future Estate」を看よ。

**Revesting** 財産 (例之、盜品) が本來の所有者の手に復歸すること。

**Review** 再審理。

— **of Taxation** 訴訟費用の再査定。

**Revised Reports** 「English Law Reports」中の **Unauthorised Reports** を看よ。

**Revising Barrister** 選挙人名簿改正係。國會議員選挙人名簿改正の爲め従前は若年の訟廷辯護士を改正係に任じたも、Representation of the People Act (1918) を以て此制度を廢止す。

**Revival** 復活、更新。

— **of Contract** 契約の復活。合意自身は完全なるも或法律規定の爲に效力を生ぜざるか又は強行し得ざる契約を、其效力を妨ぐる原因が消滅 (例之、法規の改廢) したる後に追認して復活せしむることを謂ふ。

— **of Wills** 遺言書復活。一度取消したる遺言書を更成 (Republication) によりて復活せしむるを謂ふ。

**Revocation** 撤回、取消。

— **of Offer** 申込の撤回。

— **of Will** 遺言の取消。遺言者が遺言取消書の作成、又は舊遺言書に代るべき新遺言書の作成、又は遺言書の破棄等によりて自己の遺言を無効とすることを謂ふ。

— **of Probate** 遺言檢認の取消。裁判所が一度許與したる檢認を取消することを謂ふ。

**Revoke** Revocation の動詞。

**Rhodian Law** ロード海法。往時ロード島に存在したる海上慣習法 (主として投荷に關するもの) にして、ローマ人によりて採用せられ、ローマ法大全に収録せられたり。

**Richard Roe** 「Action of Ejectment」を看よ。

**Rider** (1) 制定法の條節。(2) 附加的記載。

**Right** 權利、正義。

— **in personem** 對人權。

— **in rem** 對物權。

**Legal** — 普通法上の權利。普通法によりて認められたる權利を謂ふ。例之、不法行爲に因る損害賠償請求權の如し。

**Equitable** — 衡平法上の權利。衡平法によりて認められたる權利を謂ふ。例之、信託受益者の權利・衡平法上の擔保物受戻權等の如し。

**Natural** — 自然權。

**Political** — 參政權。

**Personal** — 人格權。人が其名譽・自

由・身體を侵されざる權利を謂ふ。

**Right in Action** = Chose in Action. 「Chose」を看よ。

**Right of Action** 訴權。

**Right of Angary** 交戰國が自國內または敵國內に在る中立國人の財産を徵發又は破壊する權利。

**Right of Audience** 辯護人の辯論權。往時各裁判所に夫々專屬の辯護人ありしも、現在は訟廷辯護士 (Barrister) は何れの裁判所にも出廷するを得。訟廷外辯護士 (Solicitor) の辯論權は州裁判所 (County Courts) に限らる。

**Right of Common** 「Common」を看よ。

**Right of Entry** 土地立入權。土地の權利者が、平穩なる手段によりて土地に立入り、其占有を回復する權利を謂ふ。土地立入 (Entry of Land) 土地再立入 (Re-entry) の孰れの場合をも含む。

**Right of Pre-emption** = Pre-emption. 其項を看よ。

**Right of Support** 被支持權。土地所有者が其土地の自然状態のまま隣接地より支持を受くる權利を謂ふ。

**Adjacent** — 平面的被支持權。隣地によりて支持を受くる權利。

**Subjacent** — 垂直的被支持權。下層の地より支持を受くる權利。土地の掘鑿其他に因り被支持權を侵害したるときは不法行爲を構成す。

**Right of Survivorship** = Survi-

vorship. 其項を看よ.

**Right of Watercourse** 「Water-course」を看よ.

**Right of Way** 通行權. 地役權の一種なり.

**Right over Highways** 「Way」を看よ.

**Right to Begin** 先辯權. 原被告の辯護士中の一方が他方に先じて辯論をなす権利を謂ふ. 立證責任ある側の辯護士之を有す.

**Right to Emblements** 未分離耕作物收穫權. 土地賃借期限が終了したる場合に, 賃借人又は其遺産代表者が其終了前に播種したる耕作物を收穫し得る権利を謂ふ.

**Rigid Constitution** 「Constitution」を看よ.

**Riot** 騷擾. 相聯合し或共同の目的を遂行する共同意思を以て, 三人以上の者が集合し暴行をなすことを謂ふ. 解散命令を受けて尙繼續する場合は重罪 (Felony) となり, 他人の財産を損壊する場合は特別罪を構成す. (Malicious Damage Act, 1861)

**Riparian Rights** 河岸地所有者の権利. 用水權・河床所有權等を含む.

**Risk** 危険.

**Risk Note** (1) 減責運送契約. 鐵道會社が, 會社又は其使用者の故意行爲に因る運送物の損害に對してのみ責任を負ふ旨を特約する特別運送契約を謂ふ. Railway and Canal Traffic Act (1854)

はかゝる契約を有効とせり. (2) = Covering Note. 保險承諾狀. 保險契約締結の證として保險者が發行する假證書にして, 保險證券の作製迄は其代用をなす書面を謂ふ.

**Robbery** 強盜. (Larceny Act, 1916, s. 23)

**Roe** 「Action of Ejectment」を看よ.

**Rolls** 巻様の記録. 往時の公記録は, 羊皮紙を多數縫合はして作成したる長き巻物に記して保存せられたるを以て, 其記録自體を巻物 (Rolls) と稱するに至れり.

**Roman Law** 羅馬法.

**Root of Title** 「Title」を看よ.

**Royal Assent** 勅裁. 批准. 議會の議決したる法律案, 又は條約等に對する勅許を謂ふ.

**Royal Fish : Fish Royal** 王魚. 海汀に打上げられ又は海岸近くにて捕獲せられたる時は國王の有に歸する鯨又は鰈鮫を謂ふ.

**Royal Fishery** (又は Piscary) 「Fishery」を看よ.

**Royal Grant** 勅與. 國王が勅書を以て臣下に或權利を下賜することを謂ふ.

**Royal Prerogative** 「Prerogative」を看よ.

**Royalty** (1) 印稅. (2) 特許權使用料 (特に實施權者が特許品の製作個數に應じて支拂ふものを謂ふ). (3) 鑛山

探掘者が鑛山所有者に支拂ふ探掘料.

**Rule** (1) 官廳其他の事務規程. 最高裁判所 (Supreme Court) が Jud. Acts に基きて制定する訴訟規程は通常 Rules (of the Supreme Court) と稱し, 之を更に Order と Rule に編別す.

(2) 裁判所の裁判. 命令.

— Nisi 「Nisi」を看よ.

— Absolute 「Nisi」を看よ.

(3) 法律原則. 法律規則. 通常之を Rule of Law と稱す.

**Rule against Accumulations** 收入累積禁止の原則. 遺言其他法律行爲を以て, 一定期間以上に永き間に涉り, 或る財産より生ずる収入を累積すべしとの指圖をなすを無効とする原則を謂ふ. 指圖者の債務辨濟の爲め, 又は子孫に對し分與産 (Portion) を得る目的を以てなされる時は有効なり. (Accumulation Act, 1800 : The Thellusson Act) (Law of Property Act, 1925, ss. 164-5)

**Rule against Perpetuities** 財産永久拘束禁止の原則. 或財産處分行爲を以て, 其處分時に現存する人の死後更に二十一年間を越ゆる長年月の間, 何人の絶對的權利ともなり得ざるが如き Executory Interest [看] を設定したる場合, 此 Executory Interest を最初より無効なりとなす原則を謂ふ. 従つて, Gift to A and after his death to the first son of A to attain 23 なる財産處分ありとするも, 此 A の長子の爲めの權利設定は無効なり. 財産を長期間拘束 (Tie up)

し, 移轉の自由を妨ぐることを禁止せんが爲めに普通法は夙に此原則を嚴行せしも, L. P. Act, 1925, s. 163 は之を緩和し, 受益者の取得年齢を二十一歳以後に指定せる爲めに制限を超過する場合は, 其取得時を二十一歳に短縮して有効とする規定を設けたり.

**Rule of Law** 法律の支配. 法律至上主義. (イ) 英國國民は何人と雖も通常裁判所が法律 (議會制定法又は判例法) に依りて法律違反なりと認定する場合の外は刑罰を科せらるゝことなしとの原則. (ロ) 國王以外の英國國民は悉く法の前には平等にして, 凡て普通法裁判所の管轄に服すべしとの原則. 英國憲法の基礎をなすものなり.

**Rule to Compute** 計算附託. 中間判決 (Interlocutory Judgment) ありたる際に, 原告の受くべき元利金の計算を裁判所主事 (Master) に附託する命令を謂ふ.

**Rules of Distribution** 「Intestate Succession」を看よ.

**Rules of Evidence** 「Admissibility of Evidence」を看よ.

**Rules of Law** 「Rule」を看よ.

**Run** (1) 效力を發生すること. (2) 戦時に於て商船が護衛艦なくして航海すること.

**Run the Risk** 「Volenti non fit injuria」を看よ.

**Running Down Cases** 交通災害事件. 交通事故に因る損害賠償の訴.



Running with the Land 「Covenants, running with the Land」を

看よ。

S

**Sacrilege** 教會其他聖所に侵入し重罪を犯す行爲、及び是等の場所に於て重罪を犯し脱れ出づる行爲。終身禁錮以下の重刑を以て處罰す。

**Safe Conduct** 交戦國が敵國民に與ふる旅券。

**Sale** 賣買。動産の所有權移轉の效果を生ずる賣買契約を謂ふ。(Sale of Goods Act, 1903 s. 1 sub-s. 2.)

**Sale by Auction** 競賣。通常糶上競賣の義に用ふ。糶下競賣には Dutch Auction と言ふ別語あり。(Sale of Land by Auction Act, 1867) (Sale of Goods Act, 1893, s. 58)

**Sale or Return** 解除權附賣買。買主が相當期間内ならば目的物の全部又は一部を賣主に返還し得る特約附の賣買を謂ふ。

**Salic (又は Salique) Law** サリック法。紀元五世紀頃フランク王國に於て編纂せられたる古代法。

**Salvage** (1) 海難救助。(2) = Salvage Money. 海難救助料。

**Salvage Money** 「Salvage」を看よ。

**Sanction** 法の強制力。制裁。

**Sanctuary** 執行免除區域。往時民事又は刑事の令狀其他の執行をなすを得

ざりし場所の稱にして、宗教上の聖地に遁入せる者に執行を免れしめたることに起源せるものなり。1623年廢止。「Asylum 参照」

**Sans frais** [佛] = Without expense. 手形振出人が手形に記載する拒絶證書作成免除文句にして、拒絶證書作成による費用の償還に應ぜざる旨を示すものなり。

**Sans nombre** [佛] 頭數不定の放牧入會權 (Common of Pasture).

**Sans recours** [佛] = Without recourse. 其項を看よ。

**Satisfaction** (1) 侵害の賠償。(2) 辨済による債權の消滅。(3) 履行又は執行による判決の目的達成。

— of Debts 辨済遺贈。債務者が債權者に對し債務と等額又はそれ以上の金銭遺贈をなしたる場合は、反對の意思表示なき限り其遺贈を以て債務を辨済したるものと看做すことを謂ふ。

— of Portions 分與産の更改。父又は之と同地位にある者が、其子に一度分與産を與へたる後、遺贈又は其他の方法を以て更に分與産を與へたる場合は、先の分與産に代へて後の分與産を與へたるものと看做すことを謂ふ。尤

も後の分與産が少額なる場合は其額だけについて更改したるものと看做す。

**Satisfaction, Equitable Doctrine of** 「Equitable Doctrine of Satisfaction」を看よ。

**Satisfied Term** 賃借期間の終期到達前其設定目的が消滅したる賃借權。例之、擔保の目的を以て設定したる土地賃借權につき、期限前に債務の支拂ありたる場合に生ずる賃借權の状態を謂ふ。「Attendant Term」参照。

**Scaccarium** [羅] 碁盤目模様 of 机掛の義にして往時の大藏省の異名。「Exchequer」参照。

**Scandal** (1) 訴訟手續に於て、必要なに拘らず、相手方に犯罪又は背徳行爲あることを指摘し又は善良なる風俗に害あることを主張すること。其部分を消除せしめらるゝことあり。(2) 名譽を毀損する訴訟又は申立。

**Scandalum Magnatum** [羅] 高官誹毀。貴族・判事・其他の高官を誹謗する行爲にして、往時成文法に基き特別の犯罪又は不法行爲を構成したることあり。

**Schedule** 議會制定法其他文書の附則。

**Scheme of Arrangement** 債務整理協議書。會社が社債權者・債權者等と協定し裁判所の認可を受くる債務整理書を謂ふ。

**Scienter** [羅] = Knowledge. (1) 或事實を知ること。特に動物の飼主が其

動物に人を襲ふ性行 (Mischievous Disposition) あるを知ること。(2) 相手方が或事實を認識し居りたる旨の主張。

**Scintilla juris** [羅] = A fragment of right. 權利の殘片。Statute of Uses の適用を受けて土地が受益者の占有に歸したる後、尙用益受託者 (Fee to Uses) の手中に残存する占有の可能權にして、Shifting Use [Future Estate 看] が發生する際には一時新受益者の爲めに土地占有權に變化するものを謂ふ。Shifting Use の發生に際しては必ず新受益者の爲めの占有者あるを必要となす法理と調和せしむる爲めに考案せられたる擬制的權利なり。

**Scire facias** [羅] = Cause to know 豫告令狀。判決・誓約書・特許狀の如き記録の執行又は其取消手續に於て、相手方に豫告し、執行異議または取消すべからざる理由あらば速に申立つることを命ずる令狀なり。令狀中に Scire facias 即ち“豫告すべし”と言ふ語あるが故に此稱あり。

**Scrip : Scrip Certificate** 假株券。假社債券。會社其他が株式又は社債の引受人に對して發行する暫定的の證券にして、記名者又は所持人が之と引換に本證券の交付を受け得ることを表示す。流通證券なり。

**Script** 遺言書又は遺言補足書の下書。

**Scrutiny** 選舉投票の效力審査。

**Scutage** = Escuage. 其項を見よ。

**Seal** (1) 印章。文書が自己の眞意に

出づることを嚴示する爲、之に特種の記章を捺印したる封臘を結着せしめたるものを謂ふ。(2) [動] 捺印する。

**Sealed and delivered** 「Signed, sealed and delivered」を看よ。

**Sealing** 捺印證書に印章(Seal)を捺して其作成を完結せしむること。

**Seamen** 海員。船長・水先案内人以外の一切の船上使用人を指す場合あり。(Merchant Shipping Act, 1906)

**Search** (1) 搜索。(2) 船舶臨検。交戦國軍艦が船舶又は積荷が捕獲に適するか否かを検査する爲めに敵國又は中立國の船舶を臨検することを謂ふ。

**Search Warrant** 家宅搜索令狀。治安判事が盜品其他動産を搜索押収する爲めに家宅につき強制處分を命ずる令狀を謂ふ。

**Searches** 登記調査。土地買受人其他の者が目的地の負擔其他を調査することを謂ふ。

**Seaworthiness** 堪航能力。或船舶が總べての點に於て或特定の航海に適應することを謂ふ。「Warranty of Seaworthiness」参照。

**Second Use** 「Use」を看よ。

**Secondary** Originalの對語。第二次的の。

— Evidence 「Evidence」を看よ。

**Secret Trust** 「Trust」を看よ。

**Secretary of State** 國務長官。國務省(内務・外務・植民・陸軍・航空・蘇格蘭・印度省等)の各長官の稱なり。

**Secretary of State for War** 陸軍大臣。尙「Army Council」を看よ。

**Secta** [羅] = A following. 隨伴證人。往時原告が法廷に隨伴したる證人を謂ふ。

**Section** 成文法の箇條。sec.と略す。

**Secundum legem communem** [羅] = According to the Common Law. 普通法に依れば。

**Secure** 保證する。擔保を附する。

**Secured** 擔保付の。保證せられたる。  
— Creditor 「Creditor」を看よ。  
— Debt 「Debt」を看よ。

**Securities for Peace and Good Behavior : Securities for Keeping Peace** 善行保證。有罪者又は其他の者が裁判所に對し一定の期間善行を守り、特定人又は一般社會の法益を害せざる旨を保證人と共に誓約する誓約書を謂ふ。

**Security** (1) 安全。(2) 擔保。保證。(3) 擔保物。保證人。

**Personal** — 「Personal Security」を看よ。

**Real** — 「Real Security」を看よ。

**Sedition** 動亂教唆罪。國王・政府・憲法・議院・司法部の組織に對し不信・憎惡・侮蔑の念を起さしめ、又は不法手段を用ひて人民に政治・宗教組織の變革をなすことを煽動し、或は階級鬭争を誘起するが如き言辭又は文章を發表する罪を謂ふ。輕罪(Misdemeanour)なり。

**Seditious Libel** 國王・政府・憲法・議會等を誹謗し、國家・國教等の非合法的改革・階級的敵對心の増大を煽動する文書誹毀罪を謂ふ。「Libel」参照。

**Seduction** 誘拐。人の子女又は使用婦女子を籠絡し、懷妊・惡病の傳染等により、親又は主人が之より受くべき勞務提供(Service)の機會を奪ふ行爲を謂ふ。親又は主人に對する不法行爲となる。被誘拐者が誘拐を承諾せざりし場合は、被誘拐者自身にも損害賠償請求權あり。

**Seignior** Seignory [看]を有する領主。

**Seignior : Seignory** Tenant in fee simple [看]を領臣に有する領主又は莊園(Manor)の領主の地位・權利、又は是等の領地を謂ふ。

**Seised in Demense as of Fee** 土地の現有のF e-simple [Freehold Estate 看]を單獨にて保有すること。

**Seisin** 封建時代の土地占有權。現有のFreeholdの土地保有權即ちEstate of Freehold in Possessionを有する者が其土地に對して有する支配權を謂ふ。單純なる占有權又は受益權に非ず。

— in Deed 現實の土地占有權。

— in Law 土地の占有(Seisin)を有したる者が無遺言にて死亡し、未だ何人も其占有を開始せざる以前に、其家督相續人(Heir)が其土地に付き有する權利。

**Seisina facit stipitem** [羅] = Seisin makes the stock of descent. 人が

土地の遺言處分をなさずして死亡したるときは、其地の最後の占有者の家督相續人が之を承繼すると謂ふ原則。往時行はれたるものなり。

**Seller** 賣主。主として人的財産(Personal Estate)の賣主の義に用ふ。

**Semble** [佛] = It appears. 判決又は教科書等に於て或法律原則又は判決等が、正確に非らざるも、略或る特定の意味を持つことを表示するに用ふる語。

**Senior** 前任の。古參の。上級の。

**Sentence** 判決。特に寺院裁判所又は刑事裁判所の判決を謂ふ。

**Separate Estate** 妻の特有財産。妻はMarried Women's Property Act (1882)迄は普通法上單獨に財産を所有することを得ざりしが、衡平法は「妻の特有利益の爲めに」"for her separate use"なる文句を用ひて妻に財産を與へたる場合には、信託設定の有無に不拘、其の財産に關し妻は夫の支配を受けざる單獨の受益權を有し、一定の制限に従ひ獨身女(Feme sole)と同様に之を管理又は處分することを許したり。斯くの如く其特有用益(Use)の爲めに妻に屬する財産を特有財産と稱す。

**Separation Deed : Deed of Separation** 夫婦別居契約書。夫婦が合意別居をなさんとする場合に作成する捺印契約書にして、別居中の妻の扶養及び子の扶養・監護・教育等に關する約款を含むものなり。

**Separation Order** 即決別居命令。

主として、夫が妻に対する加重暴行 (Aggravated Assault) の刑に處せられたる場合に、妻の申立に基き裁判所が即決手続を以て附與する別居命令にして、妻子の扶養命令をも附加し得るものなり。虐待による裁判上の別居 (Judicial Separation) と同一の效力を有す。 (Summary Jurisdiction (Married Women) Act, 1895, s. 4)

**Sequestration** 一時的強制管理命令。

裁判所侮辱 (Contempt of Court) をなしたる者の財産を、命に服する迄一時強制管理をなさしむる命令を謂ふ。通常申立人が指定する四人の管理委員に命じ、侮辱者の土地其他に立入り其収益を管理せしむるものなり。

**Serjeants-at-Arms** 國王に扈從し叛逆人の逮捕其他形式上の職務を有する官吏。其中二人は議會に附屬し書類の作成に當る。

**Serjeants-at-Law** 訟廷辯護士 (Bar-rister) 中の優秀者より任命せられ、Coif [看] を着用することを許され、Serjeants Inn と稱する辯護士會に屬したる者を謂ふ。往時に於ては國王の顧問たるの資格を有ち、Serjeants ad legem なる特別の稱號を有せり、人民訴訟裁判所 (Court of Common Pleas) に於ける辯護の專權を有し、Jud. Act 以前迄は上位普通法裁判所の判事は必ず此中より任命せられたり。略現在に於ける King's Counsel [看] と同様の地位・職務を有し

たるものなり。

**Serjeanty (, Tenure by) =Service.**

(1) 奉仕。役務。(2) 軍役的役務を負擔する土地保有方法 (Tenure by Knight's Service) の一種にして、國王と共に從軍すること以外の軍役に奉仕するものを謂ふ。其役務の種類によりて **Grand** — と **Petty** (又は **Petit**) — の別あり。各其項を看よ。

**Servants** 雇人。被用者。使用人。 [Master and Servant] 参照。

**Service** (1) 封建時代の領臣が土地保有の代償として領主に提供したる役務。「Tenure」参照。(2) 使用人其他が契約によりて主人に提供する勞務。(3) 官吏の奉職。(4) =Service of the Writ. 其項を看よ。

**Service of the Writ (又は Process)**

訴訟令狀其他の訴訟書類を當事者に送達すること。

**Personal** (又は **Direct**) — 直接送達。直接本人自身に手渡す送達を謂ふ。

**Substituted** — 直接送達に代る送達。本人以外の代理人其他受領權限ある者に渡す送達を謂ふ。郵便送達又は公示送達 (Service by Publication) は之に屬す。

**Servient Tenement** 承益地。「Easement」参照。

**Servitude** 用益權。特定人が他人の土地を其用益に供し得る權利。地役權 (Easement) 及び採取權 (Profit à prendre) を包含す。

**Session** 國會の會期。裁判所の開廷

期。

**Session of the Peace** 治安判事裁判所又は其開延期。Petty・Special・Quarter・General の區別あり。

**Set aside** 取消す。破毀する。

**Set-off** 相殺請求。金錢給付の訴の被告が其訴に併合的に提起する相殺の訴を謂ふ。反訴 (Counter claim) の性質を有するも、双方の債務が相互的にして且つ共に定額金錢の請求 (Liquidated Demand) たることを要件とする點に於て反訴と異る。

**Settle** (1) 辯済する。爭議又は紛争を落着せしむる。清算する。(2) 相繼産設定 (Settlement) をなす。(3) — a document 遺言書・契約書等の形式及び内容を確定すること。

**Settled Account** 決算承認書。清算請求權者と清算義務者が相互に正確なることを認めたる決算承認書を謂ふ。錯誤又は虚偽ある場合の外は計算請求訴訟 (Action of Account) に於て有效なる抗辯方法となる。

**Settled Land** 相繼産設定地。相繼産設定 (Settlement) の目的となりたる土地を謂ふ。1926 年以後は相繼産設定と同一の目的を達する爲に信託に附されたる土地の義にも用ひらる。 (Settled Land Act, 1925)

**Settlement** 相繼産設定。即ち或一定の財産 (通常土地) に對して數人が各定められたる順序に従ひ繼續的に一定範圍の權利を享有するが如き處分をな

すこと又は其の證書。 (Settled Land Act, 1925, s. 4) 次の種類あり。

**Strict** (又は family) — 家産設定。或財産を現状の儘永久に或家庭に保存する爲めに設定するものにして、先づ設定者 A が畢生間の物權 (Estate for Life) を保有し、A の生存中並びに死後妻には一定の Rent charge [看] (A 生存中のものを Pin-money, 其死後のものを Jointure と稱す) を與へ、更に長男以外の子供に分與産 (Portions) を與へ、此分與産を確保する爲めに長男が之を支拂へば消滅する賃借權を信託の方法によりて設定し、以上の諸權利に服したる上にて、殘餘權 (Remainders) として長男其他の男子に年長順に Estate tail-mail [Freehold Estate 看] を附與し、男子なき場合は女子に殘餘權として共有の限嗣物權 (Estate tail) を與へ、子孫が缺亡したるときは設定者に復歸する様に設定者が Estate in fee-simple [看] を留保する仕組なり。L. P. Act (1925) 以前は、普通法上に於ても之を設定することを得且つ土地に對してのみ行はれしが、同法は動産上の設定を認むると共に信託の方法によりてのみ行ひ得ることに改正す。

**Marriage** (又は Ante-nuptial) — 婚姻家産設定。婚姻に際し、之を對價として作成する家産設定にして、夫婦の一方又は其親戚が通常妻子の収入を確保する爲めに設定するものなり。

**Post-nuptial** — 婚姻後家産設定。婚

姻を對價とせざるを以て無償相繼産設定となることあり。

**Re-settlements** 相繼産再設定. 前回の設定によりて限嗣物權者となりし長男が成年に達したる後、畢生間の權利者(通常設定者)の同意を以て限嗣物權を廢除し(現在は Disentailing Deed を用ひて行ふ), Estate in fee-simple の權利を得, 其時の狀況に應じて信託の條項を改定したる相繼産再設定證書(Re-settlement Deed)を作製し、之に基いて再度の財産處分をなすことを謂ふ。

— **by way of trust for sale** 賣却信託の方法による相繼産設定. 土地を受託者に讓渡して之を適當時に賣却せしめ、其時迄の収益並に賣得金に對して數人に繼續的に受益權を設定するものを謂ふ。

**Personalty** — 人的財産に對する相繼産設定. 一定の人的財産を受託者に讓渡して保有せしめ、普通設定者たる夫婦の一方が畢生間の受益權を有し、其死後は生存配偶者が畢生間の受益權を享け、双方の死後は夫婦間の子に分配する仕組を以て設定さるゝものを謂ふ。

**Voluntary** — 無償相繼産設定. 何等の對價を得ずして設定するものを謂ふ. 取消さるゝことあり。

**Settlement, Deed of** 「Deed of Settlement」を看よ。

**Settling-day** 株式取引清算日。

**Several** Jointの對語. 單獨の. 個別

の。

— **Contract** 「Contract」を看よ。

— **Fishery (Piscary)** 「Fishery」を看よ。

— **Liability** 單獨責任。

— **Profit à prendre** 「Profit à prendre」を看よ。

**Severalty** 「Estate」を看よ。

**Severance** (1) 合有の分離. 合有者が生前行爲を以て其持分を第三者に讓渡したる場合に、其第三者と他の合有者との間には合有關係消滅し共有關係が發生することを謂ふ。(2) 訴訟に於ける審理の分離。

**Severance, Words of** 「Words of Severance」を看よ。

**Shack** (, *Common of*) 隣地相互放牧入會權. 相隣地者が各自個別的に作物を收穫したる後、相互に隣地上に家畜を放牧する入會權を謂ふ。

**Share (in a company)** 「Shares」を看よ。

**Share Capital** 株式會社の資本金。

**Share Warrant (to Bearer)** 無記名株券. 流通證券の一種なり。

**Share-certificate** 記名株券。

**Shareholder** 株主。

**Shares** (1) 持分。

(2) 株. 株式。

**Deferred** — 後配株. 通常株に定額の配當をなしたる後尙餘剩利益のある場合に配當(例之、餘剩利益の五割)を受くる株式を謂ふ. 普通發起人に割宛

てらるゝを以て Founders' Shares とも稱せらる。

**Ordinary** — 通常株。

**Preference** — 優先株. 利益ある場合には通常株に先んじて定額の配當を受くる株式を謂ふ. 或年度の利益が定額の配當に不足するときは、次年度以後の利益を以て其不足分を配當するものを累積的優先株(Cumulative Preference Shares)と稱し、然らざるものを非累積的優先株(Non-cumulative Preference Shares)と謂ふ. 資本金を以て償還する優先株を償還優先株(Redeemable Preference Shares)と稱す。

**Sheriff** 執行官. 執行官は州(County)内の土地保有者中より毎年任命せられ、國會議員選舉の管理・令狀の執行・陪審員の召集等の職務を有す. 往時に於ては、州奉行として州の大守を補佐して其司法行政を司り、且つ州奉行裁判所(Sheriff's Court)及び州奉行巡迴裁判所(Sheriff's Turn)を主宰し、Shire Reeve : Shire Clerk とも稱せられたり。

**Sheriff's Court** 往時州奉行(Sheriff)が各州内に於て主宰したる裁判所にして、民事事件を取扱ひたるものなり。

**Sheriff's Court of the City of London** 「City of London Court」を看よ。

**Sheriff's Turn** 州奉行巡迴裁判所. 往時州奉行が年二回宛州内の所々に於て開延したる刑事裁判所を謂ふ。

**Shew Cause** 假判決(Rule Nisi)の相

手方が法定期間内に裁判所に出頭し、其判決を絶對的判決となすべからざるの理由を主張すること。

**Shifting Use** 「Future Estate」中の Executory Use を看よ。

**Ship** 船. 船舶。

**Shipment** 船積. 荷送人が必要なる手續を了し、運送品を海上運送人に引渡すこと。

**Ship's Husband** 船舶管理人. 船舶共有者が船舶管理の爲めに選任する管理人にして共有者の總代理人と看做さるゝ者を謂ふ. 共有者中より互選せらるるを通例とす。

**Ship's Papers** 船舶書類. 船舶の航行に際し必ず備ふべき書類にして、國籍證書・船荷證券・檢査證書・航海日誌・運送契約書等を謂ふ。

**Shire** = County. 其項を看よ。

**Shire Clerk : Shire-Reeve** 「Sheriff」を看よ。

**Short Causes** (1) 簡易事件. 高等裁判所衡平法部に於ては事件の性質簡單にして困難なる問題を含まざるものは、當事者一方よりの申請により之を簡易事件とし急速に判決を與ふ。

(2) 高等裁判所王座部に於て抗辯許可(Leave to Defend)を與へられたる事件。

**Short Notice** 相當期間の豫猶なき告知。「Notice of Trial」参照。

**Short Title** 制定法の略稱. 制定法を簡便に引用する爲めに公定せられたる簡稱を謂ふ. 各制定法は通常特別の

條項を設けて其略稱を定む。

**Sight** 「At Sight」を看よ。

**Sign** 署名。署名する。

**Sign Manual** 勅許状其他勅書に認むる國王の親署。

**Signatories** 署名者。條約國。契約・條約等の當事者を謂ふ。

**Signature** 署名。通常は署名者の氏名を自署すれ共、氏名を自署するを得ざる者は十字を書して署名となすことあり。

**Signature by Procuration** 「Procuration Signature」を看よ。

**Signed, Sealed and Delivered** 捺印證書 (Deed) に當事者が署名・捺印をなし相手方に交付すること。捺印證書は此三つの手續を経て始めて效力を生ず。

**Signet (, Privy)** 玉璽。國王の親署 (Sign Manual) に對して押捺する國王の印章にして、國務大臣が國王の爲めに之を押捺す。往時の特許状は親署の後必ず玉璽を押し、之を國璽 (Great Seal) 係に廻付して國璽を押捺せしめたるものなり。

**Signing Judgment** 判決書の署名。勝訴したる當事者が、判決書二通を作り裁判所に提出し、係官が其一通に署名をなし之を保存し、他の一通は裁判所印を押して下附を受くることを謂ふ。

**Silk** 國王顧問 辯護士 (King's Counsel) が着用する絹法服。従つて國王顧問辯

護士となることを Taking silk と謂ふ。

**Similiter** [羅] = In like manner.

相手方の申出たる争點を訴訟の争點として認むることを示す慣用語。

**Simony** 收賄又は贈賄を條件として宗教上の地位の附與又は獲得をなすこと。上記を約束する契約は Simonical Contract と稱し公政策上より無効とす。

**Simple** 單純なる。

— **Contract** 「Contract」を看よ。

— **Contract Debt** 「Debt」を看よ。

— **Larceny** 「Larceny」を看よ。

— **Homage** 「Homage」を看よ。

— **Trust** 「Trust」中の **Passive Trust** を看よ。

**Single** 單純なる。一方的の。

— **Adultery** 「Adultery」を看よ。

— **Bond** 「Bond」を看よ。

**Sir Edward Coke** 「Coke」を看よ。

**Sitting in banc** (又は bancs) 往時王座裁判所・人民訴訟裁判所・財務裁判所の判事 (普通三人宛順番に従ひ擔任す) がウエストミンスターに於て構成したる合議裁判所にして、主として法律問題のみを取扱ひたるものを謂ふ。Jud. Acts によりて廢止せられ現在は王座部の Divisional Court が此事務を管掌す。

**Sittings** 裁判所の開延期。最高裁判所 (Supreme Court) の開延期は次の四期に分たる。

**Hilary** — 正月十一日より Easter 直前の木曜日迄。

**Easter** — Easter の次週の火曜日より Whit-Sunday 直前の金曜日迄。

**Trinity** — Whit-Sunday の次週の火曜日より七月三十一日迄。

**Michaelmas** — 十月二十四日より十二月三十一日迄。

**Slander** 口頭誹毀。口頭又は身振を以て他人の名譽を毀損する事實を發表することを謂ふ。Defamation の一種なり。文書誹毀 (Libel) と異り犯罪とならず。他人が體刑を科せらるゝ罪を犯せること・性病を有すること・營業又は職業に不適なること・女の不貞なること等を發表したる場合に非ざれば、被害者に現實の損害を生ぜざる限り不法行爲を構成せず。

**Slander of Goods** 商品誹毀。他人が製造又は賣却中の商品の價值・品質等の信用を毀損し之に損害を生ぜしむることを謂ふ。有害虚偽 (Injurious Falsehood) の一種なり。

**Slander of Title** 權利誹毀。惡意を以て他人の財産權につき、第三者に對し口頭又は書面を以て虚偽の陳述をなし、因て之に損害を生ぜしむる行爲を謂ふ。例之、他人の製造にかゝる物品は第三者の特許權侵害なる旨を發表するが如し。有害虚偽 (Injurious Falsehood) の一種なり。

**Sleeping Partner** 匿名組合員。

**Slight Negligence** 「Negligence」を看よ。

**Slip** 「Allonge」を看よ。

**Small Holding** 小面積の小作地。

**Smuggling** 禁制物の輸出入又は關稅通脱。目的物は沒收せられ其價格の三倍又は百磅の罰金を併科せらる。

**Socage (Tenure)** 「Tenure」を看よ。

**Society** 組合。社團 (法人格無きものを謂ふ)。

**Sodomy** 「Abominable Crime」を看よ。

**Sole Estate** 「Estate」を看よ。

**Solicitor** 訟廷外辯護士。依頼を受けて準備書面の作成・交換、契約書・遺言書其他法律書類の作成をなすを職業とする者を謂ふ。訟廷に於て口頭辯論をなすことを得ず。一定期間實務修習生 (Articled Clerk) として開業者の事務所勤めたる後、訟廷外辯護士試験に及第して、最高裁判所附屬訟廷外辯護士 (Solicitor of the Supreme Court of Judicature) として登録を受けたる者は其資格を有するも、尙年々實務許可證を受くることを要す。 (Solicitors Acts, 1843-1936) 往時に於ては單に衡平法裁判所の職員たる資格のみを有せしも現在は此制限なし。

**Solicitor-General** 法務次官。法務長官 (Attorney-General) に次ぐ司法大官にして下院議員中より任命せられ、法務長官缺員中は其職務を代行し年俸六千磅を受く。

**Solicitors of the Supreme Court** 最高裁判所附屬訟廷外辯護士。「Attorney」参照。

**Solvency** Insolvencyの對語。支拂可能。債務完済可能なる状態を謂ふ。

**Sounding in Damages** 損害賠償の訴。

**Sovereign** 君主。主權者。

**Sovereign Rights** 「Jura regalia」を看よ。

**Sovereignty** 主權。統治權。

**Sovereignty of Parliament** 議會の立法權が最高にして如何なる制定法をも制定し得ること。

**Speaker of the House of Commons** 下院議長。

**Special** Generalの對語。特別の。限定せられたる。

— **Agent** 「Agent」を看よ。

— **Assumpsit** 「Assumpsit」を看よ。

— **Counts** 「Assumpsit」を看よ。

— **Damage** 「Damage」を看よ。

— **Disability** 「Disability」を看よ。

— **Heir** 「Heir」を看よ。

— **Indorsement** 「Indorsement」を看よ。

— **Indorsement of Claim** 「Indorsement of Claim」を看よ。

— **Jury** 「Jury」を看よ。

— **Legacy** = Specific Legacy. 「Legacy」を看よ。

— **Letters of Marque** 「Letters of Marque」を看よ。

— **Licence** 「Marriage Celebration」を看よ。

— **Meeting of Shareholders** 「Meeting

of Shareholders」を看よ。

— **Plea** 「Pleas」中の in Bar を看よ。

— **Pleader** 「Pleader」を看よ。

— **Power** 「Power」を看よ。

— **Property** 「Property」を看よ。

— **Resolution** 「Resolution」を看よ。

— **Session** 其項を看よ。

— **Verdict** 「Verdict」を看よ。

**Special Case** 訴訟事件の事實問題に關しては何等の争ひなく、其權利關係が或る法律問題のみに歸着する場合、又は審理開始前に決定をなすを便宜とする法律問題ある場合に、當事者合意の申立又は裁判所の職權により、當事者に其點の判断のみに必要なる一部申立書並に附屬書類を提出せしめて、其法律問題のみを審理する手續。又は其際に當事者が提出する一部申立書並に附屬書類。

**Special Owner** General Ownerの對語。限定的所有者。Special Property [Property 看]の保有者を謂ふ。

**Special Paper** 口頭辯論事件目錄。高等裁判所王座部に於て、法律問題に關し辯論を許す事件の總目錄を謂ふ。

**Special Session** 治安判事裁判所の特別開廷。二人以上の治安判事が或特別の事務(例之、麥酒店・飲食店營業許可の如し)を行ふ爲めに開く裁判所を謂ふ。

**Special Tail : Estate tail Special** 特別限嗣物權。特定の妻又は夫の血統なる直系卑屬に限り承繼し得る限嗣不

動產物權を謂ふ。「Freehold Estate」参照。

**Special Trust** 「Trust」を看よ。

**Specially Crossed Cheque** 「Cheque」を看よ。

**Specialty** 「Contract」を看よ。

**Specialty Debt** 「Debt」を看よ。

**Specific** 特定の。

— **Devise** 「Devise」を看よ。

— **Goods** 特定動產。

— **Legacy** 「Legacy」を看よ。

— **Lien** 「Lien」を看よ。

**Specific Performance** 特定履行(命令)。契約の性質又は當事者の狀況により損害賠償が契約違反の救済として不充分なる場合に、裁判所が違反者に其契約通りの履行をなさしむる命令なり。往時は衡平法裁判所のみ此命令を裁下したるも、物的財産に關する契約を除き現在は高等裁判所(High Court)の各部共に之を與ふるを得。(Jud. Act, 1925, s. 56)

**Specific Restitution** 特定回復。侵奪物自體の占有を權利者に回復せしむる手續を謂ふ。(1)土地の特定回復は一般に土地回復訴訟(Action for Recovery of Land)によりて之をなすを得。「Ejectment」参照。(2)有體動產の特定回復は、衡平法によりて特別の場合に認められ、普通法は之を許可せざりしも、Common Law Procedure Act (1854)は、一定の事情あるときに限り裁判所の裁量によりて之を許し得ることに改

正せり。

**Specification** 發明仕様書。(Patents and Designs Act, 1907)

**Specified** 特定の。規定されたる。

**Spiritual Lords of Parliament** = Lords Spiritual. 其項を看よ。

**Spiritual Tenure** 「Tenure」を看よ。

**Springing Use** 「Future Estate」を看よ。

**Squatter's Title** 不法に土地を占有したる者が出訴期限等の経過によりて取得する所有者同様の權利。

**Stake holder** (1)賭事の實行中賭金を預かる者。(2)二人以上の者が所有權を主張する物件を占有する第三者。例之、競合權利者確認手續(Interpleader)に於ける執行官の如し。

**Stallage** 市場内に於ける場所の使用料。

**Stamp Duties** 印紙稅。

**Standing Committee** 常任委員。常設委員。

**Standing Orders** 國會兩院の議事規則。

**Stannaries** 錫山地方。ディボン及コーンウォール地方中の錫鑛業の行はるゝ地域を謂ふ。1896年迄はStanary Courtと稱する特別の民事裁判所を有し錫鑛業に關する事件を専審したり。

**Staple Towns** 重要物產交易市。主として輸出向きの羊毛・柔皮・錫等の重要物產(Staple)を集散・取引したる都市

の總稱なり。往時に於ては特別法の適用を受け、各其市長の主宰する重要物産市場裁判所 (Staple Court) を有したり。

**Star Chamber** 星座裁判所。當事者の地位其他の理由により通常の裁判所が公平なる裁判をなす能はざるが如き刑事々件(例之、不法共謀・騷擾)を裁判する爲めに、往時ウェストミンスター<sup>一</sup>の星の間 (Star Chamber) に特設せられたる刑事特別裁判所にして、樞密顧問官・普通法裁判所の判事其他大官を以て構成したり。ヘンリー七世 (1485-1509) が此構成を改めたる後、廣大なる管轄權を行使するに至り、非合法に政治的に利用せられ、國王の専斷的なる勅令に對する違反者をも嚴重に處斷したるを以て、國民の非難を受け 1640 年に至り全く廢止せられたり。

**Stare decisis** (*, Doctrine of*) 「Doctrine of Stare Decisis」を看よ。

**State** (1) 國家。(2) Statement [看] の動詞。

**Statement** 申立。陳述。記述。

**Statement of Claim** 原告の請求 (趣旨並に原因) 申立書。訴訟呼出狀送達後裁判所の指揮に従ひ原告より被告に第一に交附すべき準備書面にして、我訴狀に該當す。呼出狀に Special Indorsement [Indorsement 看] をなしたる場合は、其呼出狀の記載自體を請求申立と見做す。「Points of Claim」参照。

**Statement of Defence** 「Defence」を看よ。

**Status** [羅] 人の身分。

**Status quo** [羅] 事物 現狀。

**Statute** 成文法。通常は議會制定法 (Act of Parliament) を意味すれ共、其外議會制定法に基く勅令 (Order in Council)・命令 (Statutory Rules and Orders)・裁判所訴訟規程 (Rules of the Court)・市令 (Municipal By-laws) 等を含む。其性質により下記の別あり。

**Declaratory** — 宣示成文法。普通法に關する疑を一掃し、又は矛盾する規則を統一する爲めに制定せらるるものにして、何等の新規則を定めざるものを謂ふ。

**Remedial** — 普通法の缺陷を救済する爲の成文法。

**Amending** — 既存の成文法を修正する成文法。

**Consolidating** — 統合法。同一事項に關する既存の成文法を整理統合するものを謂ふ。

**Disabling** (又は Restraining) — 特定の法人等に對して財産の移轉を禁止するものを謂ふ。

**Enabling** — 或制限又は禁止を除去するものを謂ふ。

**Penal** — 刑罰法。或行爲に對し刑罰を科するものを謂ふ。

**Mandatory** (又は Imperative) — 強行法。

**Directory** — (1) Declaratory Statute の對語。或行爲を命じ又は禁止する成文法。(2) Mandatory Statute の對語。任

意法。或行爲に付き必ずしも所定の形式又は手續を踐むことを要求せざる成文法を謂ふ。

**Statute Merchant : Statute-merchant** 往時 Statute de Mercatoribus と稱する成文法に基き都市の治安判事の面前に於て作成したる擔保附貸借證書。

**Statute Staple** 往時重要物産交易市 (Staple Town) の市長の面前に於て作成したる擔保附貸借證書。重要物産交易市法 (Statute of the Staple) と稱する成文法に基き作成されたる故に此稱あり。

**Statutes of Limitation** 出訴期限法。出訴期限を定むる制定法の總稱なり。(1) 特定期間の満了により實體的權利自體を消滅せしむるもの(例之、Real Property Limitation Act, 1833, s. 34; Real Property Limitation Act, 1874, s. 1) と (2) 救済請求權のみを消滅せしむるもの(例之、Limitation Act, 1623, s. 3; Statute of Frauds Amendment Act, 1828, s. 1) との二種あり。

**Statutory** 法定の。制定法に基く。

— **Damages** 「Damages」を看よ。

— **Meeting** 「Meeting of Shareholders」を看よ。

— **Owner** Settled Land Act (1925) に基き Settlement [看] を設定する際に、Vesting Deed [看] によりて設定財産の Fee simple の權利を受け、最初に土地の現所有者となる者を謂ふ。従前の Settle-

ment に於ける最初の Tenant for Life [看] に相當する者なるも之より廣き權限を有す。

— **Report** 法定報告書。會社が會社法(制定法)に隨ひ會社登記係に提出する報告書を謂ふ。

— **Rules and Orders** 議會制定法による委任權限に基き制定する勅令・省令等を謂ふ。通常下院の卓上に一定期間展覽したる後、法たるの效力を生ず。

— **Trust** 「Trust」を看よ。

**Stay of Proceedings** (1) 訴訟手續の停止。原告が命令に隨はざる場合に、裁判所が命令に従ふ迄手續を一時停止することを謂ふ。(2) 訴訟中止。訴訟取下 (Discontinuance) によりて行はる。

**Stealing** 窃盜。不法領得。

**Steward** 代官。國王又は莊園主に仕へ、司法事務其他を代行したる者を謂ふ。

**Stipendiary Magistrate** 「Magistrate」を看よ。

**Stipulation** 契約の約款。

**Stirps** 家族。「Per stirps」参照。

**Stock** (1) 家族。(2) 社員の共同出資による會社資本金。(3) 不定額株式。各金額が不平等にして磅以下の端數金額を含むものを謂ふ。

**Stock Exchange** 株式仲買人組合。

**Stop Order** 供託金拂渡差止命令。特定人に通知することなくして供託金を拂渡すことを禁ずる裁判所の命令を

謂ふ。

**Stoppage in Transitu** 運送差止權  
代金後拂にて動産を賣渡したる賣主  
が、其動産の運送中買主が支拂不能  
(Insolvent)となりたる場合に、運送品  
を取戻し代金の提供ある迄之を留置す  
る權利を謂ふ。(Sale of Goods Act, 1893,  
ss. 44-48)

**Stranding** 船舶の擱坐。

**Stranger** (1) 或法律行為に關係なき  
第三者。(2) 親族に非ざる者。

**Straw-shoes** 「Men of Straw」を  
看よ。

**Strict Settlement** 「Settlement」  
を看よ。

**Strike** 同盟罷業。

**Striking a Docket** 破産申請をな  
す債權者が其作成したる宣誓供述書並  
に保證金を先づ破産裁判所に提出し  
て、申請簿(Docket Book)に記録を受く  
ること。

**Striking out Pleadings** 訴に於け  
る申立全部又は一部の抹消。裁判所が  
準備書面の補正(Amendment)の爲め、  
又は命令を履行せざる當事者に對し懲  
罰的に命令する主張の抹消を謂ふ。

**Sub-agent** 復代理人。

**Subinfeudation** 復封與。封建時代  
の Fee simple [看]の權利を有する領  
臣が其權利の一部又は全部を更に其部  
下に再封與すること。従つて其領主と  
領臣との間に存する役務其他君臣の關  
係は再封與を受くる部下と領臣との間

にも發生したり。Statute Quia Emptores  
(1289)により廢止。

**Subjacent Support** 「Right of Sup-  
port」を看よ。

**Subject** 人民。國民。臣民。

**Subject to** に隨つて。を受くる。に  
隸屬する。

**Subject-matter** (1) 訴訟物。係争  
物。(2) 目的物。

**Sublease** 土地。家屋の轉貸。

**Submission** (1) 仲裁附託。(2) 仲  
裁附託書。

**Submit** Submissionの動詞。

**Subornation of Perjury** 偽證教  
唆。偽證と同罪なり。

**Subpoena** [羅] = Under a penalty.

罰金附呼出狀。即ち呼出に應じて出頭  
せざるときは罰金(通常百鎊)を科する  
訴訟呼出狀なり。往時の衡平法裁判所  
の訴訟は、大法官が此令狀(Writ of —)  
によりて被告を召喚することによりて  
開始せられたり。下記の種類あり。

— **Ad testificandum** 證言の爲め證人  
の出頭を命ずるもの。

— **duces tecum** 證人に呼出狀指定の  
書類を携帶して出頭し陳述することを  
命ずるもの。

— **to show cause** 成年に達したる者  
に對し出頭の上其未成年中に留保した  
る申立をなすことを命ずるもの。

— **to name a solicitor** 死亡其他の  
理由により當事者一方の訟廷外辯護士  
(Solicitor)が缺如したる場合に、代りの

辯護士の選任を求むるもの。

**Subrogation** 代位。AがBを代位す  
る場合を“A stands in B's shoes”と謂  
ふ。

**Subscribe** Subscriptionの動詞。

**Subscriber** (1) 署名者。契約者。(2)  
保險者。保險證券の下方に保險引受の  
署名をなす者の義なり。(3) 株式其他  
の申込人。

**Subscription** = Writing under.

(1) 文書の下方に署名するの義にして、  
契約書其他の書類に署名することを謂  
ふ。(2) 株式等の申込。(3) 責任の引  
受。

**Subsequent Marriage, Legitima-  
tion by** 「Legitimation by Sub-  
sequent Marriage」を看よ。

**Subsidy** 往時、國家非常の際に國王  
が徴收し得ることを議會が認めたる輸  
出入特別税。現在は輸出入奨励のため  
の補助金・奨励金を意味す。

**Substantial Damages** 「Damages」  
を看よ。

**Substantive Law** Adjective Law の  
對語。實體法。

**Substitute** (1) 代理人、特に復代理  
人を意味す。(2) 代物。

**Substituted** に代る。に代へてなす。  
— **Contract** 契約更改(Novation)に際  
し既存契約に代へて締結する新契約。

— **Service of the Writ** 「Service of  
the Writ」を看よ。

**Substitutional Legacy** 「Legacy」

を看よ。

**Subtraction** 義務不履行。義務違背。  
特に義務不履行によつて他人が有する  
利益の享受をなさしめざる義に用ふ。

**Succession** 相續。承繼。

**Succession Duty** Legacy duty [看]  
を課せざる者に對する相續税。(Fi-  
nance Acts, 1894 and 1909-1910)

**Successor** 相續人。相續權者。承繼  
人。

**Sue** 民事の訴を提起すること。

**Sue out** 申請して令狀・命令等の發  
給を受くること。

**Sufferance** 黙認。認容。積極的に  
異議を言はざることを謂ふ。

**Sufferance Wharves** 輸入品陸揚  
所。關稅委員會が稅務の爲めに指定す  
る輸入貨物陸揚所を謂ふ。

**Suffering a Recovery** 土地を簡單  
に讓渡する爲め、土地所有者が假裝的  
訴の被告となりて原告(讓受人)の請求  
を認容し、權利を原告に移轉せしむる  
手續をなすこと。

**Sui juris** [羅] 契約能力者。自主權  
者。

**Suicide** 自殺。重罪(Felony)となる。

**Suit** (1) 民事訴訟、特に衡平法上又  
は離婚の訴。(2) 誓約(Recognizance)又  
は保證(Bond)契約に關する執行手續。

**Suit de bene esse** 「De bene  
esse」を看よ。

**Suit for Partition** 共同物權強制分  
割申立の訴。現行法上は動産に關して



のみ認めらる。(L. P. Act, 1925, s. 188)

**Suit Heriot** 「Heriot」を看よ。

**Suit of Court** 莊園 (Manor) の土地を保有する領臣が、附隨負擔の一つとして領主の司裁する裁判所に出席し裁判に參與すること。理論上は L. P. Act (1922) による廢止に至る迄殘存せり。

**Suit of the Peace** 犯罪の訴追。

**Summary Conviction** 「Conviction」を看よ。

**Summary Judgment** 即決判決。略式判決。

**Summary Jurisdiction** 即決裁判をなす管轄權。

**Summary Offences** 即決犯。略式犯。即決手續 (Summary Proceedings) を以て處斷せらるる輕微なる犯罪の總稱にして、通常一年以下の體刑を科せらるるものを謂ふ。

**Summary Proceedings** (1) 民事の簡易手續。例之、Special Case の如し。(2) 即決手續。略式手續。治安判事が起訴 (Indictment) 及び陪審等の普通の刑事裁判に要する手續を経ずして單に被告人を喚問して審理をなし、罪あるときは即決處分 (Summary Conviction) をなす略式の手續を謂ふ。「Summary Offences」参照。

**Summing-up** 陪審員に對する判事の證據説示。

**Summons** (1) 裁判所の呼出狀。

**Writ of** — 高等裁判所 (主として王座部) に於て用ふる訴訟被告の呼出狀

にして、被告に原告の請求の概略を告知し、出頭並に答辯を命ずるものなり。従前の開審令狀 (Original Writ) に代へて 1842 年に創設せられたるものにして、高等裁判所中央事務局又は地方登録掛 (District Registry) より發せらる。

**Originating** — 高等裁判所衡平法部に於ける非訟事件類似手續其他の手續を開始するため當事者を呼出す令狀。(2) 申請。高等裁判所 (High Court) の審理室 (Chamber) に於いて判事又は主事 (Master) に對してなされるものを謂ふ。「Summons for Directions」参照。

**Summons for Directions** 訴訟指揮の申請。被告が訴訟呼出に應じて出頭したる後、當事者の何れかよなす訴訟指揮の申請にして、準備書面の交換・證據提出・口頭辯論其他に關し如何なる手續をなし且如何なる方法を以て之を履踐すべきかに就き指圖を求むるものなり。

**Superior Court** Inferior Court の對語。上位裁判所。事件の性質又は訴訟物の價額によりて其管轄に制限なき民事裁判所にして、下位裁判所に對しては事件移送命令 (Certiorari)・管掌禁止命令 (Prohibition) 等を發することを得るものを謂ふ。高等裁判所 (High Court) は即ち之に屬す。

**Super-tax** 所得稅附加稅。

**Supersedeas** 訴訟休止令狀。

**Support, Right of** 「Right of Support」を看よ。

**Supreme Court (of Judicature)**

最高裁判所。1873 年の裁判所構成法 (Jud. Act) によりて新設せられたる英國中央の民事・上位・記録裁判所にして、元來、貴族院・樞密院の上告管轄をも之に移し英國最高の裁判所たらしむる意圖を以て設立せられたる故に此名あり。高等裁判所 (High Court of Justice) 及び控訴院 (Court of Appeal) の二院より成る。高等裁判所は大法官 (Lord Chancellor) を所長とし、従前の衡平法裁判所 (Court of Chancery)・王座裁判所 (當時は Court of Queen's Bench)・人民訴訟裁判所 (Court of Common Pleas)・財務裁判所 (Court of Exchequer)・檢認、離婚、海事裁判所 (Court of Probate, Court for Divorce and Matrimonial Causes, Court of Admiralty) 及びランカスター並にダラム領の普通法裁判所・巡迴裁判所等の裁判管轄を併せ司る。最初は衡平法部 (Chancery Division)・王座部 (Queen's Bench Division)・人民訴訟部 (Common Pleas Division)・財務部 (Exchequer Division)・檢認・離婚・海事部 (Probate, Divorce and Admiralty Division) の五部より成りたれ共、1881 年の勅令によりて財務部及び人民訴訟部が王座部に併合せられたるを以て現在は三部となれり。控訴院は衡平法控訴裁判所 (Court of Appeal in Chancery)・普通法控訴院 (Court of Exchequer Chamber) 等の管轄を繼承したるものにして、主に高等裁判所よりの控訴を審理す。大法官を院長と

し、王座部長、記録長官 (Master of the Rolls), 檢認・離婚・海事部部長及び五人の通常控訴院判事を以て構成せらる。

**Surcharge a Common** 濫放牧。入會放牧地に牧草の飼養量又は放牧權を超へて放牧すること。

**Sureties of the Peace and Good Behaviour: Sureties for Peace: Sureties for Good Behaviour = Securities for Peace and Good Behaviour.** 其項を看よ。

**Surety** = Guarantor. 保證人。

**Suretyship** 保證。

**Surplus Assets** 殘餘財産。會社清算に際し債務・資本金を差引きて後殘存する財産を謂ふ。

**Surplusage** (1) 争點の判斷に不必要なる事項の主張。(2) 殘餘。

**Surprise** 驚愕。驚愕によりて判斷を誤りたる場合には契約・判決等は取消をなし得る場合あり。

**Surrebutter** 「Pleadings」を看よ。

**Surrejoinder** 「Pleadings」を看よ

**Surrender** (1) 土地の畢生間の物權又は賃借權を有する者が、捺印契約書を以て、其地の復歸權者 (Reversioner) 又は殘餘權者 (Remainder-man) の爲に其權利を拋棄し是等に混同を生せしむること。(2) 權利の拋棄。(3) 身柄引渡。

**Surrogate** 僧正・判事等の代理者。

**Survivorship (, Right of)** 生存者權。或人が他人の死後生存せるの故を

以て、其他人の財産を取得する権利を謂ふ。合有者の生存者権の如きは其一例なり。「Joint Tenancy」参照。

**Sus. per coll.** Suspendatur per collum の略語。絞首すべしの意。

**Syndic** 特定事項を行ふために選ばれる

る法人の代理人。

**Syndicate** 或財産を取得し其價額を調査し其権利関係を調整して之を他の会社に譲渡する目的を以て設立せらるる小會社。

## T

**Tacking** 後順位抵當權の優先。第一抵當權者が第二抵當權の設定を知らずして、更に同一債務者に貸出をなし其抵當物上に第三の抵當權を設定したる場合には、後順位の第三抵當權が第二抵當權に優先することを謂ふ。これを第二抵當權を押出す (Squeeze out) と稱す。現行法は例外的にのみ之を認む。(L. P. Act, 1925, s. 94)

**Tail** [古佛] = Prune. 枝を伐り取るの義。限嗣物權 (Estate tail) の略語として用ひらる。

**Taking** 占有奪取。Larceny [看] の一要素なり。

**Actual** — 事実上の占有奪取。事実上或人が占有せる物を其意思に反して奪取することを謂ふ。

**Constructive** — 解釋上の占有奪取。事実上は或人の占有を離れたるも、尙法が其人の占有中にあるものと看做すものを其意思に反して盜ること、例之、使用者が主人より一時託されたるものを領得する場合に、主人の解釋上

の占有を奪取したるものと看做さるゝが如し。

**Tales** 補充陪審員。陪審員名簿 (Panel) の陪審員が不足の際に之を補充する爲に呼出されたる陪審員を謂ふ。

**Tallage** = Tax. 其項を看よ。

**Tally** 棒標契符。往時支拂勘定を記録する爲めに用ひられたることあり。

**Tangible** Intangible の對語。感觸し得べき有體物の形容語。

**Tax** 税。

**Direct** — 直接税。直接納税者に負擔せしむることを目的とする税を謂ふ。例之、所得税の如し。

**Indirect** — 間接税。納税者以外の者に負擔せしむることを期待する税を謂ふ。例之、酒造税の如し。

**Taxation** (1) 課税。(2) — of Costs 訴訟費用査定官 (Taxing Master) が訴訟費用を審査し、特定事件に對して相當なる訴訟費用を決定する手續。

**Taxing Masters** 訴訟費用査定官。訟廷外辯護士 (Solicitor) の訴訟費用

(Costs) を検査し、相當額を決定する職務を有する高等裁判所主事 (Master) を謂ふ。

**Temporal** Spiritual の對語。俗人の、非宗教的の。

— **Court** 俗人裁判所。寺院裁判所 (Ecclesiastical Court) に非ざるものを謂ふ。

— **Lords** 貴族院通常議員。僧侶に非ざる通常の貴族院議員を謂ふ。

**Temporary** 暫定的の。一時的の。

**Tenancy** (1) = Estate. 其項を看よ。(2) 物權保有期間。(3) 保有地。

**Tenancy at Sufferance** = Estate at Sufferance. 「Estate less than Freehold」を看よ。

**Tenancy at Will** = Estate at Will. 「Estate less than Freehold」を看よ。

**Tenancy by Entireties** 夫婦共同物權。夫婦が其共同の名義にて土地 (Land) を譲受けたるときに發生する共同所有權を謂ふ。夫婦双方共に其土地の全部に對し完全なる所有權を有し、持分及び分割請求權無く且つ雙方の協力なくしては他に移轉し得ざるものなり。往時の普通法が夫婦を一體と看做したる故に斯くの如き物權を生じたるものなれば、Married Women's Property Act (1882) によりて其原則が修正せらるるに及び、合有 (Joint Tenancy) に變更せられ、次いで L. P. Act (1925) により全く廢止せられたり。

**Tenancy from Year to Year** =

Estate from Year to Year. 「Estate less than Freehold」を看よ。

**Tenancy in Common** 共有。現行法は土地に關しては普通法上共有を認めず、共有名義にて土地を與へたる場合は譲受人總員の普通法上の合有となり、一種の Trust for Sale を發生せしむ。(L. P. Act, 1925, s. 34)

**Tenant** (1) Estate [看] を保有する封建時代の領臣。(2) Estate [看] の權利者。(3) 土地・家屋の賃借人。

**Tenant at Sufferance** Estate at Sufferance の保有者。「Estate less than Freehold」参照。

**Tenant at Will** Estate at will の保有者。「Estate less than Freehold」参照。

**Tenant by Copy of Court Roll**

Copyhold Estate [看] の保有者。

**Tenant by the Curtesy** Tenure by the Curtesy of England の保有者。「Curtesy」参照。

**Tenant for Life** 畢生間の物權者。Estate for Life の保有者を謂ふ。「Freehold Estate」参照。

**Tenant for Years** Estate for Years の保有者。「Estate less than Freehold」参照。

**Tenant from Year to Year** Estate from Year to Year の保有者。「Estate less than Freehold」参照。

**Tenant in capite : Tenant in Chief** 國王直臣。封建時代に於て國王より直

接に土地を保有する領主を謂ふ。

**Tenant in Common** 物權共有者。

「Tenancy in Common」参照。

**Tenant in fee simple : Tenant in fee**

Estate in fee simple の保有者。

「Freehold Estate」参照。

**Tenant in Socage** Socage Tenure の

保有者。「Tenure」参照。

**Tenant in Tail** 限嗣物權者。Estate

Tail の保有者を謂ふ。「Freehold Estate」参照。

**Tenant in Tail after Possibility of**

**Issue Extinct** 夫婦間の實子のみ

が承継し得べき特別限嗣物權 (Special tail) を有する夫婦の一方が、子なくして死亡したる後に生存する夫婦の他方を謂ふ。承継者たる子が出生する可能性を失ひたる限嗣物權者の義にして、限嗣物權廢除の權限を有せず。

**Tenant of the Demesne** 中間領主

(Mesne Lord) の領臣たる土地保有者。

**Tenant pur autre vie** Estate pur

autre vie の保有者。「Freehold Estate」参照。

**Tenant to the Præcipe** 限嗣物權

者 (Tenant in Tail) が提起する Common Recovery [看] の訴訟の馴合被告となる者の通稱。

**Tenant-right** (1) 小作人の土地改

良費用償還請求權。小作人が小作地返還の際、其土地を改良するに要したる費用の一部の償還を請求する權利を謂ふ。(2) — Estate. 英蘭北部に存在し

たる Customary Freehold [看] の稱。

**Tender** 辨濟提供。

**Tender of Amends** 賠償提供。不

法の行爲をなしたる者が被害者に損害賠償の提供をなすことを謂ふ。

**Tenement** (1) Tenure の目的たる財

産即ち土地。(2) 土地及之に關して保有し得る一切の權利。(3) 家屋、特に Apartment 式家屋を謂ふ。

**Tenendum** [羅] = To hold : To be

holden 往時の土地封與(讓渡)證書中に於ける封與者竝に封與條件を記載したる慣用的章句。

**Tenor** (1) 文脉。文意。(2) 満期日。

期間。期限。

**Tenths** (1) 寺領 (Benefice) の年收の

十分の一相當金。往時、寺院より羅馬法皇(後國王に變はる)に上納したるものなり。(2) 個人所有の人的財産の十分の一に相當する往時の税金。

**Tenure** 封建時代に於ける領臣の封

與地保有の方法又は條件。土地保有方法。下記の種類あり。

(1) **Freehold** (又は Frank) — 公民が自由なる役務を負担する土地保有方法。

(A) **Spiritual Tenure** 宗教的土地保有方法。土地奉納者其他の爲めに宗教的供養をなし冥福を祈ることを條件とする土地保有方法。寺院等によりて多く行はれたるものなり。Divine Service 及 Frankalmoine の兩種あり。

(B) **Lay Tenure** 世俗的土地保有方

法。宗教的に非ざる役務を負担するものにして、例を擧ぐれば次の如し。

(イ) **Tenure by Knight Service : Military Tenure** 年々一定數の武装したる武士を提供する義務を負担する土地保有方法。Escuage・Serjeanty・Castle Ward・Cornage 等之に屬し、普通 Aids・Relief・Wardship・Marriage・Escheat [各看] の複雑なる附隨負擔を伴ひたり。Statute of Tenures (1660) により農役的土地保有方法 (Socage Tenure) に改變せられたり。

(ロ) **Socage tenure** 農役的土地保有方法。一定したる農役其他種々の非軍事的役務を負担したる土地保有方法なり。近世に至り各種の土地保有方法は皆此保有方法に變改せらるゝと共に農役も次第に金錢の上納に變換せられたり。而して役務の性質が自由なる Free Socage と不自由なる Villein Socage とに分たる。

(ハ) **Customary Land Tenure** 地方慣習に基くものにして Gavelkind・Borough English 等あり。

(2) **Non-free** (又は Base) — 往時主として農奴 (Villein) が、莊園 (Manor) 主の料地に於て不確定の農業的勞務を提供することにより保有したるものにして、別名 Tenure in Villeinage 又は Villein Tenure と稱したり。此保有條件は莊園裁判所の記録に記入し、其記録の謄本 (Copy) を以て保有の證と見做したるを以て後 Copyhold Tenure と稱するに至れり。近世に至り次第に金錢提

供に變換せられ、Copyhold Act (1894) 及び L. P. Act (1922) の結果として悉く自由なる Socage Tenure に變更せられたり。「Enfranchisement」参照。

**Tenure (of Office)** 官職保有の方法又は條件。

**Life** — 終身保有、即ち終身官。

**Tenure by Divine Service** 「Divine Service」を看よ。

**Term** (1) 期間。(2) 裁判所の開延期。後 Jud. Acts (1873, 1875) は Term の名稱を廢し Sittings [看] 及 Vacation [看] なる語を採用す。

**Term of Years** 「Estate less than Freehold」を看よ。

**Term of Years Absolute** 「Estate less than Freehold」を看よ。

**Termor** = Tenant for Years. 其項を看よ。

**Terms de la ley** = Terms of the Law. 往時編纂せられたる法律辭典にして、主として佛語系の法律語を解説せるものなり。

**Terræ regis** [羅] 「Ancient Deme-sne」を看よ。

**Territorial** 土地の。領地の。

— **Jurisdiction** 「Jurisdiction」を看よ。

— **Water** 領海。

**Territory** 領地。

**Testament** 遺言又は遺言書、特に人的財産に關するものを言ふ。

**Testamentary** 遺言の。遺言によ

る。

— **Disposition** 遺言による財産處分。

— **Guardian** 「Guardian」を看よ。

— **Trustee** 「Trustee」を看よ。

**Testate** Intestate の對語。遺言ある。遺言をなしたる。

**Testator** 遺言者。

**Testatum** [羅] Indenture [看] 中の “Now this indenture witnesseth” なる慣用語を以て始まる部分。

**Testatum Writ** 事件の管轄州に非ざる州に發給する令狀 (Writ)。

**Teste** (1) 發給場所・日・發行者を書したる令狀 (Writ) の最後の部分を謂ふ。  
(2) 令狀に日附・發行場所等を附して發給すること。

**Testify** 證言する。

**Testimony** 法廷に於ける證人の證言。

**The Code** 「Code」を看よ。

**Theft** = Larceny. 其項を看よ。

**Theftbote** Larceny [看] に對する Hush-money [看]。

**These Presents** 「Presents」を看よ。

**Things in Action** = Chose in Action. 其項を看よ。

**Things personal** 動産。

**Things real** 不動産。

**Third Party** 第三者。

**Third Party Notice** 訴外者に對する訴訟參加告知。

**Third Party Risk Notice** 保險者が他人に蒙らしむることあるべき損害を補填する保險契約 (證券)。

**Thomas Littleton** トーマス・リットン。辯護士より人民訴訟裁判所 (Court of Common Pleas) 判事となりたる人にして、1481年に死亡せり。其著土地保有法論 “Treatise on Tenures” は英法に關する名著の一にして、後クック卿は其註釋書 (Littleton on Tenure) を著せり。

**Three Estates of the Realm** 英國國會議員の身分上の三分野、即ち通常貴族院議員 (Lords Temporal)・僧侶貴族院議員 (Lords Spiritual) 及び下院議員 (Commons) の稱呼なり。

**Throw out a Bill, To** 「Ignore」を看よ。

**Ticket of Leave** 假出獄。内務大臣が刑期終了前囚人に出獄を許可する處分なり。囚人に失行あるときは一旦與へたる出獄を取消す (Revoke) ことを得。

**Tidal Water** 潮の満干ある河川・港灣等を謂ふ。

**Timber** 立木。嚴格なる意味に於ては成長せる榲・柀・楡のみを意味すれ共、一般には建築材料となる立木を謂ふ。伐採せざる間は土地の一部なり。「Waste」參照。

**Time Bargain** = Option. 其項を看よ。

**Time Charter** 期間傭船契約。

**Time of Legal Memory** 法律上記憶可及時。或慣習又は地役權が人の記憶の及ばざる往古 (Time Immemorial) より存在することが證明せられたる場

合には、其慣習を有效とし、又は其地役權は元來有効に設定せられたるものと認定し、之を取得せしむるの原則あり。法律上記憶可及時とは即ち斯かる往古に遡らざる期間の稱なり。Statute of Westminster I は 1189 年以後を以て法律上記憶可及時なりと擬制す。地役權に關しては、此原則は Prescription Act (1832) によりて事實上修正せられたり。

**Time out of Mind** = Time Immemorial. 「Time of Legal Memory」を看よ。

**Time Policy of Assurance** 「Policy of Assurance」を看よ。

**Tipstaff** 法廷警吏。最高裁判所 (Supreme Court) に附屬し、裁判所侮辱者 (Contempt of Court) を逮捕する職務を有する警吏を謂ふ。

**Tithe** 十分一稅。教區内の住民が寺院經營料として毎年年收物の十分一を僧侶又は寺領保有者へ納めたるものを謂ふ。Tithe Act (1836) は之を穀物の相場相當の金錢支拂債務に變換し、更に Tithe Act (1925) は穀物の相場に不拘年々一定金額を支拂ふものと定めたり。而して僧侶又は寺領保有者が此變換金を得る權利を十分一稅權 (Tithe Rent-Charge) と稱す。Incorporeal Hereditament [Hereditament 看] の一種なり。

**Tithing** 部落。往時の村落 (Hundred) の一單位たる聚落にして、十人の自由人及其家族より成りたるものなり。「Frankpledge」參照。

**Tithing Man** 部落頭。

**Title** (1) 財産所有權、特に土地の Fee simple の權利を謂ふ。(2) 權原。權利。(3) 爵位。位階。稱號。(4) 書籍・訴訟等の表題。題號。

— **by Prescription** 時效により取得したる權利。

**Derivative** — 傳來的權利。

**Original** — 原始的權利。

**Good** — 無瑕疵の所有權。權利證によりて其存在が證明せられ、其所屬につき疑を挿む餘地無き所有權を謂ふ。

**Marketable** — 土地讓渡に際し法律が讓渡人に證明を要求し且つ譲受人には之を以て満足することを命ずる所有權を謂ふ。Vendor and Purchaser Act (1874) は取引時以前四十年間の所有權の沿革を證明することを要求せしも L. P. Act (1925) は之を三十年に短縮せり。

**Root of** — 第一回權利證。或土地の所有權を證明する第一回の證書其他の文書を謂ふ。

**Title-deeds** 土地權利證。土地所有權 (title) を證明する種々の文書にして、所有權の所在及其過去の沿革を示すものを謂ふ。土地讓渡の際には譲受人に必ず引渡すことを要し、絶對的に必要な書類なれば、其占有は所有權自體と殆んど同一に取扱はれ、之を移轉することによりて衡平法上の賣渡擔保 (Equitable Mortgage) を設定することを

**To the Use** 「Use」を看よ。〔得

**To wit** =that is to say. 即ち。  
**Toft** 嘗て建築物のありたる敷地。  
**Toll** 通行税. 通行料。  
 — **Traverse** 他人私有地の通行料。  
 — **Through** 公道通行税。  
**Tolt** . 事件を莊園土地裁判所 (Court Baron) より州奉行裁判所 (Sheriff Court) に移す爲めに用ひたる往時の令狀。  
**Tolzey Court of Bristol** ブリストル市民事裁判所. ブリストル市内の人的訴訟 (Personal Action) 及混合訴訟 (Mixed Action) を管轄する下位裁判所。  
**Tonnage** (1) 船舶噸數. 特定の船舶が安全に航行し得る最大限迄満載したる場合の實積噸數を以て定む。  
**Gross** — 總噸數。  
**Net** (又は Registered) — 登簿噸數。  
 (2) 議會制定法によりて課せられたる往時の酒類輸入税。  
**Tonnage-rent** 噸當賃料. 鑛業權者が發掘噸數に應じて土地所有者に支拂ふ賃料を謂ふ。  
**Tort : Torts** 不法行爲. 私犯. 個々の不法なる行爲の集合したる總體といふ意味を表はす場合には複數形を用ふ。  
**Tortfeasor** 不法行爲者。  
**Tortious** 不法の. 不法行爲を構成する。「Feoffment」参照。  
**Torture** 拷問. 1640年迄英國にて行はれたることあり。  
**Total Intestate** 全然遺言書なき形容. 尙「Intestate」を看よ。

**Total Loss** 全損。  
**Actual** (又は Absolute) — 現實全損. 保險の目的たる海産が滅失し, 又は其用を失ふ程度に損傷し, 又は被保險者の支配より離れて回復不能に陥りたる如き場合を謂ふ。(Marine Insurance Act, 1906, s. 57)  
**Constructive** — 認定全損. 被保險者が保險事故によりて保險の目的たる海産の占有を喪失し回復の見込なき場合, 又は之が回復のためには回復後の目的物の價額以上の費用を要する場合, 及び目的物が損傷し, 其修繕費が修繕後の目的物の價額 (若し貨物ならば其修理費及運送費が到達港に於ける貨物の價格) を超過するが如き場合を謂ふ。(Marine Insurance Act, 1906, s. 60)  
**Total Loss only : T. L. O.** 全損のみの擔保. 保險者が目的物の全損のみに對し填補責任を負ふ旨の海上保險契約の約款を謂ふ。  
**Town** 村. 町。  
**Towage** 曳船料。  
**Town Clerk** 町書記. 町會の法律事務を管掌する吏員にして, 通常は訟廷外辯護士 (Solicitor) を以て之に任ず。  
**Trade Boards** 勞働局. Trade Boards Act (1909) に基き勞働者の最低賃金決定の爲めに設置せられたる事務局を謂ふ。  
**Trade Competition** 營業競争. 競業。  
**Trade Disputes** 勞働爭議. (Trade

Disputes Act, 1906) (Trade Disputes and Trade Unions Act, 1927).  
**Trade Mark** 商標. (Trade Marks Acts, 1905-1919)  
**Trade Unions** 勞働組合. 同業者間の共濟組合 (Friendly Societies) より發達したるものにして, 組合員の救済と賃銀・勞働時間其他の條件に關し勞働者と雇主との關係を規律することを目的とする社團の通稱なり. 勞働組合は特別の場合を除き不法行爲の責任を負はず。(Trade Unions Acts, 1871, 1906 (Trade Disputes and Trade Unions Act, 1927)  
**Transaction** 法律行爲. 取引。  
**Transcript** (1) 記録の謄本. 特に官廳の作製する謄本を謂ふ. (2) 口頭辯論速記。  
**Transfer** (1) 財産權の移轉. 讓渡. (2) 訴訟事件の移送。  
**Transferable** 讓渡し得べき. 移轉し得べき。  
**Transferee** 讓受人. 移轉を受くる者。  
**Transferor** 讓渡人. 移轉する者。  
**Transgressio** 法規違犯又は Trespass [看] を意味する古英語。  
**Transire** 貨物通關證明書. 船舶の出港に際し必要なる書類なり。  
**Transit in rem judicatam** [羅] = It passes into a matter adjudged. 「事件は確定判決を経たり」の意にして, 既判力が發生したることを表はす

語なり。  
**Transportation** 遠島. 重罪犯 (Felony) に對する處罰として行はれたることあり。  
**Traverse** (1) 相手方の主張事實を否認すること. (2) 事實否認の抗弁。  
**Traverse of Office** 人民が Escheator [看] のなしたる審査 (Inquisition) に瑕疵ある旨を申立つること。  
**Treason** 叛逆罪。  
**High** — 大叛逆罪. 略我刑法の大逆罪・不敬罪・内亂罪に該る重罪にして死刑を以て處斷せらる。(Treason Act, 1814). Treason なる語は現在此意味にのみ用ひらる。  
**Petty** — 妻が夫を, 被備者が主人を, 僧侶が上級者を殺す犯罪の舊名なり. 1828年以後は通常の殺人 (Murder) の一種となる。  
**Constructive** — 類推叛逆罪. 法規の内容を其明文以外に擴張し, 又は類推解釋をなすことによりて生ずる叛逆罪を謂ふ. 往時星座裁判所 (Star Chamber) が之を認めたることあり。  
**Treason Felony** Treason Felony Act (1848) により規定せられたる犯罪にして, 國王に對し内亂を起し, 又は政策の変更を強制し, 又は國會議員を脅迫する等の意思を有し之を文書・言動等により公表する行爲. 終身刑以下を以て處斷せらる。  
**Treasure Trove** 埋藏物. 所有者なきときは國庫に歸屬す. 發見を届出ざ

る者は軽罪 (Misdemeanour) とす。

**Treasury** 大蔵省。財政・金融に関する最高官署にして、大蔵委員会 (Lords Commissioners of the Treasury) が其主體となり、委員会の主席たる大蔵大臣 (Chancellor of the Exchequer) が其事務を主管す。總理大臣は通常大蔵總裁 (First Lord of Treasury) を兼任し形式上は其最高長官なり。

**Treasury Bills** 大蔵省証券。制定法によりて認められたるときに限り發行することを得。 (Treasury Bills Act, 1877)

**Treasury Solicitor** 大蔵省他の省の法律顧問。検認・離婚・海事事件に關し國王を代理する職務を併有す。 (Treasury Solicitor Act, 1876)

**Treating** 投票買収の爲めの饗應。 (Corrupt and Illegal Practices Prevention Act, 1883, s. 1)

**Treaty** (1) 條約。 (2) 契約の下交渉。

**Treaty-making Power** 條約締結權。

**Trespass** = To pass beyond 他人の權利に對し直接に實力行使をなす侵害。不法行爲となる。往時は又犯罪として處斷せられたり。

— to Person 人の身體に對する暴力行使。 Assault・Battery・Imprisonment [各看] は此性質を有する不法行爲なり。

— to Land 土地侵入其他土地の占有に對し不當なる直接干渉をなす行爲。占有者の許可 (Licence) 其他正當なる免責事由なきときは、故意過失及び

損害の發生なき場合と雖も不法行爲となる。往時に於ては之を — *quare clausum fregit* (because he brokes into the close) 又は單に *Breach of Close* と稱したり。「Trespass ab initio」參照。

— to Goods 他人の占有せる有體動産に對し奪取其他不當に直接干渉をなす行爲。正當なる免責事由なき限り不法行爲となる。他人の占有中の有體動産を奪取する不法行爲を特に — *de bonis asportatis* と稱す。

**Trespass ab initio** = Trespass from the beginning. 法律が許可する正當權限に基き、他人の占有する地物内に立入りたる者が、此權限を不法の行爲を以て濫用したるときは、其行爲は勿論、最初の立入行爲自身をも其許可なかりし場合と同様に週及的に *Trespass* [看] として取扱ふことを謂ふ。

**Trespass on the Case: Case** Action on the Case [看] によりて救濟せられたる不法行爲の總稱。

**Trespass vi et armis** = Trespass with force and violence. 他人の身體又は財産に對し暴力行使をなして之を侵害する不法行爲。例之、毆打 (Battery), 又は他人の土地に暴入するが如き行爲を謂ふ。

**Trespasser** *Trespass* [看] を侵したる者。

**Trespasser ab initio** *Trespass ab initio* [看] を侵したる者。

**Trial** (1) 裁判所の審理。刑事公判。

民事口頭辯論の如く公判廷にて行ふ審理を言ふ。 (2) 陪審の審理。「Trial by Jury」參照。

**Trial at Bar** 總審理。重要且困難なる事件に付き裁判所の判事全員がなす特別の審理を謂ふ。現在は殆んど行はるることなし。

**Trial by Battle** = Wager of Battle. 其項を看よ。

**Trial by Certificate** 争點が裁判所の知り得ざる事實 (例之、或地方慣習) に關する場合、鑑定人其他適當者に其事實の報告又は證明をなさしめ之に基きてなす裁判方法を謂ふ。現今は用ひらるること少なし。

**Trial by Country** 陪審の審理。

**Trial by Jury** 陪審による事件の審理。裁判所が陪審審理を適當ならずと認むる民事事件に於ては當事者の一方の申立により陪審を経ざる裁判 (Trial without jury) をなすことを得。 (Administration of Justice Act, 1920, s. 2)

**Trial by Ordeal** 神意裁判。神託裁判。

**Trial per pais** = Trial by Country. 其項を看よ。

**Trinity House** 海事振興會。1515年ヘンリー八世 (1509-1547) が設立せしめたる法人にして、商業及航海術の發達を助くる爲め、水先案内の免許・監督を掌る外、燈臺・浮標等の建設をなすことを目的とす。

**Trinity Masters** = Elder Brethren.

其項を看よ。

**Trinity Sittings** 「Sittings」を看よ。

**Truce** 休戦。「Armistice」參照。

**True Bill** 「Indictment」を看よ。

**Trust** 信託。受託者 (Trustee) が他人との信賴關係 (Confidence) に基き、其の他人より授託せられたる財産を受益者 (Beneficiary: Cestui que trust) の利益の爲めに自己名義に於て保有する關係を謂ふ。信託は往時の用益 (Use) の制度が The Statute of Uses (1535) の爲めに廢止せられたる結果、之に代りて生じたるものにして、普通法裁判所は其效力を認めざりしも、衡平法裁判所の保護と援助の下に獨特の發展を遂ぐるに至れり。下記の種類あり。

**Active** (又は Special) — 特務信託。受託者が信託財産の保管以上に何等か積極的義務を負担する信託を謂ふ。例之、賣却信託 (Trust for Sale) の如し。

**Passive** (又は Bare) — 單純信託。受託者が信託財産の保管以外に何等積極的義務を伴はざる信託を謂ふ。又、Simple Trust; Naked Trust; Dry Trust と稱せらるることあり。

**Executed** — 其項を看よ。

**Executory** — 其項を看よ。

**Private** — 私益信託。私人の利益の爲めに設定せらるる信託を謂ふ。

**Public** (又は Charitable) — 公益信託。貧者の救濟・教育・宗教・其他社會公共の利益の爲めに設定せらるる信託なり。

**Express** — 明示信託.

**Implied** — 黙示信託. 法定信託. 裁判所が行爲の性質, 當事者間の關係等の見地より其發生を認定する信託を謂ふ. **Constructive Trust; Resulting Trust** は之に屬す.

**Constructive** — 認定信託. 或財産に關し普通法上の物權 (Legal Estate) を得たる者に之より生ずる利益を享受せしむることが衡平の觀念に反する場合, 此不當の利得を防止する爲めに衡平法が認定する信託なり. 普通法上の物權を得たる者を法定の受託者とし, 之より利益を受くべき人の爲めに信託として其物權を保有せしむるものなり.

**Resulting** — 推定信託. 當事者が或財産に付き信託の發生を意圖したることが推定さるゝ場合に裁判所が發生を認定する信託を謂ふ. 例之, A が賣買代金を支拂ひ B に土地を買受けしめたる場合, 又は信託の目的を以て財産を譲渡したるに, 其信託行爲のみが失効したる場合等に發生を認めらるゝ信託の如し.

**Statutory** — 成文法上の信託. 成文法が土地關係の簡易化其他主として便宜上の見地より(例之, 土地が共有名義にて譲渡されたる場合に)當事者の意思に關係なく發生せしむる信託を謂ふ. 其性質は賣却信託 (Trust for Sale) なる場合多し.

**Secret** — 秘密信託. 遺言者が遺贈したる財産に關し, 受遺者との口約を

以て内密に設定する信託を謂ふ.

**Trust Estate** 信託財産.

**Trust for Sale** 賣却信託. 土地の受託者 (Trustee) をして適當なる時期に之を賣却せしめ其賣得金を信託の目的に従つて處分せしむることを内容とする信託を謂ふ. 法律行爲を以て設定するもの(例之, 賣却信託の方法によるもの)と, 制定法の規定により發生するもの(例之, 土地が共有として數人に與へられたる場合に發生する成文法上の信託)の二種あり.

**Trust Instrument** 信託約款證書.

Settled Land Act (1925) に基きて相繼産設定をなす場合に, 相繼産附與證書 (Vesting Deed) に次いで作成すべき證書にして, 目的財産を譲受けたる Statutory Owner [看] が之を保有すべき信託條件を定め, 其後者に夫々意圖する衡平法上の權利を附與する證書を謂ふ.

**Trustee** 受託者. 信託財産を自己の名義を以て受益者の爲めに保有する者の稱にして, 財産管理・収益の引渡・計算報告等を誠實になすの法定義務を有し, 之に違反したる場合には賠償責任を負ふ.

**Bare (又は Dry)** — 信託財産を單に管理保有する以外に何等積極的義務を負はざる受託者.

**Custodian** — 單に信託財産の所有名義者となるのみにて何等の管理事務をなさざる受託者.

**Judicial** — 選任受託者. 設定者・受

益者・受託者の申立により裁判所が選任する受託者にして其監督の下に受託行爲を擔當する者なり. (**Judicial Trustees Act, 1896**)

**Public** — 公認受託者. 大法官より任命せらるゝ常任官吏にして, 單獨法人 (Corporation Sole) の資格を有し, 其信託違反行爲に對しては國家が賠償責任を負ふ. 主として小額信託の受託をなす職務を有するも, 事情によりては一般の受託者又は選任受託者となるこ

とを得. (**Public Trustee Act, 1906**)

**Testamentary** — 遺言によりて指定せられたる受託者.

**Trustee in Bankruptcy** 破産管財人. 破産宣告後破産者總財産の歸屬者となり總債權者の爲めの受託者として其の集收・管理・分配等一切の處理をなすものを謂ふ. 「**Bankruptcy**」 參照.

**Turn King's Evidence, To** 「**King's Evidence**」 を看よ.

## U

**Uberrimæ fidei Contract** = Contract of the fullest confidence. 最大善意契約. 即ち約束を受くる者が約束者に最大の善意 (Uberrimæ fides) を以て契約に關する重要事項を告知するを要する契約なり. 保險契約は之に屬す.

**Ultimate Heir** 「**Heir**」 を看よ.

**Ultra Vires** [羅] = Beyond the Power. 越權行爲. 法人其他が普通法又は成文法等によりて認められたる權利能力の範圍を超越してなす行爲を謂ふ. 無効なり.

**Umpire** 審判人. 仲裁に當り仲裁人の意見が一致せざる場合に最後の決定をなす者を謂ふ. 仲裁契約によつて豫め指定せらるゝ場合と, 仲裁人が其必要あるときは仲裁契約に基き選定をなし得る場合とあり.

**Uncertainty** 不明確. 不確定. 文書の趣旨不明なるを謂ふ.

**Unconscionable Bargain** 「**Catching Bargain**」 を看よ.

**Unconstitutional** 憲法違反の.

**Unconstitutionality** 憲法違反.

**Under a Penalty** 「**Subpoena**」 を看よ.

**Underlease** 轉貸借. 轉借人 (Underlessee) は貸貸人に對して賃借契約自體に基く責任を負はず. (**L. P. Act, 1925 s. 146, Sub-s. 5 (d)**).

**Underlessee** 轉借人.

**Underlessor** 轉貸人.

**Undertaking** 約束. 訴訟代理の引受

**Under-tenant** (1) 陪臣. 領臣より土地を封與せられたる者を謂ふ  
(2) = Underlessee. 轉借人.

**Underwriter** 保険者. 正確なる意義に於ては數名の同業者と共に各々保険分擔額を定めて保険契約書に保険者として署名をなす者を謂ふ.

**Underwriting** 保険引受. 保険契約書に保険引受の署名をなす者を謂ふ.

**Undue Influence** 不當威壓. 契約に際し當事者一方が他方に對し其優越なる地位又は特種關係等を利用することによりて之を威壓し自己に有利な條件にて契約をなすことを謂ふ. 不當威壓に基く契約は取消すことを得. 當事者間に後見人と被後見人の間柄の如き特種の信賴的關係 (Fiduciary Relationship) あるときは, 反證なき限り當然不當威壓の行使ありたるものと推定せらる.

**Unemployment Insurance** 失業保険.

**Unenforceable Contract** 「Contract」を看よ.

**Unfair Competition** 不正競争. 特に他人の信用ある商品に類似する商品を作製し類似の包装・レツテル・名稱等を用ひて販賣することを謂ふ.

**Unfree Tenure** 「Copyhold」を看よ.

**Uniformity, Act of** 「Act of Uniformity」を看よ.

**Unilateral Contract** 「Contract」を看よ.

**Unimpeachable** 責任なき. 問責し得ざる.

— *for Waste* 「Waste」を看よ.

**Unincorporated Association** (又は Company) 法人格なき社團. 尙「Company」中の其項を看よ.

**Unity of Interest** 権利の等一. 合有者 (Joint Tenant) の各人が合有財産につき皆同等の権利を有することを謂ふ. 合有の要件なり.

**Universal Agent** 「Agent」を看よ.

**University Courts** 大學裁判所. 劍橋又牛津兩大學總長 (Chancellor of the University) が各大學に於て夫々開廷する下位裁判所 (Inferior Court) にして, 各大學の所在都市を管轄するものを謂ふ. 是等兩大學の裁判所開廷權は最初勅許狀 (Royal Charter) によりて附與せられ, 次で議會によりて確認せられたり.

**Unlawful** 不法の. 不適法の.

— *Assembly* 不法集會. 公安を害する虞ある方法又は公然の暴力により犯罪を犯す目的を以て三人以上の者が集合すること. 輕罪 (Misdemeanour) を構成す.

— *Combination* 「Combination」を看よ.

— *Detainer* 「Detainer」を看よ.

**Unlimited Company** 無限責任會社. 尙「Company」中の其項を看よ.

**Unliquidated Damages** 不定額損害賠償. 尙「Damages」を看よ.

**Unseaworthiness** *Seaworthiness* の對語 不堪航

**Unsound Mind** 精神異常. 尙「Insane」を看よ.

**Un-te-nuptial Settlement** 「Settlement」を看よ.

**Untrue Representation** 「Misrepresentation」を看よ.

**Unvalued Policy (of Assurance)** 「Policy of Assurance」を看よ.

**Unwritten Constitution** 「Constitution」を看よ.

**Unwritten Law** *Written Law* の對語. 不文法.

**Upper Bench** 英國共和政時代に於ける王座裁判所の名稱.

**Usage** 慣習. 通常或事項に關する地方的の特殊慣習を意味す. 其存在を主張する當事者に於て立證するを要する點が一般慣習 (Custom) と異なる.

**Use** 用益. 土地保有者 A が土地を普通法に従ひ B (之を用益の爲めの譲受人 [Foffee to Use] と稱す) に譲渡し其土地を A 又は其指定する第三者の利益の爲めに (to the Use) 保有せしむる關係を謂ふ. 衡平法は往時より如斯財産保有方法を有効と認めて保護せしかば十三世紀頃より用益を設定する者簇出せり. 然るに, 此方法によれば土地が秘密に移轉せらるゝと同一の惡結果を生ぜし爲め, Statute of Uses (1536) を制定し, 用益の方法による土地處分ありたるときは, 用益受益者 (Cestui que Use) 自身を其普通法上の權利者と見做すことによつて此制度の消滅を圖れ

り. 然れ共, 民間は更に脱法的の二段用益 (Use upon Use), 即ち B に用益を與へ更に B をして C の用益の爲めに之を保有せしめ, 上記制定法が B を普通法上の權利者と見做すも第二用益 (Second Use) たる C の用益は效力を妨げらるることなく成立する方法を案出した. 此の第二用益は後に信託 (Trust) の名を以て衡平法裁判所より保護を受け現在の信託制度に發達したるものなり.

**Executed** — 其項を看よ.

**Executory** — 「Future Estate」を看よ.

**Shifting** — 「Future Estate」を看よ.

**Springing** — 「Future Estate」を看よ.

**Charitable** — 公益に供せらるゝ用益.

**Use and Occupation** 土地使用料支拂の訴. 賃貸借契約の締結なくして單に使用料の支拂を條件として土地の使用を許したる地主が, 其使用料を請求する訴なり.

**Use upon Use** 「Use」を看よ.

**User** 權利行使. 使用.

**Usher** 廷吏. 廷丁. 法廷の靜謐と秩序を保つ職務を有する下級官吏なり.

**Usher of the Black Rod** 貴族院に附屬し反則議員の監禁其他儀式上のことを司る者. 通常 Gentleman — と稱す.



**Usurpation** (1) 権利侵奪. (2) 統治権篡奪. (3) 僧職推舉権侵奪. 推舉権なき者が不法に住職を推舉し, 権利者の推舉を不能ならしむることを謂ふ.

**Usurper** Usurpation [看] をなす者.

**Usury** 暴利. 制限以外利息. 往時は單に利息を意味する語なりしも, 利息制限法 (Usury Laws) の制定後は上記の意に轉じたり.

**Utter** 偽造物行使. 偽造の印章・證書・貨幣を行使することを謂ふ. 犯罪なり. (Coinage Offence Act, 1861); (Forgery Act, 1913)

**Utter Barristers** Bar [看] の内に入りて辯論することを許されざる訟廷辯護士の義にして, King's Counsel [看] に非ざる平辯護士を意味す.

## V

**Vacation (of The Courts)** 裁判所休暇. 但し, 二名の休暇判事 (Vacation Judge) を置いて執務せしめ, 急速を要する申請事件の取扱は中止せず.

**Vacation Judge** 「Vacation」を看よ.

**Vagrant** 浮浪者.

**Valid** 有效なる.

**Validity** 有効性. 有效なること.

**Valuable Consideration** 「Consideration」を看よ.

**Value** 對價. 代價. 價值.

**Valued Policy (of Assurance)**

「Policy of Assurance」を看よ.

**Vendee** 買主.

**Vendor** 賣主. 主として物的財産 (Real Estate) の賣主の義に用ふ.

**Vendor's Lien** 「Lien」を看よ.

**Venue: Visne** (1) 犯行地. 侵害の起りたる州 (County). (2) 裁判地. 或特

定事件に付き裁判の行はるべき州 (County). 陪審員を招集すべき地の意なり.

**Verbal Contract** 「Contract」を看よ.

**Verdict** 陪審の答申. 答申は全員一致の決議たることを要す.

**General** — 全部答申. 起訴事實の全部に關する有罪又は無罪の答申, 又は全面的に被告の責任を否定又は肯定する民事の答申を謂ふ.

**Partial** — 一部答申. 數個の起訴事實の中, 一部のみに付き有罪と認むる答申を謂ふ.

**Special** — 特別答申. 一定の事實を認定したるも之に適用すべき法律問題につき疑ある場合に於て答申の方法にして, 裁判所に對し其事實を陳べ, 之に對し相當なる法律の適用あらんことを答申するものを謂ふ.

**Versus** v. と略記す. 對. 對する.

**Vest** 権利が歸屬する.

**Vested** Contingent の對語. 権利が無條件且つ絶對的に或人に歸屬したる形容語.

— in Possession 直接に占有を伴ふ現有財産權の形容.

— in Interest 將來は現有の物權となるべき現在の財産權の形容.

**Vested Remainder** 「Future Estate」を看よ.

**Vested Right** 既得權.

**Vesting Assent** 相繼産設定地の現有の權利者たる畢生間の權利者又は法定所有者 (Statutory Owner) が死亡したる後, 其遺産代表者 (Personal Representative) が次の畢生間の權利者又は法定所有者たるものに其土地を移轉する證書. (Settled Land Act, 1925 s. 117, sub-s. 1)

**Vesting Deed** 相繼産附與證書.

Settled Land Act (1925) に基く相繼産設定 (Settlement) に當り必ず作成を要する第一の證書にして, 先づ其財産の最初の現有者となる法定所有者 (Statutory Owner) に Fee simple の權利を與ふる證書なり. 「Trust Instrument」参照.

**Vesting of Estate** 「Assent of Executor」を看よ.

**Vesting Order** 財産歸屬命令. 或人 (例之, 受託者) に或財産の普通法上の權利を歸屬せしむる裁判所の命令を謂ふ. Conveyance [看] がなされたる場合と同一の效果を生ず. (Trustee Act,

1925, ss. 44 et seq.)

**Vestry** 教區總會.

**Vesture** (1) 土地占有. (2) 土地の收益.

**Vetera statuta** [羅] = Antiqua statuta. 其項を看よ.

**Veto** [羅] = I forbid. 不裁可. 不裁可權. 國會を通過したる法案に對し元首が裁可を拒絶する大權を謂ふ.

**Vexatious Proceeding** 單に相手方を困惑せしむる目的を以て提起する濫訴. 裁判所により中止せしめらるゝことあり.

**Vi et armis** [羅] = With force and violence. 暴力を以て. 「Trespass」参照.

**Vicar** (1) 代理. (2) 僧侶. 寺祿及十分一稅取得權 (Tithe) を有せざる僧を謂ふ.

**Vicarious Liability** 代理責任. 傳來責任. 他人の犯したる不法行為に對し責任を負ふことを謂ふ. 本人と代理人 (Principal and Agent), 主人と使用人 (Master and Servant) の如き特種の關係あるときは, 主人又は本人は使用人又は代理人の行為に對し責任を負ふ.

**Vice-admiralty Courts** 植民地海事裁判所. 初期に於ては國王の特別の命令に基き英領植民地の總督が之を開廷する權限を有したるも, The Colonial Courts of Admiralty Act (1890) によりて植民地に海事裁判所を常設する權限を附與せられたり.

**Vice-chancellor** 副大法官。副大法官の職は大法官に代り衡平法裁判所の第一審裁判を擔當せしむる爲め1813年に創設せられたるものなり。1841年三名に増員せられ、Jud. Act (1873)によりて高等裁判所衡平法部の判事となる。

**Vice-comes** Sheriffの別稱。

**View** 判事又は陪審員の實地檢證。刑事事件に於て裁判所より檢證を命ぜらるる陪審員を受命檢證者(Viewers)と稱す。

**View of Frankpledge** 十人組の點檢。點檢は最初Hundred Court〔看〕に於て州奉行(Sheriff)によりて行はれしも、後代に至りCourt Leet〔看〕に於て領主が直接之を擔當せり。

**Vill** 町。教區。

**Villainous Judgment** 「Liberam legem amittere」を看よ。

**Villanagium**〔羅〕 「Copyhold」を看よ。

**Villein** 農奴。往時主として莊園(Manor)内の領主の料地(Lord's Demesne)に於て農業的役務に従事したる賤民を謂ふ。領主に隸屬し其許可なくしては他に移ることを得ず且つ財産を取得することを不得しものなり。

**Villein Tenure** 「Tenure」を看よ。

**Villenage** (1) 農奴(Villein)の身分又は地位。(2) = Villein Tenure. 「Tenure」を看よ。

**Vindictive Damages** 「Damages」を看よ。

**Vis major**〔羅〕 =Irresistible force. 不可抗力。主として暴風雨・地震等の天災地變を謂ふ。

**Viscount** 我が國の子爵に相當する爵位。BaronとEarlとの中間に位す。

**Visitor** 臨檢官。公益法人の内容調査・精神異常者の狀況調査等の爲めに任命せらるる者を謂ふ。

**Void** 無効なる。

**Voidable** 無効となし得べき。取消し得べき。

**Voir dire**〔佛〕 =To speak the truth. 豫備訊問。證人又は陪審員の適格なりや否や(例之、精神不健全なりとの主張ある場合)が争はるるとき、判事が其適格なりや否やを調査する爲になす訊問を謂ふ。

**Volenti non fit injuria**〔羅〕 =He who consents can not receive an injury. 同意したる者は權利侵害を受くることなしとの原則。即ち被害者が被告より被害を受くる危険あるを知りつゝ、被告の行爲に承諾(Leave and Licence: Consent)を與へ、又は自ら進んで其危険を冒し(Run the risk: Encounter the risk)たる場合は、因つて生じたる損害の賠償を受くる權利なしと云ふ原則なり。

**Voluntary** 無償の。任意の。

— **Disposition** 無償の財産處分。

— **Gift** 贈與。

— **Settlement** 「Settlement」を看よ。

— **Escape** 「Escape」を看よ。

— **Conveyance** 土地無償讓渡。

— **Waste** 「Waste」を看よ。

— **Winding-up** 「Winding-up」を看よ。

— **Winding-up under the supervision of the Court** 「Winding-up」を看よ。

**Vote** (1) 選舉。投票。(2) 以上の動詞。

**Vote by Ballot** 「Ballot」を看よ。

**Voter** 選舉人。投票人。選舉有資格

者。

**Vouch** 喚問する。召喚する。

**Vouchee to Warranty** Common Recovery〔看〕と稱する馴合訴訟に於て、他人の依頼を受け權利擔保(Warranty)の爲めに訴訟に参加し共同被告となる者を謂ふ。

**Voucher** (1) 取引の證據書類。(2) 他人に訴訟参加を求むる者。

## W

**Wager : Wagering Contract** 賭事契約。普通法は公序良俗に反せざる限り賭事契約を有效となせしも、Gaming Act (1845, s. 18)は競技・遊戯等のためにのみする場合以外は悉く之を無効とす。

**Wager of Battle** 決闘裁判。ウィリアム征服王が英國に輸入したるノルマンの古慣習に基く裁判方法なり。ジョージ三世(1760-1820)の治世に制定法(59 Geo. III. c. 46)を以て廢止せり。

**Wager of Law** =Compurgation. 其項を看よ。

**Wager (又は Wagering) Policy of Assurance** 「Policy of Assurance」を看よ。

**Wages** 賃金。使用人の勞務に對する報酬を謂ふ。勞働者・下級使用人の賃金債權は差押ふるを得ず。

**Waifs** (1) =Bona vacantia. 其項を看よ。(2) 盜人(Thief)が逃走中逮捕を恐れて放棄(Waived)したる物。所有者が盜人を逮捕又は訴追して有罪となしたる場合の外は國庫に歸屬す。

**Waive : Waiver** (1) 利益又は權利の拋棄。特に契約の合意解約(Rescission)の義に用ひらる。(2) 上記の動詞。

**Waiver of Tort (又は Injury)** 或事實關係より不法行爲と契約其他の法律關係が併發する場合に、不法行爲による賠償請求權を拋棄して契約其他の關係を根據として救済を求むること。

**Want of Prosecution** 原告の訴訟手續懈怠。訴訟却下の原因となることあり。

**Wapentake** =Hundred. 其項を看よ。

**War** 戰爭。

**Ward** 未成年の被後見人.

**Ward of Court** 裁判所の後見. 未成年者の身分又は財産に関する訴訟手續が高等裁判所の衡平法部に於て開始せらるるときは, 其未成年者は直ちに裁判所の法定後見に服し他人は之に干渉するを得ず.

**Wards** 都市の地方行政上の區劃.

**Wardship** (1) 後見に服する未成年者の身分・地位. (2) 封建時代の領主が領臣の死後, 其子が未成年(男二十一歳・女十六歳未滿)の間, 其子及其保有財産を後見し, 其財産の収益を取得する権利. 主として軍役的土地保有方法(Military Tenure)の附隨負擔として行はれたり.

**Warehouse, Bonded** 「Bonded Warehouse」を看よ.

**Warehouse (Keeper's) Certificate** 「Dock Warrant」を看よ.

**Warehouse Receipt** 倉荷證券.

**Warrant** (1) 委任. 指圖. 指圖證. (2) 刑事の令狀. (3) 民事の召喚狀. (4) 賣渡地の権利の瑕疵を擔保すること.

**Warrant for Delivery of Goods** 貨物引渡指圖證.

**Warrant of Attorney** 債務者が金銭支拂を確保する方便として豫め作成して債權者に差入るゝ訴訟委任狀の一種にして, 適當なる者を代理人と定め若し期日に債務を支拂はざるときは原告(債權者)の提起する訴訟に應訴して

出頭し, 原告の請求を認め又は缺席判決を默認することを之に委任するものなり.

**Warranty** (1) 擔保. 賣買目的物の状態・性質等に関する附隨的約款にして, 之に反したるときは損害賠償義務のみを發生せしむるものを謂ふ. 擔保なりや Condition [看]なりやは用語如何に關らず各場合の状況に應じ契約の解釋に依て決定すべきものとす. (Sale of Goods, Act, 1893, s. 62, sub-s. 1)

(イ) **Express** — 明示の擔保.

(ロ) **Implied** — 默示の擔保.

(2) 保險契約に於ては, 被保險者が或重要事項を擔保し又は或事項の履行を約束する約款にして事實上は Condition [看]なり. 例之, 堪航擔保(Warranty of Seaworthiness)の如し.

(3) 往時の土地讓渡に於ける瑕疵擔保の一種にして, 若し目的地に關し權利を主張する者あるときは讓受人の占有を保護し, 若し敗訴するときは同價額の土地を與ふることを約束するものなり.

**Waste** (1) 未耕作地. (2) 土地又は建物に對する永久的の毀損又は其性質の改變. Fee-simple の權利者(所有者)以外は通常 Waste をなす權利なく, 若し之を敢てしたる場合は損害賠償義務を生ず. 所有者以外の權利者が特別の授權によりて Waste を爲すことを認められたる場合を Unimpeachable for Waste (Waste の免責)と稱す.

**Active** (又は Voluntary) — Timber [看]の伐採, 家屋の破壊, 鑛石の發掘等の如き積極的な毀損又は改變, 動産冒認の不法行爲となる場合あり.

**Passive** (又は Permissive) — 家屋等に必要なる修繕をなさずして放置・破損せしめ, 或は土地の耕作を怠りて荒廢せしむるが如き不作爲による毀損.

**Ameliorating** — 改良を加へて性質を改變することを言ふ.

**Watch and Ward** (1) 見張と逮捕. 警察吏の夜間と晝間の職務行爲を表す語なり. (2) 夜間及晝間の當直警察吏.

**Watch Committee** 監察委員. 警察事務を統管する自治邑會(Borough Council)の委員を謂ふ.

**Water Right** 用水權. 流水使用權.

**Water-bailiff** (1) 往時の水上警察吏. (2) 密獵を防ぐ水邊監視人. (Salmon Fishery Acts)

**Watercourse** (1) 水路.

(2) **Right of** — 他人の土地を経て引水又は疏水をなす權利. 地役權なり.

**Water-gavel: Water Gavel**

(1) 入漁料. (2) 用水料.

**Waveson** = Flotsam. 其項を看よ.

**Way (, Right of)** 通行權.

**Public** — =Right over highways. 公道通行權, 公權なり.

**Private** — 私的通行權. 主として地役權なり.

**Way-bill** 貨物又は旅客の運送狀.

**Way-going Crop** = Away-going Crop. 其項を看よ.

**Wayleave** 他地運礦權. 他人所有地を過り, 採掘したる鑛物を運び出す權利を謂ふ.

**Wer: Wergild** 身體傷害に對する贖罪金.

**Whit Sunday: Whitsunday** 聖靈降臨祭日. Easter 後の第七日曜日を謂ふ.

**White Rent** 「Alba Firma」を看よ.

**Whole Blood** 「Blood」を看よ.

**Wild Animals** 「Animals」を看よ.

**Wilful** 故意の.

**Wilful Misrepresentation** 「Misrepresentation」を看よ.

**Will** 遺言又は遺言書. 往時は Testament の對語として土地の遺言のみを意味したるも現在は其區別なし. 遺言は原則として書面に作成の上遺言者之に署名をなし且つ證人による證明(Attestation)あるを要す. 口頭遺言(Nuncupative)は從軍中の軍人又は航海中の船員が證人の面前に於てなしたる場合にのみ有效なり. (Wills Act, 1937); (Wills (Soldiers and Sailors) Act, 1918); (Navy and Marines (Wills) Acts, 1865 and 1930)

**Wind up** Winding-up の動詞.

**Winding-up** 組合・會社・其他社團の解散.

— of Partnership 組合解散. 任意解散(Voluntary), 及び組合解散の訴に

於て命ぜらるゝ法定解散(— by Court)の二種あり。

— of Companies 會社解散. 任意解散(Voluntary —), 及び裁判所の監督の下に行ふ監督附任意解散(Voluntary — under the Supervision of the Court), 並に裁判所が強制的に行ふ強制解散(Compulsory —)の三種あり。

**Wisby, Laws of** 「Laws of Wisby」を看よ。

**Wit (, To)** = Namely. 即ち. 詳言すれば。

**Witchcraft** 魔術施行罪. 往時に於ては死刑に處したり. 1735年廢止。

**Witenagemot** アングロ・サクソン時代の國事會議にして大僧正・貴族等を以て組織し、國王の諮詢に應じて立法・司法・其他國政の樞機を議したるものなり。「Great Council」参照。

**With Average : W. A.** 特擔分損擔保約款. 保險者が法律によりて除外せられたるものを除く他の一切の損害を填補する旨を約する保險契約の約款. Average Clause とも稱す。

**Withdrawal** 撤回. 取消. 撤退.  
— of Action 訴に於ける主張の撤回. 原告が全主張を撤回する場合は Discontinuance [看] となる。

— of Candidate 候補辭退。

— of a Juror 陪審員一人の撤退. 事件が陪審に付されたる後、判事の勸告其他により當事者の合意を以て陪審員中の一人を撤退せしめ、進行不能の

理由を以て訴を中止せしむる手續を謂ふ. 通常の場合に於ては之により訴は終結したるものと看做す。

**Without day** 「Eat inde sine die」を看よ。

**Without Prejudice** 不利益使用禁止. 利害相反する當事者間の和解交渉・通信書等に用ひらるゝ語にして、交渉決裂するも其中にある陳述を相手方の有利に使用し又は證據として提出することを得ざる旨を言明する語なり。

**Without Recourse (to Me)** 代理人が自身の責任を免るゝ爲めに爲替手形に記載する償還請求に應ぜざる旨の注意書。

**Witness** 訴訟事件の證人. 證人は陳述前に必ず宣誓(Oath 又は Solemn affirmation)をなすことを要す. 1851年以後は當事者も亦證人となることを得。(Evidence Act, 1851) 訊問をなす當事者側に悪感を有する證人を Hostile (又は Adverse) — と稱す. (2) 立會證人. 遺言書・契約證書等の作成に必要な證人を謂ふ. (3) 捺印證書・遺言書其他書面が眞正に成立したることを證する爲めに作成者・證人等が署名をなすこと. (4) 立證する. 證明する。

**Witnessing Part** = Testatum. 其項を看よ。

**Woolsack** 上院議長席. 大法官が上院議長たる資格に於て座する席を謂ふ. 大法官が一議員として投票する際

には此席よりなすことを得るも、一議員として演説をなすときは之を去りて通常席に着くを要す。

**Words of Limitation** 他人に Estate [看] を讓渡又は遺贈する際、其物權の大小たる存續範圍を定むる讓渡文句. 例之、Fee-simple [Estate in Fee-simple 看] の權利を與ふる Grant to A and his heirs なる形式中の “his heirs” なる語の如きものを謂ふ. 往時 Grant to A なる形式は A に其畢生間の物權を與ふるに過ぎざりしかば、之より大なる物權を與へんが爲には、上記の形式に讓渡文句を附することを要したり. 後 L. P. Act, 1925, s. 60 は土地讓渡證書は反對の意思表示なき限り讓渡者の有する總ての權利を移轉せしむる旨の規定を設けたるを以て、讓渡文句は不用となるに至れり。

**Words of Severance** 數人に共有として財産を與へんとする場合に必要な分離文句. 例之、Grant to A and B “equally or respectively” の如きものを謂ふ. 此文句を用ひざるときは合有を生ず。

**Wounding and Maiming.** 暴行傷害. 犯情重き Battery [看] なり。

**Wreck** 漂着難破物. 船舶難破の後汀に打揚げられたる動産を謂ふ. Flotsam・Jetsam・Ligan・Derelict [各看] も亦汀に漂着せるときは漂着難破物となる. 往時に於ては盡く國王に歸屬したりしも、現在は一年以内に所有者なき

場合に限り國庫の所屬となる。

**Wreck Commissioners** 船舶事故委員會. 商務省の要求によりて船舶事故の審査をなす委員會を謂ふ. 委員は Merchant Shipping Act (1894) に基き大法官之を任命す。

**Writ** 令狀. 或者に作爲又は不作爲を命ずる爲めに國王の名に於て裁判所其他が發する命令書を謂ふ. 通常は訟廷外辯護士が令狀用紙に要件を記入して作成し、裁判所の捺印を得るものなり。

**Prerogative** — 大權令狀. 直接國王の大權に基く令狀にして、一應申立て通りの證明ある場合に裁判所が自由裁量により發給する令狀を謂ふ. Mandamus・Habeas Corpus の如きものなり. — of Right (又は Course) 必給令狀. 一定の申請手續をとれば必ず發せらるゝ令狀を謂ふ. 下記の種類あり。

**Original Writ** 開審令狀. 往時普通法裁判所が用ひたる人的訴訟(Personal Action)の開始令狀にして、國璽を押捺し、國王の名を以て被告を裁判所に召喚するものなり. 現行の呼出狀(Writ of Summons) は 1842年開審令狀に代へて創設せられたるものなり。

**Judicial Writ** 裁判所令狀. 裁判所が其名に於て所印を捺して發する令狀を謂ふ. 中間令狀(Interlocutory Writ)・執行狀(Writ of Execution)等開審令狀以外の令狀は之に屬す。

**Writ a capias ad satisfaciendum**

= Capias ad satisfaciendum. 其項を看よ。

**Writ Department** 高等裁判所 (High Court) の中央事務局令狀交付部。

**Writ of Admeasurement of Dower** 寡婦遺留産 (Dower) の法定額を超過して財産を取得したる寡婦に對し、家督相續人 (Heir) が超過分の引渡を求むる訴の令狀。

**Writ of Assistance** 強制管理物引渡令狀。強制管理に付されたる物件を債務者が管理人に引渡さざる場合、執行官 (Sheriff) に命じて其引渡をなさしむる令狀。現在は特定動産に關してのみ此令狀を用ひ、土地は通常の土地引渡令狀 (Writ of Possession) によりて引渡を行ふ。

**Writ of Attachment** 勾留令狀。裁判所の命令に服せざる者を逮捕し、命令に服する迄勾留せしむる令狀を謂ふ。主として裁判所侮辱 (Contempt of Court) をなしたる者に對して發せらるるものなり。

**Writ of Attaint** 陪審査問令狀。通常陪審 (Petty Jury) が虚偽答申をなしたる疑ある場合に其有無を審査せしむる爲め二十四名の起訴陪審 (Grand Jury) を召集する令狀を謂ふ。1825年廢止。

**Writ of Audita Querela** = Audita Querela. 其項を看よ。

**Writ of Certiorari** = Certiorari. 其項を看よ。

**Writ of Covenant** 捺印契約 (Cove-

nant) の不履行に對し損害賠償を求むる訴の令狀。

**Writ of Deceit** 代理人の馴合其他不當なる對物訴訟 (Real Action) によりて土地を喪失したる者が、土地を回復する爲めに提起する訴の令狀。3 and 4 Wm. IV c. 27, s. 36 を以て廢止せらる。

**Writ of Delivery** 動産引渡令狀。動産引渡を命ずる判決を執行する令狀を謂ふ。

**Writ of Detainer** 債務不履行等の理由により既に勾留中の被告を、他の理由によりて更に勾留せしむる往時の令狀。

**Writ of Distringas** = Distringas. 其項を看よ。

**Writ of Dower** 寡婦遺留産引渡令狀。亡夫の財産を承繼したる家督相續人 (Heir) に對し寡婦が其遺留産の引渡を求むる訴の令狀にして、遺留産全部の引渡を求むる爲の令狀 (Writ of Dower under nihil habet) と、遺留産の一部の引渡を受けたる寡婦が不足分の引渡を求むる爲の令狀 (Writ of Right of Dower) の二種あり。何れも Common Law Procedure Act (1860) によりて廢止せらる。

**Writ of Elegit** = Elegit. 其項を看よ。

**Writ of Entry** 「Writs of Entry」を看よ。

**Writ of Error** 覆審令狀。往時の上訴令狀なり。民事に關しては Jud. Act (1875) によりて其形式は Appeal の制度

の創設と共に廢止せられたるも、刑事々件に關しては今尙ほ之を用ふ。

**Writ of Execution** 判決執行令狀。尙「Execution」を看よ。

**Writ of Fieri Facias** (又は Fi. Fa.) 「Fieri facias」を看よ。

**Writ of Habeas Corpus** = Habeas Corpus. 其項を看よ。

**Writ of Inquiry** 不定額賠償請求の訴に於て、中間判決 (Interlocutory Judgment) をなしたる場合に、執行官 (Sheriff) に命じて陪審員を召集し、賠償額の査定手續をなさしむる令狀。

**Writ of Mandamus** = Mandamus. 其項を看よ。

**Writ of Mesne** 中間領主に所屬する陪臣が其最高領主 (Lord Paramount) より差押 (Distrain) を受けたる場合に其所屬する中間領主に對して救済を求めたる往時の令狀。

**Writ of Possession** 土地占有回復令狀。土地占有回復の判決を執行する爲めの令狀にして、目的地に立入り其占有を權利者に引渡すことを執行官 (Sheriff) に命令するものなり。

**Writ of Prohibition** 「Prohibition」を看よ。

**Writ of Right** (1) 土地の權利者 (主として Fee simple の保有者) が土地冒認者に對して提起する本權の訴の令狀。(2) Prerogative Writ の對語。尙ほ「Writ」を看よ。

**Writ of scire facias** 「Scire facias」

を看よ。

**Writ of Second Deliverance** 往時差押動産回復訴訟 (Replevin) に敗訴したる原告が申請をなし得たる第二回目の動産引渡令狀。

**Writ of Sequestration** = Sequestration. 其項を看よ。

**Writ of Subpoena** 「Subpoena」を看よ。

**Writ of Summons** 「Summons」を看よ。

**Writ of Supersedeas** 訴訟停止令狀

**Writ on the Case** 「Action on the Case」を看よ。

**Writing** 文書。書面。

**Writing under** 「Subscription」を看よ。

**Writs of Entry** 土地侵奪者及び其承繼人に對して權利者が其回復を求むる對物訴訟の總稱。本權の訴と占有の訴との中間に位し兩者の性質を併有したり。Real Property Limitation Act (1833) により廢止せられたり。

— in the quibus 侵奪者自身に對する土地回復の訴。

— in the per 侵奪者の直接の承繼人に對する土地回復の訴。

— in the per and cui 侵奪者の承繼者より承繼したる者に對する土地回復の訴。

— in the post 上記以外の轉得者に對する土地回復の訴。

**Written Constitution** 「Constitution」を看よ。

**Written Contract** 「Contract」を看よ。

**Written Law** Unwritten Law の對語。成文法。

**Wrong** 不法なる行爲。侵害行爲。

不法行爲。

**Private** — 私犯即ち不法行爲。

**Public** — 犯罪。

**Wrong-doer** 不法なる行爲をなしたる者。不法行爲者。

**Wrongful** 不法なる。

## Y

**Year** 年。年は曆に従つて算ぶ。

**Year Books** エドワード一世(1272-1307)よりヘンリー八世(1509-1547)に至る1290-1535の間に編纂されたる連続判例集にして、英國判例集の濫觴なり。當時の見習法曹が各事件の訴訟手續を覺書したるものを編輯せるものなりと傳へらる。ノルマン語を以て綴られ、國王の即位年に従ひて編別せられ

たるが故に此名稱を生じたり。

**Year, Day and Waste** 「An, Jour et Waste」を看よ。

**Yeoman** 往時一定面積以上のFreehold [君]の土地を有し種々の公資格を有したる英國公民。

**Yield** 領臣又は賃借人が領主又は賃借人に對して土地保有に對する役務(Service)の履行をなすこと。

## 英國國王治世年表

<b>William I.</b> .....	October 14, 1066, to September 9, 1087	....21 years
<b>William II.</b> .....	September 26, 1087, to August 2, 1100	....13 years
<b>Henry I.</b> .....	August 5, 1100, to December 1, 1135	....36 years
<b>Stephen.</b> .....	December 26, 1135, to October 25, 1154	....19 years
<b>Henry II.</b> .....	December 19, 1154, to July 6, 1189	....35 years
<b>Richard I.</b> .....	September 3, 1189, to April 6, 1199	....10 years
<b>John.</b> .....	May 27, 1199, to October 19, 1216	....18 years
<b>Henry III.</b> .....	October 28, 1216, to November 16, 1272	....57 years
<b>Edward I.</b> .....	November 20, 1272, to July 7, 1307	....35 years
<b>Edward II.</b> .....	July 8, 1307, to January 20, 1327	....20 years
<b>Edward III.</b> .....	January 25, 1327, to June 21, 1377	....51 years
<b>Richard II.</b> .....	June 22, 1377, to September 29, 1399	....23 years
<b>Henry IV.</b> .....	September 30, 1399, to March 20, 1413	....14 years
<b>Henry V.</b> .....	March 21, 1413, to August 31, 1422	....10 years
<b>Henry VI.</b> .....	September 1, 1422, to March 4, 1461	....39 years
<b>Edward IV.</b> .....	March 4, 1461, to April 9, 1483	....23 years
<b>Edward V.</b> .....	April 9, 1483, to June 25, 1483	....1 year
<b>Richard III.</b> .....	June 26, 1483, to August 22, 1485	....3 years
<b>Henry VII.</b> .....	August 22, 1485, to April 21, 1509	....24 years
<b>Henry VIII.</b> .....	April 22, 1509, to January 28, 1547	....38 years
<b>Edward VI.</b> .....	January 28, 1547, to July 6, 1553	....7 years
<b>Mary.</b> .....	July 6, 1553, to November 17, 1558	....6 years
<b>Elizabeth.</b> .....	November 17, 1558, to March 24, 1603	....45 years
<b>James I.</b> .....	March 24, 1603, to March 27, 1625	....23 years
<b>Charles I.</b> .....	March 27, 1625, to January 30, 1649	....24 years
<b>Charles II.</b> .....	January 30, 1649, to February 6, 1685	....37 years
<b>James II.</b> .....	February 6, 1685, to December 11, 1688	....4 years
<b>William and Mary.</b>	February 13, 1689, to March 8, 1702	....14 years
<b>Anne.</b> .....	March 8, 1702, to August 1, 1714	....13 years

George I. ....	August 1, 1714, to June 11, 1727 .....	13 years
George II. ....	June 11, 1727, to October 25, 1760 .....	34 years
George III. ....	October 25, 1760, to January 29, 1820 .....	60 years
George IV. ....	January 29, 1820, to June 26, 1830 .....	11 years
William IV. ....	June 26, 1830, to June 20, 1837 .....	7 years
Victoria. ....	June 20, 1837, to January 22, 1901 .....	64 years
Edward VII. ....	January 22, 1901, to May 6, 1910 .....	10 years
George V. ....	May 6, 1910, to January 20, 1936 .....	26 years
Edward VIII. ....	January 20, 1936, to December 11, 1936....	11 months
George VI. ....	December 11, 1936.	

## 議會制定法略解

(必ずしも現行法ならず)

**Act of Settlement** 本文の其項を看よ。

**Act of Supremacy** 本文の其項を看よ。

**Act of Uniformity** 本文の其項を看よ。

**Administration of Estates Act, 1925.** 遺産管理法・遺産管理に関する制定法を統合したるものにして、物的遺産の承継方法・遺言執行者及遺産管理人・遺産清算・残余財産の分配等に関する規定を定む。本文「Administration」中の — of Estate 参照。

**Administration of Justice (Miscellaneous Provisions) Act, 1939.** 主として起訴陪審制度の廢止及び起訴手續の修正をなしたるものなり。本文「Jury」中の Grand — 参照。

**Adoption of Children Act, 1926.** 養子法。未成年者養子の制度を創設し、其手續・效果等を定めたるものなり。本文「Adoption」中の — of Children 参照。

**Bankruptcy Act, 1914.** 破産法。破産に関する法を統合したるものにして、破産行爲より免責に至る手續・管財・公任收益管理人及商務省員の任務・破産管財人・破産裁判所の構成及權限・

破産犯罪等に関する規定を設く。本文「Bankruptcy」参照。

**Bill of Sale Act, 1878.** 有體動産賣渡證書法。秘密の有體動産賣渡證書により債權者を詐害することを防止する爲め、既存の法を統合・修正したるものにして、有體動産賣渡證書の登録を嚴行することを主たる目的とす。本文「Bill of Sale」参照。

**Bills of Exchange Act, 1882.** 爲替手形法。爲替手形・小切手・約束手形に関する法を成文化したるものにして、爲替手形の形式及解釋・手形能力及手形代理・手形に對する對價・流通・所持人の一般責任・當事者の責任・手形の消滅等に関する規定を含む。

**British Nationality and Status of Aliens Act, 1914.** 英國國籍及外國人身分法。英國國籍及外國人の身分に関する制定法を統合・修正したるものにして、生來英國人・歸化・英國國籍の得喪・外國人の能力等に関する規定を定む。

**Central Criminal Court Act, 1834.** 中央刑事裁判所法。倫敦市及び其近接地に於ける犯罪事件審理の爲に中央刑事裁判所を新設したるものなり。本文「Central Criminal Court」参照。

**Companies(Consolidation) Act, 1929.**

會社(統合)法. 1908年より1928年に至る間に制定せられたる會社法及び之に關係ある二三の制定法を統合したるものにして、會社の設立・株式及び社債・擔保登記・營業及び經營・解散・收益管理人等に就き規定す。

**Copyright Act, 1911.**

著作権法. 著作権に關する法を修正・統合したるものにして、國內的著作権の内容・效力・侵害・保護期間・著作權・民事刑事の救済及び國際的著作権に關する規定等より成る。

**Criminal Appeal Act, 1907.**

刑事上訴法. 刑事上訴裁判所を設立し、刑事上訴に關する法を修正したるものにして、刑事上訴裁判所の構成・上訴權と上訴の受理・上訴手續等を定む。本文「Court of Criminal Appeal」參照。

**De Donis Conditionalibus, Statute,**

1285. 「Statute De Donis, 1285」を看よ。

**Debtors Act, 1869.**

債務者法. 債務不履行に因る債務者拘禁制度の廢止及び詐害的債務者の處罰等を定めたるものなり。本文「Imprisonment for Debt」參照。

**Distribution, Statutes of, 1670 and**

1685. 人的遺産相續順位法. 人的遺産の無遺言相續に關する順位を定めたるものなり。本文「Distribution」參照。

**Employers' Liability Act, 1880.**

使用者賠償責任法. 労働者が就業中受けたる身體損害に對する使用者の賠償責任の加重等に關し規定をなせるものなり。本文「Common Employment」參照。

**Factors Act, 1889.**

問屋法. 從來の問屋法(制定法)を修正・統合したるものにして、商事代理人が營業上なしたる有體動産處分の效力・賣買契約後賣主又は買主の有體動産處分の效力・物權證券移轉の效力等に關する規定を含む。本文「Factor」參照。

**Fatal Accidents Act, 1846.**

致命災害法. Lord Campbell's Act とも言ふ。不法行爲に因る事故によりて死亡したる者の遺族に對し、損害賠償請求權を與へたるものなり。請求權者の範圍・出訴期限等を定む。本文「Common Employment」參照。

**Fines and Recoveries Act, 1833.**

Fine 及び Recovery の方法による限嗣物權の廢除方法を廢止し、捺印證書を以て簡單に限嗣物權を處分する方法を創設したるものなり。本文「Fine」; 「Recovery」各參照。

**Forfeiture Act, 1870.**

失權法. 叛逆罪・重罪に關し、有罪判決に伴ふ失權等の廢止及其他二三の修正をなしたるものなり。本文「Forfeiture」中の「for Felony」參照。

**Forgery Act, 1861.**

偽造法. イングランド及びアイルランドに於ける偽

造罪に關する成文法を統合・修正したるものにして、詔書・有價證券・通貨(紙幣又は銀行券)・公私文書等の偽造・行使に關する處罰を定む。

**Guardianship of Infants Act, 1925.**

未成年者後見法. 未成年者の後見・監護・婚姻に關する法を修正したるものにして、是等に關し未成年者の父母に各平等の權利を附與することを目的とす。本文「Guardianship」參照。

**Indictable Offences Act, 1848.**

要起訴犯罪法. イングランド及びウエールズに於ける要起訴犯罪に關する治安判事の閉廷期中の職務履行を助長することを目的としたるものにして、犯人の逮捕・召喚・證人訊問・保釋等の豫審手續を主として定むるものなり。本文「Indictable Offences」; 「Indictment」各參照。

**Infants Relief Act, 1874.**

未成年者救済法. 未成年者の契約に關する法を修正したるものにして、未成年者による契約の效力及び追認の效果に付き規定す。

**Inheritance Act, 1833.**

物的遺産家督相續順位法. 物的遺産に關する家督相續の順位を定めたるものなり。

**Land Charges Act, 1925.**

土地負擔法. 繫屬訴訟・年金・土地に關する令狀又は命令・債務整理證書・土地負擔等の登記及び登記調査に關する制定法を統合したるものなり。本文「Land Charges」參照。

**Land Registration Act, 1925.**

土地登記法. 土地移轉に關する制定法及登記されたる土地に關する制定法を統合したるものにして、土地登記・登記名義移轉・賃借權者の豫告登記・無斷移轉禁止登記・裁判所の爲す登記禁止・處分制限登記・土地及負擔權利證・登記の效果・登記更正と損害補償・特種の土地に關する規定・強制登記・登記所の組織・權限等に關する規定より成る。本文「Land Registration」參照。

**Larceny Act, 1916.**

不法領得法. 起訴によりて處罰し得べき財産不法領得罪及び類似犯に關する法を統合し且つ簡略にしたるものにして、窃盜・横領・強盜・脅喝・收賄等及び是等諸犯罪の訴追方法に付き規定す。

**Law of Property Act, 1925.**

財産法. イングランド及びウエールズに於ける土地移轉手續及び財産法に關する制定法を統合したるものなり。普通法上の物的財産・衡平法上の物權・財産取得者指定權に關する總則、讓渡證書、賣渡擔保・地代負擔・代理權、衡平法上の物權・無體動産、賃借權、財産取得者指定權、財産永久拘束及收益累積、有夫女・精神異常者、取消し得べき財産處分其他に關する規定を含む。

**Law Reform (Married Women and**

Tortfeasors) Act, 1935. 妻の民事責任能力・財産能力・夫の責任、及び共同不法行爲者に對する訴訟手續並に共同不法行爲者相互間の求償權に關



する法を併せ修正したるものなり。

**Law Reform (Miscellaneous Provisions) Act, 1934.**

訴訟原因に関する死亡の影響及び民事訴訟に於ける利息支拂を命ずる判決の附與に関する法を修正したるものなり。

**Legitimacy Act, 1926.**

準正法。婚姻外出生児に関する法を修正したるものにして、主として後婚認正の要件及效力を定む。本文「Legitimations」参照。

**Limited Partnerships Act, 1907.**

有限責任組合法。有限責任組合の制度を創設したるものなり。本文「Partnership」中の Limited — 参照。

**Marine Insurance Act, 1906.**

海上保険法。海上保険に関する法を成文化したるものにして、海上保険の定義・被保険利益・告知義務・重複保険・擔保 (Warranty)・航海・契約讓渡・保険損害及委付・一部損害・損害填補の範圍・損害填補後の保険者の権利・保険料の返戻・相互保険に関する規定等より成る。

**Marriage Acts.**

婚姻法。婚姻の舉式方法・年齢・兩親又は後見人の同意等を定めたる議會制定法の總稱なり。其主なるものは、Marriage Act, 1753 (Lord Hardwick's Act); Marriage Act, 1834; Marriage Act, 1836 にして、特別の場合に關しては其他多數の制定法あり。

**Married Women's Property Act,**

1982. 既婚婦財産法。妻の財産に關する從來の議會制定法を統合・修正したるものにして、獨身女同様の財産の取得・保有・處分の能力を妻に認むることを主たる目的とす。本文「Husband and Wife」参照。

**Merchant Shipping Act, 1894.**

商船法。商船に關する從來の制定法を統合したるものにして、船舶登録・船員・旅客船と移民船・漁船・航海安全・船舶事故に關する審査手續・船貨の引渡・船舶所有者の責任・海難と其救助・水先案内・燈臺等に關する規定を含む。

**Mortmain and Charitable Uses Act,**

1888. 法人に對する土地讓渡及び公益に供せらるる用益の爲の土地讓渡に關する法を統合・修正したるものにして、特定の場合以外は前者を沒收し後者を無効とす。本文「Mortmain」参照。

**Offences against the Person Act,**

1861. 對人犯罪法。イングランド及びアイルランドに於ける對人犯罪に關する制定法を統合・修正したるものにして、致死行爲、殺人未遂、故意傷害、毆打、婦女の姦淫・略取・掠奪、幼兒の略取・誘拐、重婚、墮胎未遂、出生隱秘、不自然性行爲・獸姦、犯罪遂行の爲の爆藥の所持及び製造等に關する處罰を定む。

**Partnership Act, 1890.**

組合法。組合に關する法の宣示・修正をなすことを目的としたるものにして、組合の性質・組合員と對外關係・組合員相互

の關係・組合解散及び其の効果等を定む。本文「Partnership」参照。

**Patents and Designs Act, 1907.**

特許及意匠法。發明特許・意匠登録に關する制定法及商標に關する制定法の一部を統合したるものにして、特許權の附與手續・特許權の效力・意匠の登録及特許局の職制等に關し規定す。

**Prescription Act, 1832.**

取得時効法。地役權の取得時効期間を短縮することを目的としたるものにして、入會採取權、通行權、引水・疎水權、採光權等の時効に就き規定す。

**Prosecution of Offences Act, 1879.**

犯罪訴追法。イングランドに於ける犯罪訴追をより効果的ならしむることを目的とするものにして、公訴官の設置及其職務權限を定む。

**Quia Emptores, 1290.**

「Statute Quia Emptores, 1290」を看よ。

**Sale of Goods Act, 1893.**

動産賣買法。動産賣買に關する法を成文化したるものにして、動産賣買契約・賣買契約の効果・其履行・代金不拂の際に於ける賣主の權利・契約違反に對する訴訟等に關する規定より成る。

**Settled Land Act, 1925.**

イングランド及びウェールズに於ける相繼産設定地に關する制定法を統合したるものにして、總則規定・畢生間物權者の權限・換價元金の利殖方法・換價元金による土地の改良及び其他の手續を定む。

**Statute De Donis, 1285.**

“De Donis Conditionalibus”..... (=concerning conditional gift....) なる句を以て始まる制定法 (13 Edw. c. 1) なり。受與者の直系家督相續人のみが承繼することを條件とする土地封與ありたる場合に於ては、受與者は其土地の自由讓渡をなし得ざることを規定す。

**Statute of Frauds, 1677.**

詐欺防止法。詐欺又は偽證の防止を目的としたるものにして、保證契約及び婚姻を約因とする物的財産の賣買契約は、署名をなしたる書面によるに非ざれば之に基きて出訴し得ざること (24 條)、及び價格十磅以上の有體動産賣買契約は、一部履行又は手附の受授又は署名をなしたる書面によらざれば無効なること (17 條) 等を定む。

**Statute of Uses, 1535.**

用益法。用益 (use) の濫用禁止の目的を以て制定せられたるものにして、用益の方法による土地處分ありたるときは、用益受益者自身を普通法上の權利者と看做す旨を定む。本文「Use」参照。

**Statute of Wills, 1840.**

遺言法。Socage tenure による土地の fee simple の保有者に遺言處分の權限を認めたるものなり。

**Statute Quia Emptores, 1290.**

“Quia Emptores”..... (=because purchasers) なる語を以て始まる制定法 (18 Edw. 1, c. 1) にして、復封與を禁じ、土地の讓渡を認め、讓受人は讓渡人の領主と直接の君臣關係に立つ旨を定め

たるものなり、本文「Subinfeudation」参照。

**Statutes of Limitation** 本文の其項を看よ。

**Supreme Court of Judicature Act, 1873.** 最高裁判所構成法。最高裁判所の設立と、イングランドの司法制度改良、並びに樞密院司法委員会の権限を最高裁判所の控訴部に移管することとを目的す。最高裁判所の構成・管轄と法の適用・開廷期及び事務の分配・訴訟手続・裁判所職員・職務権限・下位裁判所の管轄等に関する規定より成り、訟診規程を定むる附則あり。Judicature Act, 1873 と凡稱す。

**Supreme Court of Judicature Act, 1875.** 最高裁判所構成法。Judicature Act, 1873 の修正及補充を目的とせるものにして、補則に訴訟規定を、附則に訴訟文例を定む。本法は上記1873年の構成法と合體して一つの法律となるべきものにして、“Jud. Acts, 1873 and 1875” と引用せらる。

**Trade Disputes Act, 1906.** 労働争議法。労働組合及労働争議に関するものにして、労働争議に関する労働組合の責任、及び之に對する不法行爲訴訟の禁止等を定む。

**Trade Disputes and Trade Unions Act, 1927.** 労働争議及労働組合法。労働争議・労働組合に関する法を宣示、

修正したるものにして、不法なる同盟罷業・工場閉鎖・参加拒絶者の保護・脅迫の禁止・公務員の組合参加・組合基金の據出等に関する規定を含む。本文「Trade Unions」参照。

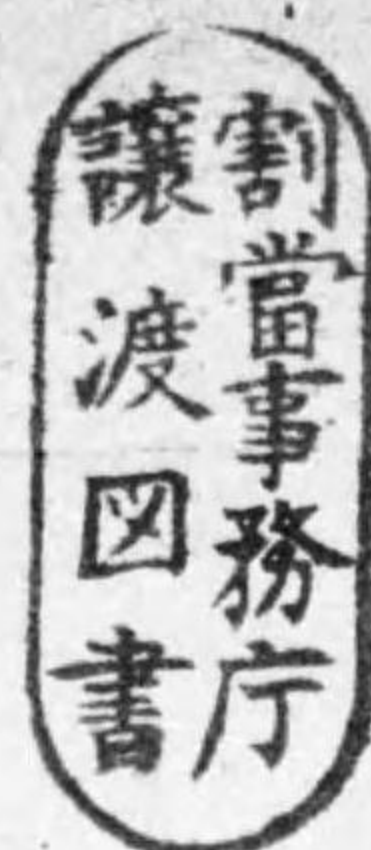
**Trade Marks Act, 1905.** 商標法。商標に関する法を統合・修正したるものにして、商標登録・登録商標の譲渡等に関し規定す。

**Trade Unions Act, 1871.** 労働組合法。労働組合に関する法を修正し、労働組合の違法性・組合契約の效力・組合登記・役員等の處罰手続等を規定す。本文「Trade Unions」参照。

**Trustee Act, 1925.** 受託者法。イングランド及びウェールズに於ける受託者に関する制定法の一部を統合したるものにして、信託財産利殖方法・受託者及び遺産代表者の権限・受託者の指定・離任・裁判所の権限等を定む。

**Wills Act, 1837.** 遺言法。財産の種類による遺贈権制限の撤廢、遺言能力、遺言方式、取消・變更・撤回、遺贈等に関する規定を定めたるものなり。

**Workmen's Compensation Act, 1925.** 労働者災害補償法。労働者が就業中蒙りたる災害補償に関する法を統合したるものにして、補償請求権・補償額・補償条件・補償の決定手続・本法によらざる救済との關係・特種職業及び疾病に對する本法の適用範圍等を定む。



(日本出版協會會員番號 A125007)

昭和十八年一月十五日 初版發行  
昭和二十三年九月二十五日 四版發行

英法辭典 定價金貳百拾圓

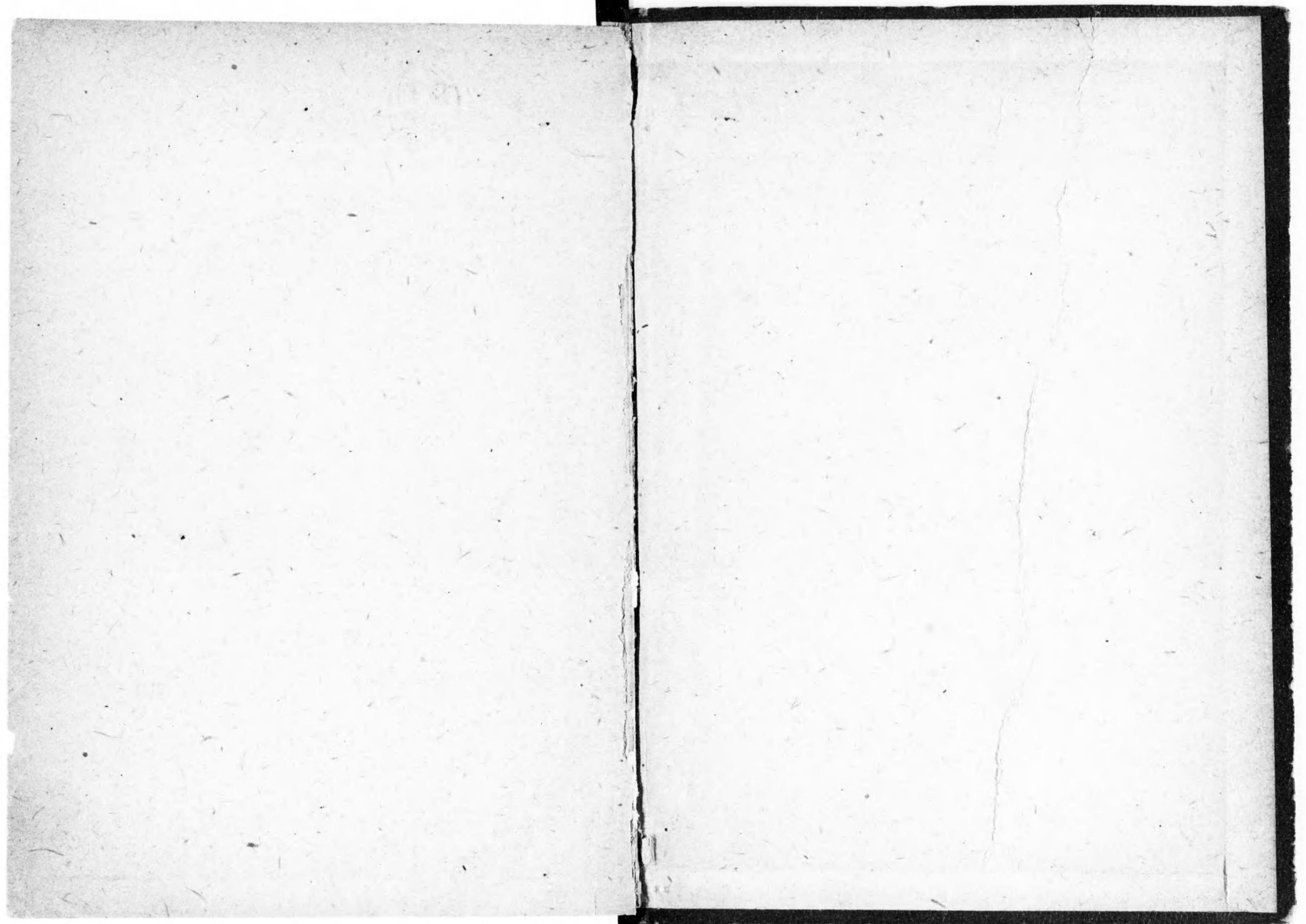
編輯者 増島六郎  
發行所 江草四郎  
印刷者 笠井朝義

東京都千代田區神田保町二丁目十七番地  
東京都港區芝南佐久間町一ノ五十三番地

書肆 有斐閣  
電話九段(調)〇三三三・〇三三四  
本郷支店 文京區東京大學正門前  
京都支店 左京區吉田牛ノ宮町三  
東京都千代田區神田淡路町二丁目九番地

配給元 日本出版配給株式會社

印刷 笠井出版印刷社  
製本 笠井製本所



320
40

Ⓢ

終